

取引マニュアル

http://marketdatasystems.com/cfd_plus/

CFD^{PLUS}

目次

1 取引をはじめる前に

1 初回ログインについて	2
2 維持証拠金について	5
3 ファンディングコストについて	8
4 レバレッジについて	9
5 強制ロスカットについて	10
6 取引情報について	12

2 取引をはじめる

1 銘柄を選択する	25
2 成行注文を出す	26
3 リープオーダーについて	29
4 ポジションを清算する	32
5 IfDone 注文について	38

3 各種注文・取引の方法

1 ギャランティストップについて	40
2 トレーリングストップについて	41
3 ワンクリック取引について	45
4 両建て(ヘッジ)取引について	46
5 バイナリーオプションについて	51

4 画面・操作説明

1 「マーケット」の見方	57
2 「ポジション一覧」の見方	59
3 「取引状況一覧」の見方	62
4 「My Account」の見方	63
5 「ファインダ」の見方	2-1「銘柄を選択する」参照
6 「未決オーダー」の見方	2-3「リープオーダーについて」参照

5 便利な機能

1 ウォッチリストの操作方法	78
2 レイアウトを保存する	81
3 アラートを設定する	82

6 情報・分析ツール

1 ニュースを見る	87
2 チャートを見る	90

PART 1



取引をはじめる前に

- SECTION 1-01 初回ログインについて
- SECTION 1-02 維持証拠金について
- SECTION 1-03 ファンディングコストと配当金
- SECTION 1-04 レバレッジについて
- SECTION 1-05 強制ロスカットについて
- SECTION 1-06 取引情報について



PART 1 取引をはじめる前に

SECTION はじめてのログインと口座の有効化

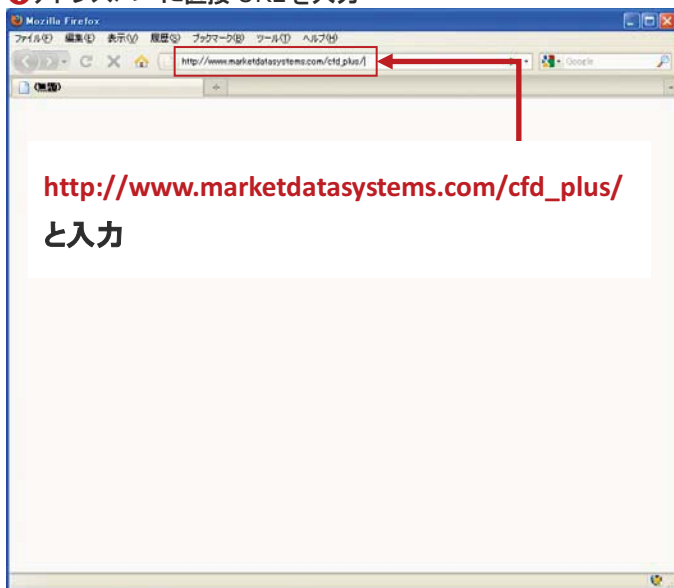
1-01 初回ログインについて

本取引システムは、ブラウザ上で軽快に操作できるプラットフォームです。そのため、面倒なソフトウェアのダウンロードが必要なく、インターネットにアクセスできる環境であれば、いつでもどこでも快適にお取引いただけます。

システムへのログイン方法

手順 1 インターネットブラウザにてサービスサイトへアクセスします。

①アドレスバーに直接 URL を入力



②または証券ログイン後のページよりリンクをクリック



手順 2 ログインボックスに CFD PLUS 口座開設申込フォームに入力したログイン ID とパスワードを入力してください。



ログイン
ログインID
パスワード
デモ口座
ログイン

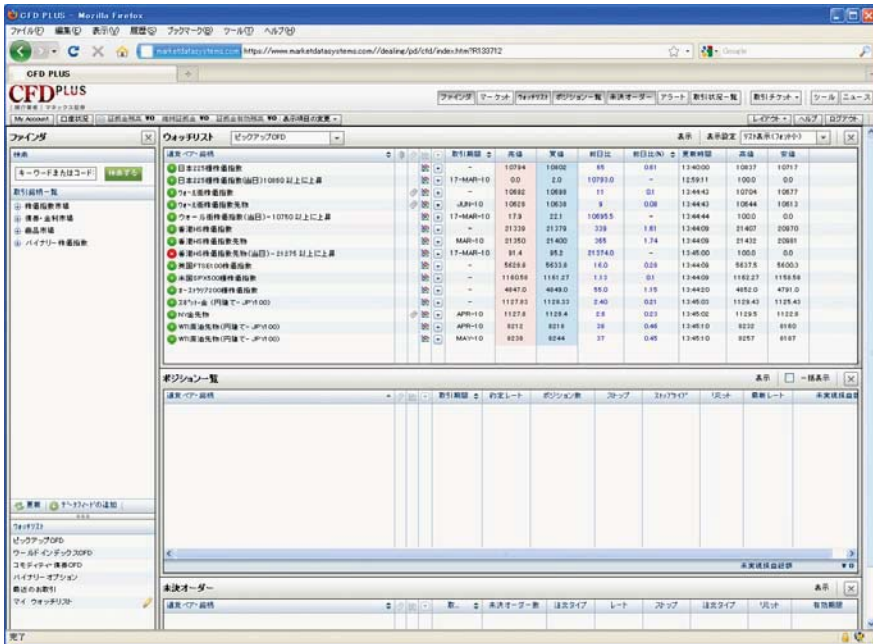
ログイン
ログインID
パスワード
デモ口座
ログイン

デモ口座へのログインの場合はパスワード欄下部の「デモ口座」にチェックをしてください。

PART 1 取引をはじめの前に

初回ログインについて

取引システム画面にログインができます



注意!

申込フォームに入力・送信後、お客さまは取引システムにログインができる状態となりますが、お取引はできない状態です。取引受託業者のエフエックス・オンライン・ジャパンに本人確認書類をご送付いただき、取引システムに入力して口座を有効化するためのベストレシーバー番号を郵送でお受け取りいただく必要があります。※デモ口座は有効化不要です。(下記「口座の有効化する」参照)

ワンポイント

取引システムへのログインに証券サイトへのログインは不要です。次回以降のログインのために、サービスサイト URL をインターネットブラウザの「お気に入り」に加えていただくと簡単にアクセス可能です。

口座を有効化する 《管理操作》

取引システムは申込フォームを送信後にログインいただける状態となりますが、お取引いただける状態ではありません。CFD 取引口座への入出金やシステム上での取引を開始いただくために「口座の有効化」が必要です。

口座を有効化するためのベストレシーバー番号はエフエックス・オンライン・ジャパンより郵送でお手元に届きます。

口座の有効化の前にお手元に届く書面を用意してください。

注意!

ベストレシーバー番号は、証拠金の入金していただくお客さま専用振込口座の支店番号と口座番号の 10 桁となります。書面はご自身で大切に保管してください。

※デモ口座は有効化の必要はなくログイン後すぐにお取引いただけます。

CFD PLUS
【紹介業者】 マネックス証券

〒000-0000
東京都
〇〇〇区〇〇
〇-〇-〇
CFD PLUS 様

ヘルプデスク
電話 : 0120-737-750
Eメール : info@marketdatastays.com
受付時間 : 24時間 (土日を除く)

01 口座開設手続き完了のご報告とお客様専用振込口座のご案内
特約 贈下ますますご機嫌のこととお喜び申し上げます。
この度は、口座開設のお申し込みをいただき誠にありがとうございました。
お客様の口座開設手続きが完了しましたので、ご報告とともにお客様専用振込口座のご案内をさせていただきます。

1.1 お客様専用振込口座のご案内
下記がお客様専用のお入金先となります。振込口座はお客様ごとにより異なりますので必ず振込先にご確認くださいませようお願ひ申し上げます。
銀行名・支店名 外資信託行 第一東京支店
口座種別・口座番号 普通預金 4567890
口座名義 エフエックス・オンライン・ジャパン(株)

1.2 ベストレシーバー番号のご案内
ベストレシーバー番号とはお客様の振込口座を有効化するためにシステムに紐付けられた際にご入力いただく番号です。
また、お客様は、「1.1 お客様専用振込口座のご案内」記載の振込先口座となり、3桁の支店番号、7桁の口座番号となりますので、お間違えのないようお願い申し上げます。口座の有効化に関する番号は別紙をご参照下さい。
ベストレシーバー番号 1234567890

1.3 登録メールアドレスの確認
今後、本サービスからのお知らせは、登録メールアドレスにお送りします。万一、ご変更いただきましたメールアドレスと異なる場合がございます。お手数ですが admin@marketdatastays.com まで、**お名前・ご登録アドレス・メールアドレス**をご連絡下さい。
ご登録メールアドレス cfid@plus.com

1.4 ログインID/パスワードのご確認 ※システムログイン時に必要となります。
ログインIDおよびパスワードはご自身で画面に管理していただきますようお願い申し上げます。
ログインID CFDPLUS
パスワード ひとくじり以上の英、半角英数字でご入力ください。

注意
ログインIDおよびパスワードは、お申し込み時にお客様ご自身でご入力ください。パスワードをお忘れの場合は、ヘルプデスクまでご連絡いただきますようお願いいたします。

口座開設のご案内: マネックス証券株式会社
〒100-0002 東京都千代田区丸の内一丁目10番1号
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号

取引業者: エフエックス・オンライン・ジャパン(株)株式会社
〒108-0002 東京都港区赤坂3丁目10番1号
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第255号

PART 1 取引をはじめる前に

初回ログインについて

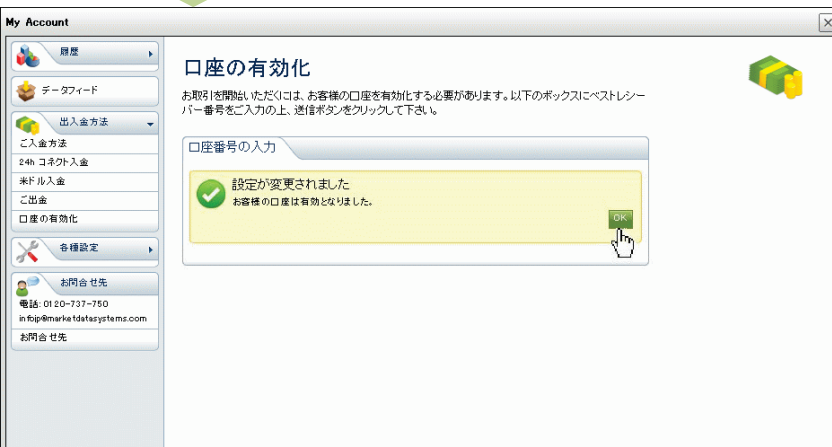
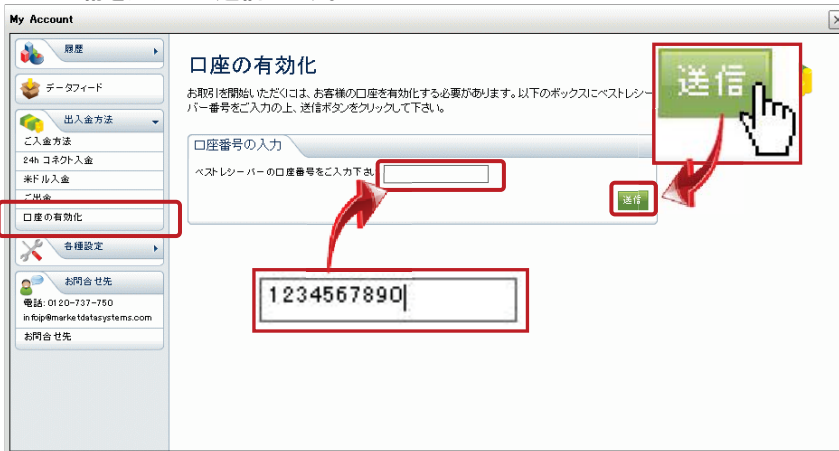
手順 1 システムにログインをして、左上の My Account をクリックします。



手順 2 「出入金方法」をクリックします。



手順 3 「口座の有効化」をクリックし、「口座開設手続き完了とお客さま専用振込先口座のご案内」記載のベストレシーバー番号 10桁を入力して送信します。



口座の有効化が完了し、取引システムでの入出金、取引ができるようになります。

※ システム上での入金については P64「My Account の見方」を参照してください。

SECTION

お取引に必要な証拠金の計算方法

1-02

維持証拠金について

維持証拠金とは

CFD とは、差金決済取引のことで、Contract For Difference の略語です。取引の方法は、FX(外国為替証拠金取引)と同じく、現物取引ではなく、証拠金を取引受託業者に預託し、原資産となる株価指数、株価指数先物、商品、商品先物など様々なジャンルのお取引を差金決済による売買を行っていただく取引です。

取引に必要な維持証拠金は、大きく分けて以下の 2 種類があります。

▶ スポット金・銀に適用されている「維持証拠金率」

総取引金額(マーケットレート×取引額)に対する『率』で算出され、マーケットレートの変動にあわせて変動します。

▶ 株価指数・商品・債券先物・金利先物等に適用されている「維持証拠金額」

取引額に応じた『定額』となっています。(相場水準等によって不定期に変更されます)

注文に必要な維持証拠金額はチケットに表示されています。

維持証拠金の計算方法 《通常注文(ストップ注文を付加しない注文)》

維持証拠金率の場合【マーケットレート(買値) × 取引額 × 維持証拠金率 = 維持証拠金額(小数点以下四捨五入)】

CASE 1 スポット・金の場合

A スポット・金のマーケットレート B 取引ロット数 C 1 ロットの取引額 D 維持証拠金率

$$1136.45 \times 1 \text{ ロット} \times 100 \text{ ドル} \times 3\%$$

E 維持証拠金額(USD)

$$= 3,409.35 \text{ ドル}$$

USD/JPYのレートが 88.640 円の時

F 維持証拠金額(USD)

$$3,409.35 \text{ ドル} \times 88.640 \text{ 円}(=1 \text{ ドル})$$

F 維持証拠金額(JPY)

$$= 302,205 \text{ 円}$$

CASE 2 スポット・銀(円建て)の場合

A スポット・銀のマーケットレート B 取引ロット数 C 1 ロットの取引額 D 維持証拠金率

$$17.010 \times 5 \text{ ロット} \times 10,000 \times 5\%$$

E 維持証拠金額

$$= 42,525 \text{ 円}$$

PART 1 取引をはじめる前に

維持証拠金額について

維持証拠金額の場合【取引額ロット数 × 維持証拠金額(1 ロットあたり) = 維持証拠金額】

CASE 1 日本 225 種株価指数の場合

取引ロット数 維持証拠金額(1 ロットあたり)

1 ロット × 75,000 円

維持証拠金額
= 75,000 円

維持証拠金の計算方法 《ストップ注文を付加した場合》

損失想定額(ストップ幅×取引額) + 通常維持証拠金額(マーケットレート(買値) × 取引額 × 維持証拠金率) × スリッページ係数(スリッページ想定額) = 維持証拠金額

ストップ注文を付加した場合は、損失額が限定されるため、想定される損失額が維持証拠金となります。

ただし、通常のストップ注文の場合は、スリッページ(P40「ギャランティーストップについて」参照)が発生するリスクがあるため、通常の維持証拠金額に対して、銘柄ごとに定められたスリッページ係数(P12「取引情報について」参照)分が加算されます。

※ 「維持証拠金率」「維持証拠金額」適用銘柄、「トレーリングストップ注文」も同じ計算方法となります。

※ スリッページ係数が 0(ゼロ)の銘柄もあります。

CASE 1 スポット・金の場合

ストップ幅を 10 ピップ(10 ドル)に設定

ストップ幅 取引ロット数 1 ロットの取引額

10 ピップ × 1 ロット × 100 ドル

損失想定額(USD)
= 1,000 ドル

マーケットレート 取引ロット数 1 ロットの取引額 維持証拠金率 スリッページ係数
1136.75 × 1 ロット × 100 ドル × 3% × 20%

スリッページ想定額(USD)
= 682.05 ドル

損失想定額(USD) スリッページ想定額(USD) 維持証拠金額(USD)
1,000 ドル + 682.05 ドル = 1,682.05 ドル

USD/JPYのレートが 88.758 円の時

維持証拠金額(USD) × 88.758 円 (= 1 ドル)

維持証拠金額(JPY)
= 149,296 円

※ 両建てポジションの場合は証拠金の計算方法がかわります。詳しくは P45「両建て(ヘッジ)取引について」を参照してください。

ワンポイント

損失想定額とスリッページ係数(スリッページ想定額)の合計が維持証拠金となります。

① 損失想定額(USD) 1,000 ドル
② スリッページ想定額(USD) 682.05 ドル
③ 維持証拠金額(USD) 1,682.05 ドル

PART 1 取引をはじめる前に

維持証拠金額について

維持証拠金の計算方法 《ギャランティーストップ注文を付加した注文》

$$\text{【損失額(ストップ幅} \times \text{取引額)} \times \text{取引額ロット数} = \text{維持証拠金額】}$$

ギャランティーストップ注文を付加した場合は、損失額が確定されるため、確定している損失額が維持証拠金となります。ただし、決済通貨が円以外の場合はその通貨の対円レートによって維持証拠金額は変動します。
※ 「維持証拠金率」「維持証拠金額」提供銘柄とも同じ計算方法となります。

CASE 1 スポット・金の場合

ストップ幅を 2.5 ピップ(2.5 ドル)に設定

①ストップ幅 ②取引ロット数 ③ロットの取引額

2.5 ピップ × 1 ロット × 100 ドル

④維持証拠金額(USD)

= 250 ドル

USD/JPYのレートが 88.640 円の時

⑤維持証拠金額(USD)

250 ドル × 88.640 円 (=1 ドル)

⑥維持証拠金額(JPY)

= 22,160 円

注意!

ストップ注文にて設定する「ピップの値幅」には、各銘柄によって異なる最低値幅が決まっており、(Min:)で表示されます。
ストップ注文が付加されている注文およびポジションの維持証拠金額は、通常の金額が上限となりますが、ギャランティーストップ注文の場合は、設定値幅が広い場合、通常の維持証拠金額以上になる場合があります。
ストップ注文はストップ注文レートとマーケットレートの値幅の変動に伴い、維持証拠金も変動します。例えば買い注文の場合、発注後に相場が上昇し、ストップ注文レートとマーケットレートとの値幅が広がると維持証拠金額が増額されますが、その分、未確定損益が利益となり、有効証拠金残高が増えます。反対に、発注後に相場が下落して値幅が狭まると維持証拠金額が減額されますが、その分、未確定損益が損失となり、有効証拠金残高が減ります。
また例えば、ストップを付加していない維持証拠金が10万円の注文に対して、損失幅が8万円のストップ注文を付加したとします。その場合、維持証拠金額は8万円となりますが、マーケットレートの変動により10万円までは増額されますが、それ以上に増額はされません。
反対に、同注文に対して、損失幅が12万円のストップ注文を付加したとします。その場合、維持証拠金額は10万円となりますが、マーケットレートの変動により、10万円を下回ったところから減額されます。

維持証拠金の計算方法 《バイナリーオプション取引の場合》

$$\text{上昇すると予想して買った場合} \quad \text{【買値} \times \text{取引額} = \text{維持証拠金額】}$$

$$\text{上昇しないと予想して売った場合} \quad \text{【-(売値-100)} \times \text{取引額} = \text{維持証拠金額】}$$

バイナリーオプション取引の維持証拠金額は、その取引の最大損失額と同額となります
「〇〇以上に上昇」を上昇すると予想して買った場合、予想に反して条件設定値段を上回らなければ、0(ゼロ)で生産されますので、買値 × 取引額が維持証拠金額となります。
「〇〇以上に上昇しない」と予想して売った場合は、条件設定値段を上回れば 100 で清算されますので、-(売値-100) × 取引額が維持証拠金額となります。
※詳しくは P51「バイナリーオプションについて」を参照してください。

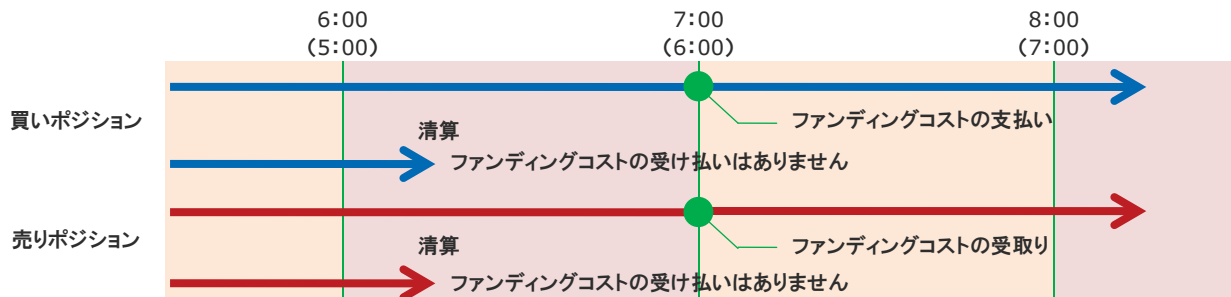
1-03 ファンディングコストについて

ファンディングコスト(資金調達コスト)とは

ファンディングコストとは保有ポジションに対する金利のことで、オーバーナイト金利や資金調達コストとも呼ばれます。ファンディングコストは保有しているポジションを1日、2日……と持ち越すことによって発生するもので、デイトレード(日計り売買)では発生しません。

ファンディングコストは「買い」で“支払い”、「売り」で“受取り”

CFD取引は購入代金の全額を支払うことなく、維持証拠金の範囲内でポジションを保有できますが、保有したポジションによって購入金額に対する金利が発生します。買いポジションを保有した際は「購入代金＝借入金」という仕組みになりますので、日々金利を支払うことになります。反対に、売りポジションを保有した際は「売却代金＝貸付」という仕組みになりますので、日々金利が受け取れることになります。



この金利分をファンディングコストといい、日をまたいで(日本時間7:00/夏季は6:00)ポジションを待ちこした場合には発生します。ファンディングコストの算出に使われる金利は、当該国の指標金利(エフエックス・オンライン・ジャパンの場合は通常 LIBOR)が中値となり、買いポジションの場合は「指標金利+2.0%」の支払い、売りポジションの場合は「指標金利-2.0%」の受取りとなります。

ファンディングコストの計算方法

ミニ・日本 225 種株価指数の 2 ロットの買いポジションを保有し、指標金利(円 LIBOR)が 0.35% で、銘柄価格が 10,300 円で日をまたいだ場合

$$\text{銘柄価格} \times \text{倍率} \times \text{取引ロット数} \times \text{指標金利} + 2\% \times 1 \text{日分} = \text{資金調達コスト}$$

$$10,300 \text{ 円} \times 100 \times 2 \times (0.35\% + 2.00\%) \times 360 \text{ 日} = 134.5 \text{ 円の支払い}$$

ミニ・日本 225 種株価指数の 2 ロットの売りポジションを保有し、指標金利(円 LIBOR)が 0.35% で、銘柄価格が 10,300 円で日をまたいだ場合

$$\text{銘柄価格} \times \text{倍率} \times \text{取引ロット数} \times \text{指標金利} - 2\% \times 1 \text{日分} = \text{資金調達コスト}$$

$$10,300 \text{ 円} \times 100 \times 2 \times (0.35\% - 2.00\%) \times 360 \text{ 日} = 94.4 \text{ 円の支払い}$$



当該国の指標金利が低金利(通常 2.0%未満)の場合は、売りポジションであっても支払いとなります。

1-04 レバレッジについて

レバレッジとは

FX 取引同様、銘柄を取引するにあたって、総取引金額を支払うことなく、少額の資金(証拠金)を預け入れることで、同様の取引を行うことができるのが、CFD 取引の魅力のひとつです。

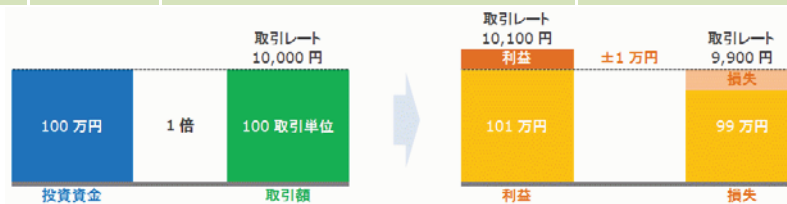
下記の例のように、投資資金に対して、リスクを取って大きな取引を行うことや、同じリスクを取っても少額の投資資金で運用することで資金効率を良くすることが可能となります。このような証拠金制度での取引の仕組みを「レバレッジ(てこの原理)」と呼んでいます。

取引を行った場合のパターン比較 《3つのケース》

投資資金 100 万円 取引レートが 10,000 円の銘柄 の取引を行うと・・・

CASE 1 現物取引(レバレッジ 1 倍)の場合

レバレッジ	投資資金	証拠金額	総取引金額	±100 円での損益
1 倍	100 万円	—	100 取引単位(×10,000 円)=100 万円	±100 円×100 取引単位 =±1 万円の損益



CASE 2 CFD 取引で、レバレッジ 100 倍で 1 万取引単位分の取引を行った場合

レバレッジ	投資資金	証拠金額	総取引金額	±100 円での損益
1 倍	100 万円	100 万円	1 万取引単位(×10,000 円)=1 億円	±100 円×1 万取引単位 =±100 万円の損益

例えば CASE 1 のような±100 円の値動きで 1 万円損益が発生する銘柄が CFD にあったとします。

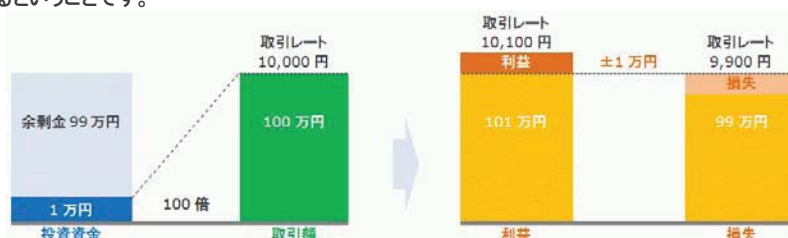
この場合、投資資金に対して 1%の損益が発生します。それに対してレバレッジ 100 倍での取引の CASE 2 の場合、同じ±100 円の値動きで 100 万円、同 100%損益が発生します。このようにハイリスクハイリターン取引であるので、「レバレッジが高いほどリスクが高い」と言われます。



CASE 3 CFD 取引で、レバレッジ 100 倍で 100 取引単位分の取引を行った場合

レバレッジ	投資資金	証拠金額	総取引金額	1 ドル=±1.00 円での損益
1 倍	100 万円	1 万円	100 取引単位(×10,000 円)=100 万円	±100 円×100 取引単位 =±1 万円の損益

CASE 2 と同じく、CFD 取引でレバレッジも 100 倍ですが、取引する総取引金額を、CASE 1 と同じ 100 万円に抑えています。これにより、証拠金額は 1 万円に下がり、100 円の値動きで 1 万円(1%)の損益となります。よって、レバレッジは CASE 2 と同じで、リスク(値動きに対する損失額)は CASE 1 と同じということになります。レバレッジの設定によって「レバレッジが高いほどリスクが高い」というのではなく、同じ投資資金でも、取引している総取引金額によってリスクは変わるということです。



1-05 強制ロスカットについて

本サービスでは、お預かりしている証拠金額以上に損失が拡大することを未然に防ぐため、お客さまご自身で設定していただく「ストップロス注文」とは別に、「マージンコール」と「強制ロスカット機能」を採用しています。

マージンコールとは

お客さまからお預かりしている「証拠金残高」と、現在のポジションに対して発生している「未実現損益額(未確定損益)」の合計を「証拠金有効残高」といいます。そして、ポジションを保有するために必要な証拠金額を「維持証拠金」といいます。本取引システムでは「未実現(未確定)損失」が拡大し、「証拠金有効残高」が「維持証拠金額」を下回った時点で、お客さまに注意を促すメール(マージンコール)をお送りします。お受け取りの際には、ポジションの調整や追加入金などのご判断をお客さまにお願いしています。マージンコールは原則として1日(ロンドン時間0時を基準)1回の送信となります。よって一旦回避された後、同日に再度マージンコールが送信される状態となった場合、メールは再送されません。また、相場変動が激しい場合、マージンコールがお客さまに届いた時点で強制ロスカット(※後述)が執行されている場合があります。

強制ロスカットとは

「証拠金残高」が「維持証拠金額」を下回った後、さらに「維持証拠金額」に対して「証拠金有効残高」が80%を下回った場合、強制的にリープオーダー(新規指値注文)やポジションが順次取消/清算される機能です。

マージンコール・強制ロスカットの確認方法 《管理操作》

手順 1

2,000,000 円の証拠金残高から取引を始めたとします。
取引システムに表示されている維持証拠金率は次のように計算します。

$$66.7\% = \frac{\text{A維持証拠金率} \quad \text{B維持証拠金} \quad \text{C証拠金有効残高}}{1,000,000 \text{ 円} \div 1,500,000 \text{ 円}}$$

CFD PLUS

[媒介業者] マネックス証券

My Account □ 口座状況 **A** 維持証拠金 ¥1,000,000 **C** 証拠金有効残高 ¥1,500,000 **B** 維持証拠金率 66.7% 表示項目の変更 ▾

この場合、現在-500,000円ですが、「証拠金有効残高」-「維持証拠金額」=マージンコールまで残り500,000円の余裕があるということになります。

手順 2

100%に達した時点でマージンコールとなり、リープオーダー(新規指値注文)も含めた注文が出せなくなります。

注意!

取引システムでの「維持証拠金率」の計算は「維持証拠金額÷証拠金有効残高」となっており、100%が上限となります。よって、計算上は125%を超えた時点(手順3 100万円÷79万円=127%)で強制ロスカットとなります。

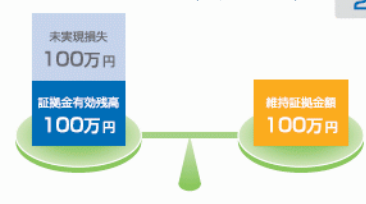
手順 3

B維持証拠金額1,000,000円に対して80%に当たる800,000円を、**C**証拠金有効残高が下回った時点で強制ロスカットとなりますので**D**未実現損益額の総額が-1,200,000円を超えた場合となります。

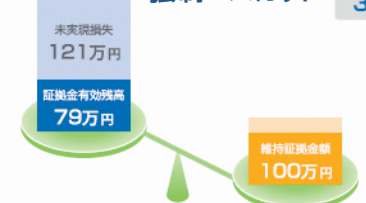
取引できます 手順 1



マージンコール 手順 2



強制ロスカット 手順 3



PART 1 取引をはじめる前に

強制ロスカットについて

手順 4

現在の維持証拠金額と未実現損益額は My Account「口座状況」または「口座状況」のダッシュボードにて確認できます。

① 画面左上の **My Account** をクリックし、My Account「口座状況」から

The screenshot shows the 'My Account' page with a sidebar on the left containing navigation options like '証券金移動明細書', '取引状況明細書', '取引履歴書', '収益明細書', '口座状況', '出入金方法', '各種設定', and 'お問い合わせ先'. The main content area is titled '口座概要' (Account Summary) and includes sections for '口座情報' (Account Information), '証券会社情報' (Broker Information), '未実現損益' (Unrealized P/L), '維持証拠金額 (円)' (Maintenance Margin), and 'データの作成日' (Data Creation Date). Red boxes and labels A and B highlight specific data points: A points to the '未実現損益' table, and B points to the '維持証拠金額' table.

未実現損益	
リスク限定ポジション	-500,000
非リスク限定ポジション	0
総額	-500,000

維持証拠金額 (円)	
リスク限定ポジション	1,000,000
非リスク限定ポジション	0
総額	1,000,000

② 画面左上の **口座状況** をクリックし、ダッシュボードから

The screenshot shows the '口座状況' (Account Status) page with a sidebar on the left containing navigation options like '証券金移動明細書', '取引状況明細書', '取引履歴書', '収益明細書', '口座状況', '出入金方法', '各種設定', and 'お問い合わせ先'. The main content area is titled '口座状況' and includes sections for '未実現損益' (Unrealized P/L), '証拠金残高' (Margin Balance), '証拠金有効残高' (Effective Margin Balance), '維持証拠金率' (Maintenance Margin Ratio), '維持証拠金' (Maintenance Margin), and '取引可能残高' (Available Trading Balance). Red boxes and labels A and B highlight specific data points: A points to the '未実現損益' table, and B points to the '維持証拠金' table.

未実現損益	
未実現損益	¥-500,000
リスク限定ポジション	¥-500,000
非リスク限定ポジション	¥0

証拠金残高	
証拠金残高	¥2,000,000

証拠金有効残高	
証拠金有効残高	¥1,500,000

維持証拠金率	
維持証拠金率	66.7%

維持証拠金	
維持証拠金	¥1,000,000
リスク限定ポジション	¥1,000,000
非リスク限定ポジション	¥0

取引可能残高	
取引可能残高	¥500,000

ワンポイント

強制ロスカットされる順番は？

- ① 未決オーダー(リーブオーダー=新規指値注文)
- ↓
- ② ストップなしポジション
- ↓
- ③ ストップ付ポジション
- ↓
- ④ ギャランティストップ付ポジション

の順で、維持証拠金額が証拠金有効残高を下まわるまで強制ロスカットが行われます。

※同列の場合は、

①→ストップありなし関係なく、建てた時間が古い順にロスカットとなります。②③④→建てた時間が古い順に、ポジションごとにロスカットとなります

注意!

原則として上記の順で処理が行われますが、マーケットの状況によっては、未決オーダーの取消よりポジションの清算が優先される場合があります。

SECTION 取引要綱の確認

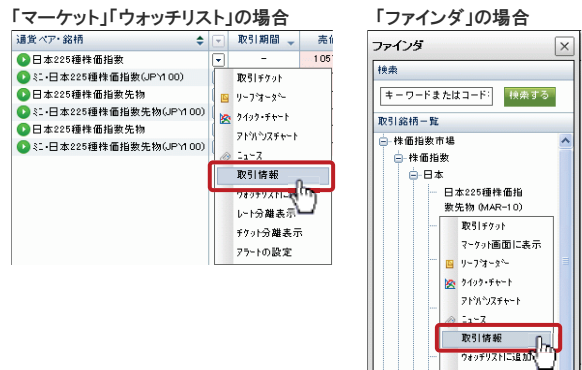
1-06 取引情報について

取引情報について

各銘柄の取引に関する概要や情報は、「取引銘柄情報」にてご確認ください。

取引銘柄情報ウィンドウを表示するには 《設定操作》

- 手順 1** 「ファインダ」「マーケット」「ウォッチリスト」いずれかの画面を表示させます。取引システム上段の ファインダ マーケット ウォッチリスト ボタンをクリックすると各画面が表示されます。
- 手順 2** 表示させた画面より「取引銘柄情報」を表示させたい「通貨ペア・銘柄」の ▼ 「メニュー」を選択します。
- 手順 3** ▼ 「メニュー」から「取引情報」を選択します
- 手順 4** 「取引銘柄情報」が表示されます



株価指数 CFD 取引 《取引概要》

株価指数 CFD 取引の場合、このような情報が表示されます。

日本 225 種株価指数の場合

取引銘柄情報

日本225種株価指数

取引条件

A	最低取引数	1 約定取引数
B	1 ロットの取引額(1ピップ毎)	JPY 500
C	1 ピップ相当値	1 Index Point
D	1 ピップ相当額	JPY 500
E	維持証拠金額(取引毎)	JPY 75,000
F	最低ストップ幅	30
G	最低ギャランティーストップ幅	24
H	1取引毎のスリッページ係数	JPY 15,000

コード

チャート・シンボルコード -

① ニュースコード N225

証拠金額

お客様のこの銘柄におけるポジションの総計には、以下の証拠金率変動制度に基いた証拠金率が適用されます:

階層	ポジション数 (取引ロット数)	維持証拠金額(取引毎)
1	0 - 72	75000
2	72 - 285	75000
3	285 - 1440	1800000
4	1440+	3600000

レベル1範囲内のポジション総数でお取引されている場合、ストップ及びギャランティーストップ注文を付加することにより、お客様の維持証拠金額は減額されます。しかし、レベル2以上になった時点で、ストップ注文(ギャランティーストップを除く)が付加されても維持証拠金額の減額はなくなり、変動証拠金率が適用となりますのでご注意ください。

その他

追加情報

注記:弊社はこの情報の正確性については万全を期しておりますが、その内容の正確性を保証するものではありません。

取引条件

- A 最低取引数 1 約定取引数**
最低取引ロット数が 1 ロットとなります。
- B 1 ロットの取引額(1ピップ毎) JPY 500**
1 ロットあたりの取引金額が、「JPY500」の場合、1 ピップ(円)あたり 500 円、すなわち 500 倍の取引額となります。取引レート 10,000 円(ポイント)で 1 ロット買いポジションを保有している場合、10,000 円(ポイント)×500 倍=50,000,000 円(ポイント)が総取引金額となります。
- C 1 ピップ相当値 1 Index Point**
その銘柄の最小単位で、「1 Index Point」の場合、1 ピップが 1 ポイント(「日本 225 種株価指数」の場合は 1 円)となります。
- D 1 ピップ相当額 JPY 500**
1 ロットの取引で 1 ピップの値動きに対する損益額です。「JPY500」の場合、1 ピップ(円)あたり 500 円の損益が発生します。

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

⑤ 維持証拠金額(1取引毎) JPY 75,000

ストップ注文を付加していないポジションを保有するために必要な維持証拠金額です。「JPY 75,000」の場合、1ロットあたり「定額」となっており、75,000×ロット数＝維持証拠金額となります。維持証拠金 75,000 円は、マーケットレートを 10,000 円とした場合、証拠金率で約 1.5%、レバレッジで言うと約 66.7 倍に値します。計算式は下記の通りです。

$$\frac{\text{維持証拠金額}}{\text{総取引金額}} = \text{維持証拠金率}$$
$$75,000 \text{ 円} \div (10,000 \text{ 円} \times 500) = 1.5\%$$

$$\frac{100}{\text{維持証拠金率}} = \text{レバレッジ}$$
$$100 \div 1.5\% = 66.7(\text{倍})$$

維持証拠金(＝証拠金有効残高とする)75,000 円に対して 20%(15,000 円)を超える未確定損失が発生した場合に強制ロスカットとなり、15,000 円÷500＝30 円がその値動きとなります。そして、75,000 円÷500＝150 円の値動きで、維持証拠金に対して同額の利益もしくは損失となります。(P5「維持証拠金について 維持証拠金の計算方法」参照)

⑥ 最低ストップ値幅 30

ストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。

「30」の場合、マーケットレートに対して、30 ピップ以上での設定となります。チケットでは「Min30」と表示されます。



注意!

「スプレッド」が「最低ストップ値幅」より広がっている場合は、「スプレッド+1 ピップ」が「最低ストップ値幅」となります。

【例】売値 10,000/買値 10,050(スプレッド 50)のときに、買いポジション(買値)10,050 に対して、値幅 30 でストップ注文が付加されると、ストップ値段(売値)が、10,020 となり、買い約定と同時に売り(清算)も約定してしまいます。よってストップ値段(売値)が、売値 10,000 未満となるように、「スプレッド 50+1」が最低ストップ値幅となります。

※買値 10,050－(スプレッド 50+1)＝ストップ値段(売値)9,999

⑦ 最低ギャランティストップ幅 150

ギャランティストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。

「150」の場合、マーケットレートに対して、150 ピップ以上での設定となります。チケットでは「Min:150」と表示されます。

⑧ 1取引毎のスリッページ係数 JPY 15,000

スリッページ係数が 0(ゼロ)になっている銘柄は、ストップ注文を設定した場合、想定される損失額が維持証拠金額となります。



注意!

スリッページ係数が 0(ゼロ)であっても、スリッページのリスクはあります。

コード

① ニュースコード .N225

クリックするとニュース画面が起動し、関連するニュースをご覧いただけます。

② 証拠金額

本サービスでは、特定の銘柄に対して「変動証拠金制度」を導入しています。変動証拠金制度は、お客さまの保有する総ポジション数に応じた証拠金額(証拠金率)を設定する制度です。本制度により、同一銘柄において保有ポジション数が少ない場合は原市場に与える影響が小さいため、証拠金率は「最低証拠金率」に抑えられますが、ポジション数が増えると、原市場に与える影響が大きくなり、総ポジション全てを一括して清算することが難しくなるため、証拠金率が段階的に高くなりますので、ご注意ください。

日本 225 株価指数の場合、レベル 1、レベル 2 は JPY75,000 となりますが、285 ロット以上 1440 ロット未満のレベル 3 では 1 ロットあたり JPY1,800,000、1440 ロット以上のレベル 4 では 1 ロットあたり JPY3,600,000 の維持証拠金額となります。

また、レベル 2(72 ロット以上)から通常のスリッページ注文において、証拠金の減額はありせん。

※設定されている数値は固定ではありませんので、マーケットの状況に応じて変動する場合があります

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

株価指数先物 CFD 取引 《取引概要》

株価指数先物 CFD 取引の場合、このような情報が表示されます。

ウォール街株価指数先物の場合

取引銘柄情報

ウォール街株価指数先物 APR-10

取引条件

最低取引数 **1 約定取引数**

1 ロットの取引額(ピップ毎) **USD 10**

1 ピップ相当値 **1 Index Point**

1 ピップ相当額 **USD 10 (JPY 905)**

維持証拠金額(取引毎) **USD 800 (JPY 72,400)**

最低ストップ値幅 **10**

最低ギャップ幅 **50**

1取引毎のスリッページ係数 **USD 160 (JPY 14,480)**

コード

チャート・シンボルコード -

ニュースコード .DJI

清算情報

清算日 10/04/16

最終取引日時 10/04/16 23:30

清算方法 Settles basis the Special Opening Quotation of the Dow as reported by CBOT.

ロールオーバー

ロールオーバー更新時刻 10/04/16 23:15

ロールオーバー情報 Usually, initial position closed at official closing level of day before last dealing day; new position in next contract opened at official closing level of the new contract from same day. +/- opening spread (and DR premium)

証拠金額

お客様のこの銘柄におけるポジションの総計には、以下の証拠金率変動制度に基いた証拠金率が適用されます:

階層	ポジション数(取引口)数	維持証拠金額(取引毎)
1	0 - 40	800
2	40 - 160	800
3	160 - 800	2500
4	800+	5000

レベル1範囲内のポジション総数で取引されている場合、ストップ及びギャランティーストップ注文を付加することにより、お客様の維持証拠金額は減額されます。しかし、レベル2以上になった時点で、ストップ注文(ギャランティーストップを除く)が付加されていても維持証拠金額の減額はなくなり、変動証拠金率が適用となりますのでご注意ください。

その他

追加情報

注記:弊社はこの情報の正確性については万全を期しておりますが、その内容の正確性を保証するものではありません。

① APR-10

先物取引の場合「限月」が表示されます。「APR-10」の場合「10年4月限」となります。

取引条件

② 最低取引数 1 約定取引数

最低取引ロット数が1ロットとなります。

③ 1 ロットの取引額(1ピップ毎) USD 10

1 ロットあたりの取引金額が、「USD10」の場合、1 ピップあたり 10 ドル、すなわち 10 倍の取引額となります。取引レート 10,000 ドル(ポイント)で 1 ロット買いポジションを保有している場合、10,000 ドル(ポイント)×10=100,000 ドル(ポイント)、USD/JPY が 100.00 円の場合は 10,000,000 円が総取引金額となります。

④ 1 ピップ相当値 1 Index Point

その銘柄の最小単位で、「1 Index Point」の場合、1 ピップが 1 ポイント(「ウォール街株価指数先物」の場合は 1 ドル)となります。

⑤ 1 ピップ相当額 USD 10 (JPY905)

1 ロットの取引で 1 ピップの値動きに対する損益額です。「USD10(JPY905)」の場合、1 ピップの値動きで 10 ドルの損益となります。()内が日本円換算で、USD/JPY が 90.50 円の場合、905 円(10 ドル×90.50 円)となります。

⑥ 維持証拠金額(1 取引毎) USD 800 (JPY72,400)

ストップ注文を付加していないポジションを保有するために必要な維持証拠金額です。「USD800」の場合、1 ロットあたり「定額」となっており、USD/JPY が 90.50 円の場合、800 ドル×90.50 円(USD/JPY)×1(ロット数)=72,400 円(維持証拠金額)となります。維持証拠金 800 ドルは、マーケットレートを 8,000 ドルとした場合、証拠金率が約 1.0%、レバレッジで言うと約 100 倍に値します。計算式は下記の通りです。

$$\frac{\text{維持証拠金額}}{\text{総取引金額}} = \frac{\text{維持証拠金率}}{\text{レバレッジ}}$$

$$800 \text{ ドル} \div (8,000 \text{ ドル} \times 10 \text{ 倍}) = 1.0\%$$

$$100 \div 1.0\% = 100 \text{ (倍)}$$

維持証拠金 1,000 ドルに対して 20%(200 ドル)を超える未確定損失が発生した場合に強制ロスカットとなり、200 ドル÷10=20 ドルがその値動きとなります。そして、1,000 ドル÷10=100 ドルの値動きで、維持証拠金に対して同額の利益もしくは損失となります。

⑦ 最低ストップ値幅 10

ストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。「10」の場合、マーケットレートに対して、10 ピップ以上での設定となります。チケットでは「Min:10」と表示されます。



「スプレッド」が「最低ストップ値幅」より広がっている場合は、「スプレッド+1ピップ」が「最低ストップ値幅」となります。
 【例】P12「取引情報について 株価指数 CFD 取引」参照】

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

Ⓜ 最低ギャランティストップ幅 50

ギャランティストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。「150」の場合、マーケットレートに対して、150 ピップ以上での設定となります。チケットでは「Min150」と表示されます。

① 1 取引毎のスリッページ係数 USD 160 (JPY14,480)

スリッページ係数が 0(ゼロ)になっている銘柄は、ストップ注文を設定した場合、想定される損失額が維持証拠金額となります。



注意!

スリッページ係数が 0(ゼロ)であっても、スリッページのリスクはあります。

コード

Ⓧ ニュースコード .DJI

クリックするとニュース画面が起動し、関連するニュースをご覧いただけます。

取引最終日

Ⓚ 清算日 10/04/16

原市場における納会日(先物取引契約の取引期限)に基づいた、取引システム上で取引できる「満期日(最終清算日)」です。

Ⓛ 最終取引日時 10/04/16 23:30

システム上で取引できる最終日時(日本時間)です。

Ⓜ 清算方法

最終取引日時に自動的に清算される方法です。



注意!

先物取引は、各限月ごとに定められた最終取引日時までポジションを保有し続けると、自動的に清算されます。ポジションを保有している限月を清算し、期先(期限が先)の限月でポジションを保有しなおす「ロールオーバー」を自動的にシステム上で行うことはできません。「清算日」と「清算方法」についてはサービスサイトの「株価指数 CFD 契約詳細情報」でご確認の上、十分ご注意ください。
http://www.marketdatasystems.com/cfd_plus/indices-cd.html

ロールオーバー

Ⓝ ロールオーバー更新時刻 10/04/16 23:15

エフエックス・オンライン・ジャパンで事前にロールオーバーの処理を希望されたお客さまのポジションを清算し、期先の限月でポジションを保有しなおす処理を行う時間です。

Ⓞ ロールオーバー情報

ロールオーバー更新時刻にロールオーバーを行う方法です。

Ⓟ 証拠金額

本サービスでは、特定の銘柄に対して「変動証拠金制度」を導入しています。変動証拠金制度は、お客さまの保有する総ポジション数に応じた証拠金額(証拠金率)を設定する制度です。本制度により、同一銘柄において保有ポジション数が少ない場合は原市場に与える影響が小さいため、証拠金率は「最低証拠金率」に抑えられますが、ポジション数が増えると、原市場に与える影響が大きくなり、総ポジション全てを一括して清算することが難しくなるため、証拠金率が段階的に高くなりますので、ご注意ください。

ウォール街株価指数先物の場合、レベル 1、レベル 2 は USD800 となりますが、160 ロット以上 800 ロット未満のレベル 3 では 1 ロットあたり USD2,500、800 ロット以上のレベル 4 では 1 ロットあたり USD5,000 の維持証拠金額となります。

また、レベル 2(40 ロット以上)から通常のストップ注文において、証拠金の減額はありせん。

※設定されている数値は固定ではありませんので、マーケットの状況に応じて変動する場合があります

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

商品スポット CFD 取引 《取引概要》

商品スポット CFD 取引の場合、このような情報が表示されます。

スポット・金の場合

取引銘柄情報

スプレッド・金

取引条件

最低取引数	1 約定取引数
1 ロットの取引額(1ピップ毎)	USD 100
1ピップ相当値	1 \$/Troy Ounce
1ピップ相当額	USD 100 (JPY 9,044)
維持証拠金率	3%
最低ストップ値幅	1
最低ギャランティストップ幅	2.50
スリッページ係数	20%

コード

チャート・シンボルコード	GOLD
ニュースコード	GOL

証拠金額

お客様のこの銘柄におけるポジションの総計には、以下の証拠金率変動制度に従った証拠金率が適用されます:

階層	ポジション数 (取引ロット数)	適用証拠金率
1	0 - 37	3%
2	37 - 149	3%
3	149 - 740	3%
4	740+	5%

レベル1範囲内のポジション総数でお取引されている場合、ストップ及びギャランティストップ注文を付加することにより、お客様の維持証拠金額は減額されます。しかし、レベル2以上になった時点で、ストップ注文(ギャランティストップを除く)が付加されていても維持証拠金額の減額はなくなり、変動証拠金率が適用となりますのでご注意ください。

その他

追加情報

注記:弊社はこの情報の正確性については万全を期しておりますが、その内容の正確性を保証するものではありません。

取引条件

Ⓐ 最低取引数 1 約定取引数

最低取引ロット数が1ロットとなります。

Ⓑ 1 ロットの取引額(1ピップ毎) USD 100

1 ロットあたりの取引金額が、「USD100」の場合、1ピップ(=1ドル)あたり100ドル、すなわち100倍の取引額となります。マーケットレートは1toz(トロイオンス)あたりの値段です。1tozあたり1ドルの値動きで、100ドルの損益が発生するということは、1ロットで100tozの取引を行っているということです。よって、取引レート900ドルで1ロット買いポジションを保有している場合、 $900 \text{ドル} \times 100 \text{toz} = 90,000 \text{ドル}$ 、USD/JPYが100.00円だった場合は9,000,000円が総取引金額となります。

ワンポイント

日本での金の単位は一般的に「g(グラム)かkg(キログラム)」ですが、国際的な単位は「toz(トロイオンス)」が用いられ、 $1 \text{toz} \approx 31.1035 \text{g}$ となります。よって、1ロット=100tozは約3.11kg(3,110.35g)のお取引になります。

Ⓒ 1ピップ相当値 1 \$/Troy Ounce

その銘柄の最小単位で、「1\$/Troy Ounce」の場合、1ピップが1ドルとなります。

Ⓓ 1ピップ相当額 USD 100(JPY9,044)

1ロットの取引で1ピップの値動きに対する損益額です。「USD100(JPY9,044)」の場合100ドル、USD/JPY=90.44円の場合、9,044円の損益が発生します。

Ⓔ 維持証拠金率 3%

維持証拠金率3%=ストップ注文を付加していないポジションを保有するために必要な維持証拠金額です。3%はレバレッジで言うと約33倍に相当します。

$$\text{マーケットレート} \quad \text{取引量} \quad \text{USD/JPY} \quad \text{維持証拠金率 (または} \div \text{レバレッジ)} \quad \text{維持証拠金額}$$
$$900.00 \text{ドル} \times 100 \text{toz} (=1 \text{ロット}) \times 90.44 \text{円} \times 3\% \text{ (または} \div 33.333) = 244,188 \text{円}$$

維持証拠金(=証拠金有効残高とする)2,700ドルに対して20%(540ドル)を超える未確定損失が発生した場合に強制ロスカットとなり、 $540 \text{ドル} \div 100 = 5.40 \text{ドル}$ がその値動きとなります。そして、 $2,700 \text{ドル} \div 100 = 27 \text{ドル}$ の値動きで、維持証拠金に対して同額の利益もしくは損失となります。(P5「維持証拠金について 維持証拠金の計算方法」参照)

Ⓕ 最低ストップ値幅 1

ストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。「1」の場合、マーケットレートに対して、1ピップ(ポイント)以上での設定となります。チケットでは「Min:1」と表示されます。

Ⓖ 最低ギャランティストップ幅 2.50

ギャランティストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。「2.50」の場合、マーケットレートに対して、2.5ピップ以上での設定となります。チケットでは「Min:2.50」と表示されます。

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

④ スリッページ係数 20%

ストップ注文を設定する場合、想定される損失額に加え、通常の維持証拠金額に対して、この銘柄ごとに定められたスリッページ係数分が加算されます。(P5「維持証拠金について 維持証拠金額の計算方法」参照)

コード

① チャート・シンボルコード GOLD

銘柄コードです。

ファインダの検索を銘柄コードで行うこともできます。アドバンスチャートをご利用の場合も検索に利用できます。

② ニュースコード GOL

クリックするとニュース画面が起動し、関連するニュースをご覧いただけます。

③ 証拠金額

本サービスでは、特定の銘柄に対して「変動証拠金制度」を導入しています。変動証拠金制度は、お客さまの保有する総ポジション数に応じた証拠金額(証拠金率)を設定する制度です。本制度により、同一銘柄において保有ポジション数が少ない場合は原市場に与える影響が小さいため、証拠金率は「最低証拠金率」に抑えられますが、ポジション数が増えると、原市場に与える影響が大きくなり、総ポジション全てを一括して清算することが難しくなるため、証拠金率が段階的に高くなりますので、ご注意ください。

ウォール街株価指数先物の場合、レベル 1、レベル 2、レベル 3 は 3% となりますが、740 ロット以上のレベル 4 では 1 ロットあたり 5% の維持証拠金率となります。

また、レベル 2(37 ロット以上)から通常のストップ注文において、証拠金の減額はありせん。

※設定されている数値は固定ではありませんので、マーケットの状況に応じて変動する場合があります

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

商品先物 CFD 取引 《取引概要》

商品先物 CFD 取引の場合、このような情報が表示されます。

WTI 原油先物の場合

取引銘柄情報

WTI原油先物 (A) MAY-10

取引時間	取引開始時間	取引終了時間
(B) 取引時間 (日本時間)	08:00	07:15

取引条件

(C) 最低取引数	1 約定取引数
(D) 1ロットの取引額(1ピップ毎)	USD 10
(E) 1ピップ相当値	1 cent per barrel
(F) 1ピップ相当額	USD 10 (JPY 905)
(G) 維持証拠金額(1取引毎)	USD 1,500 (JPY 135,750)
(H) 最低ストップ値幅	9
(I) 最低ギャランティーストップ幅	30
(J) 1取引毎のスリッページ係数	USD 300 (JPY 27,150)

コード

(K) チャート・シンボルコード -
ニュースコード 0/N

清算情報

(L) 清算日 10/04/20
(M) 最終取引日時 10/04/21 04:30
(N) 清算方法 Settles basis the official closing price of the Nymex Crude Oil future on the last dealing day.

ロールオーバー

(O) ロールオーバー 更新時刻 10/04/21 04:15
(P) ロールオーバー 情報 Usually, initial position closed at official closing level of day before last dealing day +/- closing spread; new position in next contract opened at official closing level of the new contract from same day, +/- 60% opening spread (and DR premium).

証拠金額

(Q) お客様のこの銘柄におけるポジションの総計には、以下の証拠金率変動制度に合った証拠金率が適用されます:

階層	ポジション数 (取引口数)	維持証拠金額(1取引毎)
1	0 - 550	1500
2	550 - 2210	1500
3	2210 - 11000	2700
4	11000+	5400

レベル1範囲内のポジション総数でお取引されている場合、ストップ及びギャランティーストップ注文を付加することにより、お客様の維持証拠金額は減額されます。しかし、レベル2以上になった時点で、ストップ注文(ギャランティーストップを除く)が付加されても維持証拠金額の減額はなくなり、変動証拠金率が適用となりますのでご注意ください。

その他

追加情報

注記:弊社はこの情報の正確性については万全を期しておりますが、その内容の正確性を保証するものではありません。

(A) MAY-10

先物取引の場合「限月」が表示されます。「MAY-10」の場合「10年5月限」となります。

取引条件

(B) 取引時間 (日本時間) 08:00 07:15

取引可能な時間です。08:00-07:15 の場合、午前 8 時から翌日の午前 7:15 まで取引ができます。

(C) 最低取引数 1 約定取引数

最低取引ロット数が 1 ロットとなります。

(D) 1 ロットの取引額(1ピップ毎) USD 10

1 ロットあたりの取引金額が、「USD10」の場合、1 ピップ(=1 セント=0.01 ドル)あたり 10 ドル、すなわち 1,000 倍の取引額となります。WTI 原油先物の場合、マーケットレートは 1 バレルあたりの値段です。1 バレルあたり 1 セント(0.01ドル)の値動きで、10ドル(1,000セント)の損益が発生するという事は、1 ロットで 1,000 バレルの取引を行っているということです。よって、取引レート 70 ドルで 1 ロット買いポジションを保有している場合、70 ドル×1,000 バレル=70,000 ドル、USD/JPY が 100.00 円の場合は 7,000,000 円が総取引金額となります。

ワンポイント

日本での単位は一般的に「リットル」ですが、国際的な原油・石油製品の単位は「バレル」が用いられ、1 バレル≒159 リットルとなります。よって、1 ロット=159 キロリットル(159,000 リットル)のお取引になります。また、通常 WTI 原油先物は「00. 00ドル」もしくは「00ドル00セント」と表示しますが、本取引システムでは 4 桁「0000」と表示していますので、単位はセントとなります。

(E) 1ピップ相当値 1 cent per barrel

その銘柄の最小単位で、「1 cent per barrel」の場合、1 ピップが 1 セントとなります。

(F) 1ピップ相当額 USD 10 (JPY905)

1 ロットの取引で 1 ピップの値動きに対する損益額です。「USD10(JPY905)」の場合、1 ピップの値動きで 10 ドル、USD/JPY が 90.50 円の場合、905 円(10ドル×90.50 円)となります。

(G) 維持証拠金額(1取引毎) USD 1,500 (JPY135,750)

ストップ注文を付加していないポジションを保有するために必要な維持証拠金額です。「USD1,500」の場合、1 ロットあたり「定額」となっており、USD/JPY が 90.50 円の場合、1,500 ドル×90.50 円(USD/JPY)×1(ロット数)=135,750 円(維持証拠金額)となります。維持証拠金(=証拠金有効残高とする)1,500 ドルに対して 20%(300ドル)を超える未確定損失が発生した場合に強制ロスカットとなり、300ドル÷1,000=0.3ドル(30セント)がその値動きとなります。そして 1,500ドル÷1,000=1.5ドル(150セント)の値動きで、維持証拠金に対して同額の利益もしくは損失となります。(P5「維持証拠金について 維持証拠金の計算方法」参照)

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

H 最低ストップ値幅 9

ストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。
「9」の場合、マーケットレートに対して、9 ピップ(ポイント)以上での設定となります。チケットでは「Min:9」と表示されます。

I 最低ギャランティーストップ幅 30

ギャランティーストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。
「30」の場合、マーケットレートに対して、30 ピップ以上での設定となります。チケットでは「Min:30」と表示されます。

J 1 取引毎のスリッページ係数 USD 300 (JPY27,150)

ストップ注文を設定する場合、想定される損失額に加え、通常の維持証拠金額に対して銘柄ごとに定められたスリッページ係数分が加算されます。(P5「維持証拠金について 維持証拠金額の計算方法」参照)

コード

K ニュースコード O/N

クリックするとニュース画面が起動し、関連するニュースをご覧いただけます。

取引最終日

L 清算日 10/04/20

原市場における納会日(先物取引契約の取引期限)に基づいた、取引システム上で取引できる「満期日(最終清算日)」です。

M 最終取引日時 10/04/21 04:30

システム上で取引できる最終日時(日本時間)です。

N 清算方法

最終取引日時に自動的に清算される方法です。

注意!

先物取引は、各限月ごとに定められた最終取引日時までポジションを保有し続けると、自動的に清算されます。ポジションを保有している限月を清算し、期先(期限が先)の限月でポジションを保有しなおす「ロールオーバー」を自動的にシステム上で行うことはできません。
「清算日」と「清算方法」についてはサービスサイトの
「商品 CFD(貴金属)契約詳細情報」 http://www.marketdatasystems.com/cfd_plus/indices-cd.html
「商品 CFD(エネルギー)契約詳細情報」 http://www.marketdatasystems.com/cfd_plus/energies-cd.html
「商品 CFD(ソフト)契約詳細情報」 http://www.marketdatasystems.com/cfd_plus/commodities-cd.html
でご確認の上、十分ご注意ください。

ロールオーバー

O ロールオーバー更新時刻 10/04/21 04:15

エフエックス・オンライン・ジャパンで事前にロールオーバーの処理を希望されたお客さまのポジションを清算し、期先の限月でポジションを保有しなおす処理を行う時間です。

P ロールオーバー情報

ロールオーバー更新時刻にロールオーバーを行う方法です。

Q 証拠金額

本サービスでは、特定の銘柄に対して「変動証拠金制度」を導入しています。変動証拠金制度は、お客さまの保有する総ポジション数に応じた証拠金額(証拠金率)を設定する制度です。本制度により、同一銘柄において保有ポジション数が少ない場合は原市場に与える影響が小さいため、証拠金率は「最低証拠金率」に抑えられますが、ポジション数が増えると、原市場に与える影響が大きくなり、総ポジション全てを一括して清算することが難しくなるため、証拠金率が段階的に高くなりますので、ご注意ください。

ウォール街株価指数先物の場合、レベル 1、レベル 2、レベル 3 は 3%となりますが、740 ロット以上のレベル 4 では 1 ロットあたり 5%の維持証拠金率となります。

また、レベル 2(37 ロット以上)から通常のストップ注文において、証拠金の減額はありせん。

※設定されている数値は固定ではありませんので、マーケットの状況に応じて変動する場合があります

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

債券先物 CFD 取引 《取引概要》

債券先物 CFD 取引の場合、このような情報が表示されます。

日本国債先物の場合

取引銘柄情報

日本国債先物		(A) JUN-10
取引時間	取引開始時間	取引終了時間
(B) 取引時間 (日本時間)	09:05	11:00
(C) 次の取引開始時間	12:31	15:00
(D)	15:31	18:00

取引条件

(E) 最低取引数	1 約定取引数
(F) 1 ロットの取引額(1ピップ毎)	JPY 10,000
(G) 1ピップ相当値	1
(H) 1ピップ相当額	JPY 10,000
(I) 維持証拠金額(取引毎)	JPY 950,000
(J) 最低スワップ値	12
(K) 最低マージナルコスト	40
(L) 1取引毎のスリッページ係数	JPY 190,000

コード

チャート・シンボルコード	-
(M) ニュースコード	GYD & JP

清算情報

(N) 清算日	10/06/10
(O) 最終取引日時	10/06/09 15:00
(P) 清算方法	Settles basis the final settlement price of the 10-year JGB futures as reported by TSE.

ロールオーバー

(Q) ロールオーバー更新時刻	10/06/09 15:45
(R) ロールオーバー情報	Usually, initial position closed at official closing level of day before last dealing day +/- closing spread; new position in next contract opened at official closing level of the new contract from same day, +/- 60% opening spread (and GR premium).

その他

追加情報

注記: 弊社はこの情報の正確性については万全を期しておりますが、その内容の正確性を保証するものではありません。

(A) JUN-10

先物取引の場合「限月」が表示されます。「JUN-10」の場合「10年6月限」となります。

取引条件

(B) 取引時間 (日本時間) 09:05 11:00

(C) 次の取引開始時間 12:31 15:00

(D) (イブニングセッション) 15:31 18:00

取引が行われているマーケットオープン時間です。原市場となる取引所の取引時間とは異なる場合がありますのでご注意ください。上記の取引時間帯であればマーケット(成行)注文を出すことができます。取引が行われていないマーケットクローズとなっている時間帯でも (D) になっていれば、リブオーダーを出すことはできます。

注意!

マーケットクローズ時のリブオーダーは、オープン時よりもロット数の上限が引き下がる場合があります。また、リブオーダーの変更/取消であってもお受けできない場合があります。

(E) 最低取引数 1 約定取引数

最低取引ロット数が1ロットとなります。

(F) 1 ロットの取引額(1ピップ毎) JPY 10,000

1 ロットあたりの取引金額が、「JPY10,000」の場合、1 ピップ(=1 銭=0.01 円)あたり 10,000 円、すなわち 100 万倍(10,000 円÷0.01 円)の取引額となります。本取引システムでの日本国債先物の場合、マーケットレートは額面 100 円あたりの値段で、単位は銭になります。1 ロットで 100 万倍の取引ということは、額面で言うと 1 億円になります。よって、取引レート 130.00 銭(130.00)円で 1 ロット買いポジションを保有している場合、130.00 円×10,000×100 円=1 億 3 千万円(額面 1 億円)が総取引金額となります。

ワンポイント

通常、日本国債先物は「〇〇〇.〇〇円」もしくは「〇〇〇円〇〇銭」と表示しますが、本取引システムでは 5 桁「〇〇〇〇〇」で表示していますので、単位は銭になります。

(G) 1 ピップ相当値 1

その銘柄の最小単位で、「1」の場合、日本国債先物で 1 銭となります。

(H) 1 ピップ相当額 JPY 10,000

1 ロットの取引で 1 ピップの値動きに対する損益額です。

「JPY10,000」の場合、1 ピップ(銭)あたり 10,000 円の損益となります。額面 100 円に対し 1%(100 銭=1.00 円)の値動きとなった場合、100 ピップ(銭)×10,000 円=1,000,000 円の損益となり、1 億円に対して同様に 1%の値動きとなります。

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

① 維持証拠金額(1取引毎) JPY 950,000

ストップ注文を付加していないポジションを保有するために必要な維持証拠金額です。「JPY950,000」の場合、1ロットあたり「定額」となっており、 $950,000 \times \text{ロット数} = \text{維持証拠金額}$ となります。維持証拠金 JPY950,000 は、マーケットレートを 130.00 円とした場合、証拠金率で約 0.73%、レバレッジで言うと約 137 倍に値します。計算式は下記の通りです。

$$\begin{array}{ccccccccc} \text{維持証拠金} & & \text{総取引金額} & & \text{維持証拠金率} & 100 & \text{維持証拠金率} & & \text{レバレッジ} \\ 950,000 \text{ 円} & \times & (130 \text{ 円} \times 1,000,000) & = & 0.73\% & 100 & \times & 0.73\% & = \text{約 } 137 \text{ 倍} \end{array}$$

維持証拠金(=証拠金有効残高とする)950,000 円に対して 20%(190,000 円)を超える未確定損失が発生した場合に強制ロスカットとなり、 $190,000 \text{ 円} \div 10,000 = 19 \text{ ピップ}(19 \text{ 銭})$ がその値動きとなります。そして $950,000 \text{ 円} \div 10,000 = 95 \text{ ピップ}(95 \text{ 銭})$ の値動きで、維持証拠金に対して同額の利益もしくは損失となります。(P5「維持証拠金について 維持証拠金の計算方法」参照)

② 最低ストップ値幅 12

ストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。「12」の場合、マーケットレートに対して、12 ピップ(ポイント)以上での設定となります。チケットでは「Min:12」と表示されます。

③ 最低ギャランティーストップ幅 40

ギャランティーストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。「30」の場合、マーケットレートに対して、30 ピップ以上での設定となります。チケットでは「Min:30」と表示されます。

④ 1取引毎のスリッページ係数 JPY 190,000

ストップ注文を設定する場合、想定される損失額に加え、通常の維持証拠金額に対して銘柄ごとに定められたスリッページ係数分が加算されます。(P5「維持証拠金について 維持証拠金額の計算方法」参照)

コード

⑤ ニュースコード GVD & JP

クリックするとニュース画面が起動し、関連するニュースをご覧いただけます。

取引最終日

⑥ 清算日 10/06/10

原市場における納会日(先物取引契約の取引期限)に基づいた、取引システム上で取引できる「満期日(最終清算日)」です。

⑦ 最終取引日時 10/06/09 15:00

システム上で取引できる最終日時(日本時間)です。

⑧ 清算方法

最終取引日時に自動的に清算される方法です。

注意!

先物取引は、各限月ごとに定められた最終取引日時までポジションを保有し続けると、自動的に清算されます。ポジションを保有している限月を清算し、期先(期限が先)の限月でポジションを保有しなおす「ロールオーバー」を自動的にシステム上で行うことはできません。「清算日」と「清算方法」についてはサービスサイトの「債券先物・金利先物契約詳細情報」http://www.marketdatasystems.com/cfd_plus/rates-bonds-cd.htmlでご確認の上、十分ご注意ください。

ロールオーバー

⑨ ロールオーバー更新時刻 10/06/09 15:45

エフエックス・オンライン・ジャパンで事前にロールオーバーの処理を希望されたお客さまのポジションを清算し、期先の限月でポジションを保有しなおす処理を行う時間です。

⑩ ロールオーバー情報

ロールオーバー更新時刻にロールオーバーを行う方法です。

※設定されている数値は固定ではありませんので、マーケットの状況に応じて変動する場合があります

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

金利先物 CFD 取引 《取引概要》

金利先物 CFD 取引の場合、このような情報が表示されます。

ユーロ円金利(3ヶ月)先物の場合

取引銘柄情報	
ユーロ円金利(3ヶ月)先物 (A) SEP-10	
取引時間	取引開始時間 取引終了時間
(B) 取引時間 (日本時間)	08:45 11:30
(C) 次の取引開始時間	12:30 20:00
取引条件	
(D) 最低取引数	1 約定取引数
(E) 1ロットの取引額(1ピップ毎)	JPY 2,500
(F) 1ピップ相当値	1
(G) 1ピップ相当額	JPY 2,500
(H) 維持証拠金額(1取引毎)	JPY 16,250
(I) 最低ストップ幅	5
(J) 最低ボラティリティ幅	15
(K) 1取引毎のスリッページ係数	JPY 3,250
コード	
(L) チャート・シンボルコード	-
(L) ニュースコード	INT & JP
清算情報	
(M) 清算日	10/09/13
(N) 最終取引日時	10/09/13 21:05
(O) 清算方法	Settles basis the Final Settlement Price of Euroyen futures as reported by Simex.
ロールオーバー	
(P) ロールオーバー更新時刻	10/09/13 20:50
(Q) ロールオーバー情報	Usually, initial position closed at official closing level of day before last dealing day +/- closing spread; new position in next contract opened at official closing level of the new contract from same day, +/- 60% opening spread (and OR premium).
その他	
追加情報	
注記: 弊社はこの情報の正確性については万全を期しておりますが、その内容の正確性を保証するものではありません。	

(A) SEP-10

先物取引の場合「限月」が表示されます。「SEP-10」の場合「10年9月限」となります。

取引条件

(B) 取引時間 (日本時間) 08:45 11:30

(C) 次の取引開始時間 12:30 20:00

取引が行われているマーケットオープン時間です。原市場となる取引所の取引時間とは異なる場合がありますのでご注意ください。上記の取引時間帯であればマーケット(成行)注文を出すことができます。取引が行われていないマーケットクローズとなっている時間帯でも (I) になっていれば、リブオーダーを出すことはできません。

注意!

マーケットクローズ時のリブオーダーは、オープン時よりもロット数の上限が引き下がる場合があります。また、リブオーダーの変更/取消であってもお受けできない場合があります。

(D) 最低取引数 1 約定取引数

最低取引ロット数が1ロットとなります。

(E) 1ロットの取引額(1ピップ毎) JPY 2,500

1ロットあたりの取引金額が、「JPY2,500」の場合、1ピップあたり2,500円、すなわち2,500万倍の取引額となります。(下記「1ピップ相当額 JPY2,500」参照)

ワンポイント

通常、ユーロ円金利(3ヶ月)先物は「〇〇.〇〇」と表示しますが、本取引システムでは4桁「〇〇〇〇」で表示していますので、通常の100倍の表記となっています。

(F) 1ピップ相当値 1

その銘柄の最小単位で、「1」の場合、1ポイントとなります。

(G) 1ピップ相当額 JPY 2,500

1ロットの取引で1ピップの値動きに対する損益額です。

「JPY2,500」の場合、マーケットレート1ピップ(1銭=0.01円)の変動で2,500円の損益となります。

ワンポイント

1ポイントの値動きで発生する損益2,500円の計算方法は下記ようになります。

本取引システムでのユーロ円金利(3ヶ月)先物の場合、マーケットレートは原市場に基づいて100から年金利を差し引いた数値となっており、単位はポイントです。(例)100(%) - 0.05(%) = 99.95(ポイント) → システム表記「9995」

ユーロ円金利(3ヶ月)先物は1ロットで額面1億円の取引となります。1ポイントは0.01%(×0.0001)ですので、1億円×0.0001=10,000円となります。ただし、この10,000円は1年分の金利となり、「ユーロ円金利(3ヶ月)先物」はその名の通り3ヶ月物です。よって3/12ヶ月(4分の1)にすることによって、2,500円となります。

PART 1 取引をはじめる前に

取引情報について

H 維持証拠金額(1取引毎) JPY 16,250

ストップ注文を付加していないポジションを保有するために必要な維持証拠金額です。「JPY16,250」の場合、1ロットあたり「定額」となっており、 $16,250 \times \text{ロット数} = \text{維持証拠金額}$ となります。
維持証拠金(=証拠金有効残高とする)16,250円に対して20%(3,250円)を超える未確定損失が発生した場合に強制ロスカットとなり、 $3,250 \text{円} \div 2,500 = 1.3$ ピップがその値動きとなります。そして $16,250 \text{円} \div 2,500 = 6.5$ ピップの値動きで、維持証拠金に対して同額の利益もしくは損失となります。(P5「維持証拠金について 維持証拠金の計算方法」参照)

I 最低ストップ値幅 5

ストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。
「5」の場合、マーケットレートに対して、5ピップ(ポイント)以上での設定となります。チケットでは「Min:5」と表示されます。

J 最低ギャランティーストップ幅 15

ギャランティーストップ注文を設定する場合の、マーケットレートからの最低乖離幅です。
「15」の場合、マーケットレートに対して、15ピップ以上での設定となります。チケットでは「Min:15」と表示されます。

K 1取引毎のスリッページ係数 JPY 3,250

ストップ注文を設定する場合、想定される損失額に加え、通常の維持証拠金額に対して銘柄ごとに定められたスリッページ係数分が加算されます。(P5「維持証拠金について 維持証拠金額の計算方法」参照)

コード

L ニュースコード INT & JP

クリックするとニュース画面が起動し、関連するニュースをご覧いただけます。

取引最終日

M 清算日 10/09/13

原市場における納会日(先物取引契約の取引期限)に基づいた、取引システム上で取引できる「満期日(最終清算日)」です。

N 最終取引日時 10/09/13 21:05

システム上で取引できる最終日時(日本時間)です。

O 清算方法

最終取引日時に自動的に清算される方法です。

注意!

先物取引は、各限月ごとに定められた最終取引日時までポジションを保有し続けると、自動的に清算されます。ポジションを保有している限月を清算し、期先(期限が先)の限月でポジションを保有しなおす「ロールオーバー」を自動的にシステム上で行うことはできません。「清算日」と「清算方法」についてはサービスサイトの「債券先物・金利先物契約詳細情報」http://www.marketdatasystems.com/cfd_plus/rates-bonds-cd.htmlでご確認の上、十分ご注意ください。

ロールオーバー

P ロールオーバー更新時刻 10/09/13 20:50

エフエックス・オンライン・ジャパンで事前にロールオーバーの処理を希望されたお客さまのポジションを清算し、期先の限月でポジションを保有しなおす処理を行う時間です。

Q ロールオーバー情報

ロールオーバー更新時刻にロールオーバーを行う方法です。

※設定されている数値は固定ではありませんので、マーケットの状況に応じて変動する場合があります

PART 2



取引をはじめる

- SECTION 2-01 銘柄を選択する
- SECTION 2-02 成行注文を出す
- SECTION 2-03 リーブオーダーについて
- SECTION 2-04 ポジションを清算する
- SECTION 2-05 IfDone 注文について

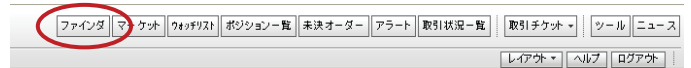


SECTION お取引する銘柄を選択する方法

2-01 銘柄を選択する

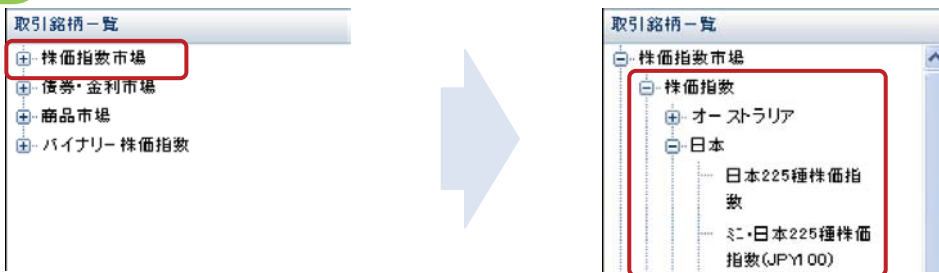
銘柄選択の方法 《設定操作》

手順 1 取引システム上段の **ファイнда** ボタンをクリックします。



手順 2 「ファイнда」が表示されます。

手順 3 「取引銘柄一覧」より **+** をクリックするとカテゴリが開き、**-** にかわります。



手順 4 開いたカテゴリの中から注文銘柄を選択してください。

コードまたはキーワードで銘柄を検索 《設定操作》

手順 1 「ファイнда」の検索窓にコードもしくはキーワードを入力します。キーワード検索の際はチャート・シンボルコードもしくは 4 文字以上を入力してください。



手順 2 **検索する** をクリックし、注文銘柄を選択してください。

ワンポイント

大文字/小文字は区別されませんが、半角/全角は区別されます。全角数字はエラーとなります。

<p>日本225 半角</p>		<p>マーケット</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通貨ペア・銘柄</th> <th>取引期間</th> <th>売値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本225種株価指数</td> <td>-</td> <td>10839</td> </tr> <tr> <td>日本225種株価指数先物</td> <td>JUN-10</td> <td>10776</td> </tr> </tbody> </table>	通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	日本225種株価指数	-	10839	日本225種株価指数先物	JUN-10	10776
通貨ペア・銘柄	取引期間	売値									
日本225種株価指数	-	10839									
日本225種株価指数先物	JUN-10	10776									
<p>日本225 全角</p>		<p>エラー</p> <p>該当する結果は見つかりませんでした。再度検索するかファイнда・ウィンドウの取引銘柄一覧をご使用下さい。</p>									

頭文字で銘柄を検索 《設定操作》

手順 1 「ファイнда」の検索窓に頭文字を 1 字でも入力すると、該当する一覧が表示されます。その中から注文銘柄を選択してください。



2-02 成行注文を出す

成行注文とは

成行注文とは、約定(取引)値段の指定を行わずに、マーケットレート(売り気配値/買い気配値)に応じて約定する注文です。よって指値と違って約定時間が早い反面、発注時のマーケットレートよりも買い約定値段が高くなったり、売り約定値段が安くなってしまう場合があります。このように発注時より不利な方向で約定してしまうことを「スリッページ」とよびます。



ワンポイント

本取引システムには独自のサービスである「プライス最適化機能」が導入されています。この機能は、一定の範囲内であれば、スリッページが発生した際でも注文の受付が取り消されることなく、自動的により有利な値段を適用して約定します。

成行注文の出し方 《注文操作》

手順 1

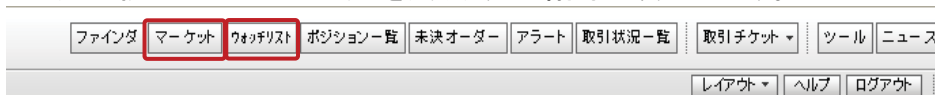
注文を出す「通貨ペア・銘柄」の「取引チケット」を表示させます。
「取引チケット」を表示させる方法は2通りあります。
(本取引システムでの基本的な注文は「チケット」画面内で行います)

- CASE 1 「通貨ペア・銘柄」より「取引チケット」を表示させる方法
CASE 2 「メニュー」より「取引チケット」を表示させる方法

CASE 1

「通貨ペア・銘柄」より「取引チケット」を表示させる方法

- ① 「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の マーケット ウォッチリスト ボタンをクリックすると各画面が表示されます。



- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」をクリックします。

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
▶ 日本225種株価指数	-	10729	10737
▶ 日・日本225種株価指数(JPY100)	-	10729	10737
▶ 日本225種株価指数先物	JUN-10	10666	10681
▶ 日・日本225種株価指数先物(JPY100)	JUN-10	10666	10681

- ③ チケットが表示されます。
④ チケットの「取引」タブをクリックすると「取引チケット」が表示されます。

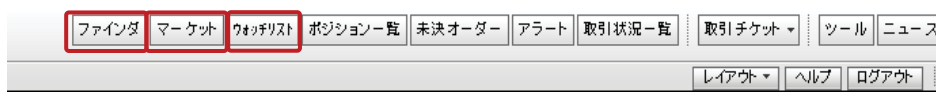
PART 2 取引をはじめ

成行注文を出す

CASE
2

「メニュー」より「取引チケット」を表示させる方法

- ① 「ファインダ」「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の **ファインダ** **マーケット** **ウォッチリスト** ボタンをクリックすると各画面が表示されます。

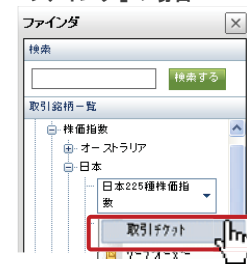


- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」の **メニュー** を選択します。
③ 「メニュー」から「取引チケット」を選択します。

「マーケット」「ウォッチリスト」の場合

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
日本225種株価指数	-	10729	10737
ミ・日本225種株価指数(JPY100)		取引チケット	10737
日本225種株価指数先物	リブオーダー	5	10681
ミ・日本225種株価指数先物(JPY100)	クイックチャート	5	10681

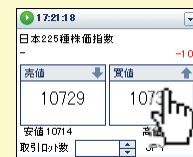
「ファインダ」の場合



- ④ 「取引チケット」が表示されます。

ワンポイント

- ワンクリック取引(P45「ワンクリック取引について」参照)を有効にしている場合は「売値」または「買値」をクリックすることでチケットが起動します。
- 「複数取引チケット」(P72「My Account」の見方 各種優先事項の設定」参照)を有効にいただくとチケットを複数(3枚)表示させることができます。



手順 2

設定します。

下に表示された最低ロット数(画面 Min:1)以上で設定

取引ロット数を入力すると、売値が赤色、買値が青色に
かわり、証拠金額が表示されます。

PART 2 取引をはじめる

成行注文を出す

手順 3 売り注文の場合は「売値」、買い注文の場合は、「買値」をクリックします。

売り注文の場合

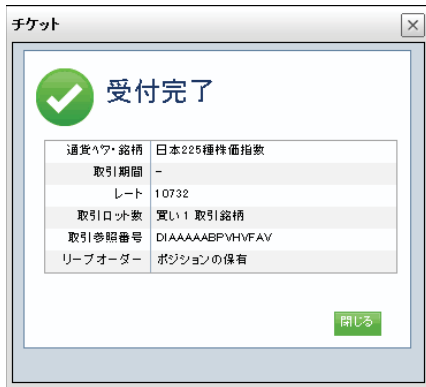


買い注文の場合

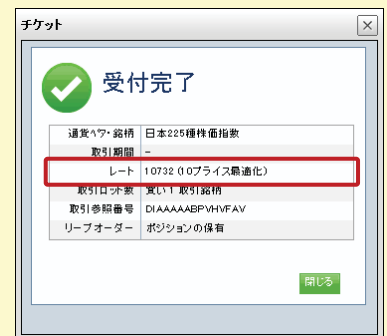


「売値」または「買値」をクリックすると、注文が発注され、取引が約定した場合は変更/取消はできませんのでご注意ください。

手順 4 注文が約定すると、画面が切り替わります。



「プライス最適化」が機能した場合、有利に動いた値幅が「レート」欄に表示されます。



手順 5 約定した取引はポジション一覧(P59「ポジション一覧」の見方参照)に表示されます。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数	ストップ	ストップ幅*	リミット	最新レート	未実現利益額
● 日本225種株価指数	-	10700	+1	-	-	-	10734	¥ +17,000
● 日本225種株価指数	-	10736	+1	-	-	-	10734	¥ -1,000
未実現利益総額								¥ +16,000



別ウィンドウでチケットを表示させる

「メニュー」から「取引チケット」ではなく「チケット分離表示」を選択いただくと、ご利用のブラウザ別ウィンドウにてチケットが表示されます。それによりチケットのみを表示させることができます。

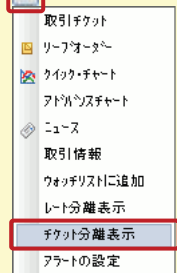
手順 1 「ポジション一覧」「ファインダ」「マーケット」「ウォッチリスト」いずれかの画面を表示させます。

手順 2 表示させた画面内よりチケットを表示させたい「通貨ペア・銘柄」の「メニュー」を選択します。

手順 3 「メニュー」から「チケット分離表示」を選択します。

手順 4 別ウィンドウが開き「チケット」が表示されます。

手順 2



手順 3



2-03 リーブオーダーについて

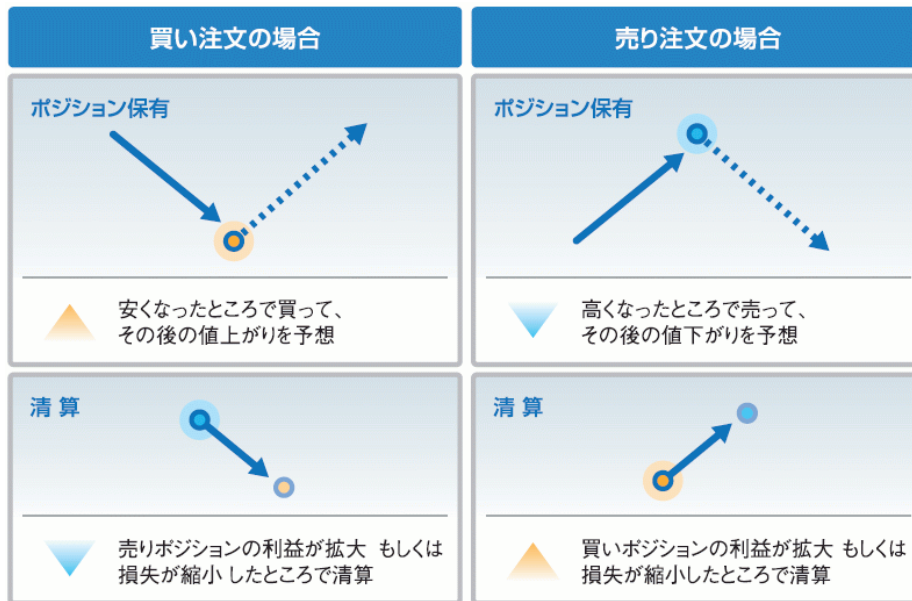
リーブオーダーとは

リーブオーダーとは、約定を希望するレートと有効期限を指定する注文のことで、売り/買いそれぞれに対して「リミット(指値)注文」と「ストップ(逆指値)注文」があります。

リミット注文とは

買い注文であれば現在のレートより「安くなったら買う」

売り注文であれば現在のレートより「高くなったら売る」という注文です。



ストップ注文とは

買い注文であれば現在のレートより「高くなったら買う」

売り注文であれば現在のレートより「安くなったら売る」という注文です。



PART 2 取引をはじめる

リープオーダーについて

リープオーダーの出し方 《注文操作》

手順 1

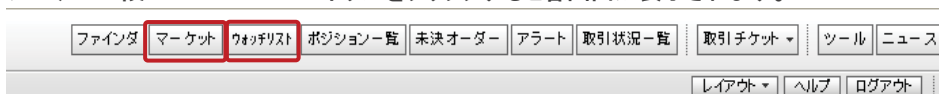
注文を出す「通貨ペア・銘柄」の「リープオーダーチケット」を表示させます。
「リープオーダーチケット」を表示させる方法は2通りあります。
(本取引システムでの基本的な注文は「チケット」画面内で行います)

- CASE 1 「通貨ペア・銘柄」より「リープオーダーチケット」を表示させる方法
- CASE 2 「メニュー」より「リープオーダーチケット」を表示させる方法

CASE 1

「通貨ペア・銘柄」より「リープオーダーチケット」を表示させる方法

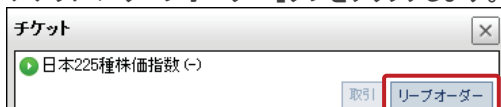
- ① 「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の ボタンをクリックすると各画面が表示されます。



- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」をクリックします。

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
▶ 日本225種株価指数	-	10729	10737
▶ ミニ・日本225種株価指数(JPY100)	-	10729	10737
▶ 日本225種株価指数先物	JUN-10	10666	10681
▶ ミニ・日本225種株価指数先物(JPY100)	JUN-10	10666	10681

- ③ チケットが表示されます。
- ④ チケットの「リープオーダー」タブをクリックします。



CASE 2

「メニュー」より「リープオーダーチケット」を表示させる方法

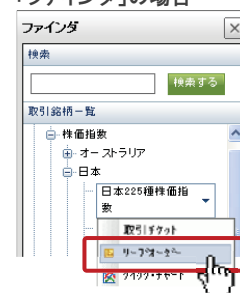
- ① 「ファインダ」「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の ボタンをクリックすると各画面が表示されます。
- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」の 「メニュー」を選択します。
- ③ 「メニュー」から「リープオーダー」を選択します。

「マーケット」「ウォッチリスト」の場合

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
▶ 日本225種株価指数	-	10729	10737
▶ ミニ・日本225種株価指数(JPY100)	-	10729	10737
▶ 日本225種株価指数先物	JUN-10	10666	10681
▶ ミニ・日本225種株価指数先物(JPY100)	JUN-10	10666	10681

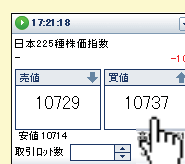
Buttons: 取引チケット, リープオーダー, クイック・チケット

「ファインダ」の場合



ワンポイント

ワンクリック取引(P45「ワンクリック取引について」参照)を有効にしている場合は「売値」または「買値」をクリックし、チケットの「リープオーダー」タブをクリックします。



PART 2 取引をはじめる

リーブオーダーについて

手順 2 設定します。

チケット

日本225種株価指数 (-)

取引 リーブオーダー

A 直近レート 10779 / 10787

B 売買 買値

C 注文水準 10500

D 注文タイプ リミット

E 取引ロット数 1 (Min: 1)

F 損益通貨 JPY

有効期限 (現在: 10/03/18 21:48) G

GTC 日時

ストップ・リミット注文

ストップ* ポイントの値幅 (Min: 30)

ボイラザイアストップ*

リミット ポイントの値幅

証拠金額

JPY ¥75,000

キャンセル 送信

- A 直近レート 現在の売値/買値
- B 売買 売り注文(売値)/買い注文(買値)の選択
- C 注文水準 リミット/ストップ注文のレート設定
- D 注文タイプ リミット/ストップ注文の選択(入力されたレートによって自動的に選択されます)
- E 取引ロット数 右に表示された最低ロット数(画面 Min:1)以上で設定
- F 損益通貨 損益の発生する通貨(変更できません)
- G 有効期限 注文の有効期限を「GTC(無期限)」か「日時指定(カレンダーから設定)」を選択

手順 3 送信 で注文が送信されます。 キャンセル で注文されずキャンセルとなります。

手順 4 注文の受付が完了すると、画面が切り替わります。

チケット

受付完了

通貨ペア・銘柄	日本225種株価指数
取引期間	-
レート	10500
取引ロット数	買い 1 取引銘柄
取引終了日時	GTC
取引参照番号	DIAAAAABPY2ESAT
リーブオーダー	ポジションの保有

閉じる

手順 5 注文の受付が完了したら、約定、もしくは有効期限が切れるか取り消されるまで「未決オーダー」に表示されます。

未決オーダー

通貨ペア・銘柄	取...	未決オーダー数	注文タイプ	レート
日本225種株価指数	-	+1	リミット	10500.0



リーブオーダーは、約定時に売り/買い反対のポジションがあった場合でも、必ず両建て(P46「両建て(ヘッジ)取引について」参照)となります。よって、両建て(ヘッジ)のチェックボックスの表示はありません。

2-04 ポジションを清算する

ポジションの清算は

本取引システムでのポジションの清算方法は、2通りあります。

ポジションの清算 その① FIFO方式による清算 《注文操作》

本取引システムでのマーケット注文は基本的に FIFO(First In First Out=先入先出)と呼ばれる方式を採用しています。FIFO方式とは、売り買い反対のポジションを保有しているか否かで新規保有注文か清算注文かを自動的に判断し、清算注文の場合は約定日時の古いポジションから順に清算する方式です。これにより、ポジション状況を常に把握しながら操作する必要もなくなり、よりスピーディーな売買が可能となります。そして相場の転換期で1ロットの買いポジションから1ロットの売りポジションへと転換する途転(ドテン)売買も、一回の発注(2ロットの売り)で行うことができます。

また、誤って「両建て(ヘッジ)」になってしまい、二重のコストが発生してしまうこともありません。「両建て(ヘッジ)」を希望する場合は、発注時に指定(チェック)していただくことで、ポジション状況に関わらず必ず新規保有ポジションとなります。

※詳しくは P46「両建て(ヘッジ)取引について」を参照してください。


ワンポイント

ポジションが複数ある場合、どのポジションから清算するかで、未確定損益と確定損益が変わってきますが、その両方の合計である証拠金有効残高は同額であり、マーケットレートで算出する維持証拠金額も同額です。そして、最終的に全て清算した場合の損益も、どの順番で清算しても同額となります。

買いポジション 順番通りに清算した場合

保有日	買約定値段	清算日	売約定値段	損益
3/1	10,000 円	4/1	9,600 円	-400 円
3/2	10,100 円	4/2	10,000 円	-100 円
3/3	10,200 円	4/3	10,400 円	+200 円
3/4	10,300 円	4/4	10,800 円	+500 円
合計				+200 円

反対の順番で清算した場合

保有日	買約定値段	清算日	売約定値段	損益
3/1	10,000 円	4/1	10,800 円	+800 円
3/2	10,100 円	4/2	10,400 円	+300 円
3/3	10,200 円	4/3	10,000 円	-200 円
3/4	10,300 円	4/4	9,600 円	-700 円
合計				+200 円

PART 2 取引をはじめる

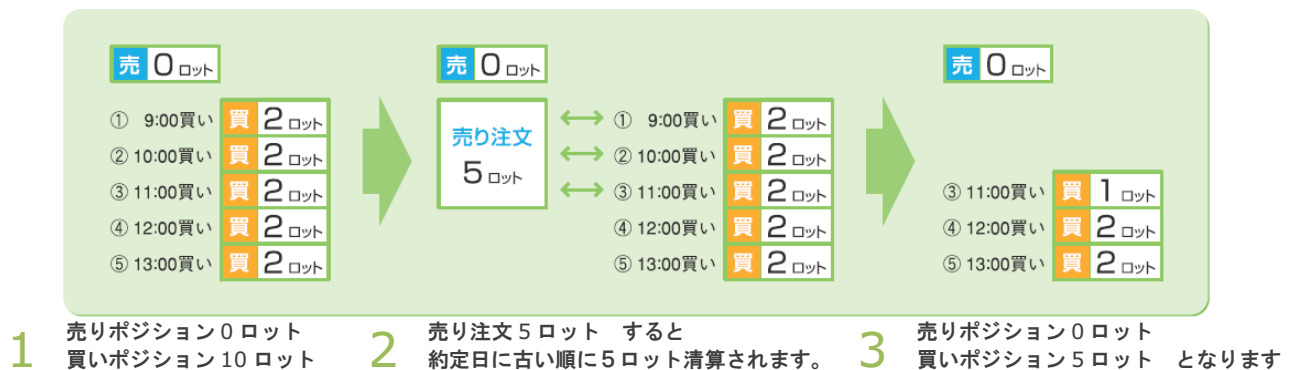
ポジションを清算する

【 清算例 】 FIFO 方式による清算例

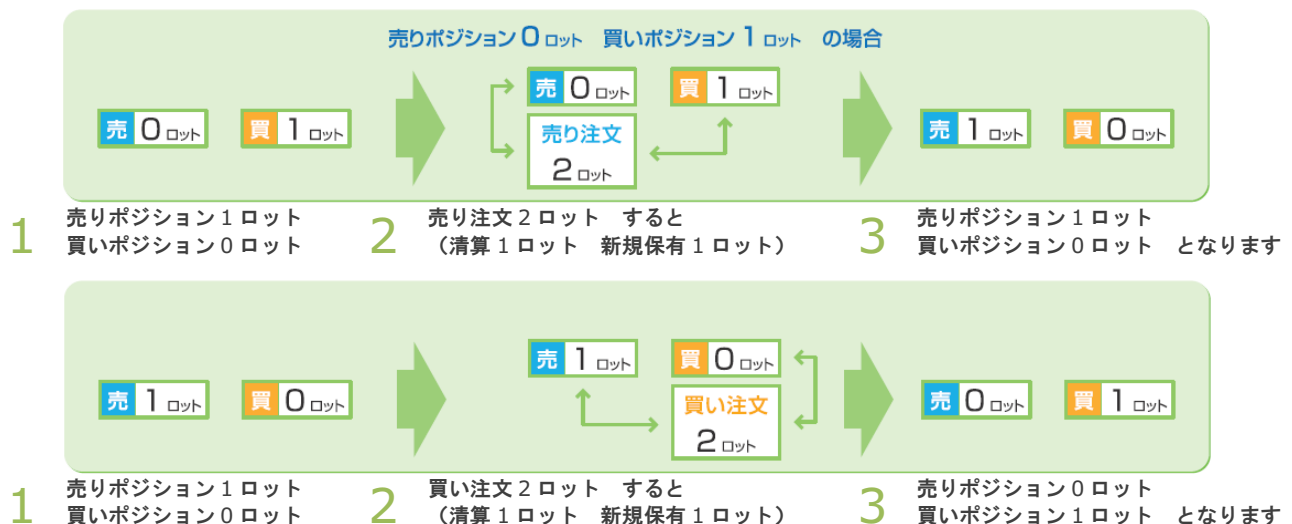
売り買い反対のポジションが ない場合・ある場合



売り買い反対のポジションが複数ある場合



途転(ドテン)売買の場合



PART 2 取引をはじめる

ポジションを清算する

ポジションの清算 その② ポジションを指定しての清算 《注文操作》

「ポジション一覧」からポジションを指定して清算することもできます。

1. マーケットレートにて清算

手順 1 「ポジション一覧」画面を表示させます。
システム画面上の **ポジション一覧** ボタンをクリックすると画面が表示されます。

手順 2 清算する「通貨ペア・銘柄」の「ポジション清算チケット」を表示させます。
「ポジション清算チケット」を表示させる方法は 2 通りあります。

CASE
1

「通貨ペア・銘柄」より「ポジション清算チケット」を表示させる方法

① 「ポジション一覧」画面内より清算する「通貨ペア・銘柄」をクリックします。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数
ウォール街株価指数 (円建て)	-	10129.0	+1
日本225種株価指数先物	JUN-10	10681.0	+1

② チケットが表示されます。

③ チケットの「ポジション清算」タブをクリックします。

ウォール街株価指数 (円建て) (-)

ポジション清算 条件変更

CASE
2

「メニュー」より「ポジション清算チケット」を表示させる方法

① 「ポジション一覧」画面内より清算する「通貨ペア・銘柄」の「メニュー」を選択します。

② 「メニュー」から「ポジション清算」を選択します。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数
ウォール街株価指数 (円建て)	-	10129.0	+1
日本225種株価指数先物	JUN-10	10681.0	+1



注意!

メニュー内で「取引チケット」と「リープオーダー」を選択した場合、どちらも新規注文となります。

手順 3 「ポジション清算チケット」が表示されます。

手順 4 設定します。

売りポジションを清算する場合は、買値が青色に、買いポジションを清算する場合は売値が赤色になり、クリックすると清算されます。売値/買値を誤って反対に押ししてしまっても発注されません。

買い注文(売りポジションを清算/転売)

売り注文(買いポジションを清算/買戻)

ウォール街株価指数 (円建て) (-)

清算ロット数 1 (最大値 1)

買値 10778 売値 10772

損益通貨 JPY

未実現損益 ¥ 61,100

チケット番号 BL5GBUAP

ウォール街株価指数 (円建て) (-)

清算ロット数 1 (最大値 1)

売値 10772 買値 10778

損益通貨 JPY

未実現損益 ¥ 61,100

チケット番号 BL5GBUAP

※ 清算の注文となりますのでヘッジのチェック項目はありません。

(A) 清算ロット数

最大値はポジションのロット数で、部分清算する場合はロット数を減らします。

(B) 損益通貨

ポジション清算チケット上ではお客さまの口座通貨の「JPY」と表示されます。

(C) 未実現損益

このポジションをマーケットレートで清算した場合の円換算の損益(=未確定損益)が表示されます。

PART 2 取引をはじめる

ポジションを清算する

2. ストップ/リミット注文を付加して清算 (ストップ/リミット注文については、P29「リープオーダーについて」参照)

ワンポイント

ひとつのポジションに対して、清算のための知ミット注文とストップ注文を同時に設定した場合、いずれか一方の注文が約定すれば、自動的に注文がキャンセルされます。
これをOCO(One Cancels the Other)注文といいます。 ※「IfDoneOCO 注文」については P38 を参照してください。

手順 1 「ポジション一覧」画面を表示させます。
システム画面上段の **ポジション一覧** ボタンをクリックすると画面が表示されます。

手順 2 一括表示にチェックが入っている場合は、下記の設定は行えませんが、一括表示のチェックを解除してください。



手順 3 清算する「通貨ペア・銘柄」の「条件変更チケット」を表示させます。
「条件変更チケット」を表示させる方法は 2 通りあります。

CASE 1

「ストップ」「ストップタイプ」「リミット」より「条件変更チケット」を表示させる方法

① 「ポジション一覧」画面内より清算する「通貨ペア・銘柄」の「ストップ」「ストップタイプ」「リミット」のいずれかをクリックします。



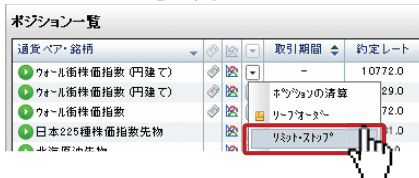
CASE 2

「メニュー」より「条件変更チケット」を表示させる方法

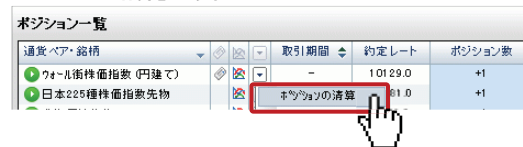
① 「ポジション一覧」画面内より清算する「通貨ペア・銘柄」の「メニュー」を選択します。

② 「メニュー」から「リミット・ストップ」または「ポジション清算」を選択します。

「リミット・ストップ」の場合

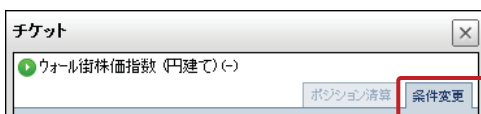


「ポジション清算」の場合



③ チケットが表示されます。

④ 「ポジション清算」からはチケットの「条件変更」タブをクリックします。



注意!

メニュー内で「取引チケット」と「リープオーダー」を選択した場合、どちらも新規注文となります。

手順 4 「条件変更チケット」が表示されます。

PART 2 取引をはじめる

ポジションを清算する

手順 5 設定します。

Ⓐ 直近レート

マーケットレート(売りポジションを清算する場合は買値、買いポジションを清算する場合は売値)

Ⓑ 取引レート

清算するポジションの取引レート

Ⓒ チケット番号

清算するポジションのチケット番号

Ⓓ 取引ロット数

清算するポジションのロット数(ロット数の変更はできません)

Ⓔ 売買

清算するポジションの売り(売値)/買い(買値)

Ⓕ 損益通貨

損益の発生する通貨(変更できません)

Ⓖ ストップレート

「>」記号に従い、マーケットレートから一定幅(※)以上離れたレートでの設定となります。図の場合は、10800 以上で、近すぎた場合はエラー表示が出ます。

※各銘柄によって幅は異なります。

エラー

ストップ注文は現在のマーケットレートから一定の値幅が必要です。

OK

Ⓗ ギャランティーストップ

ポジションを保有する前のみ付加することができます。後から保有ポジションに付加することはできませんのでご注意ください。(P40「ギャランティーストップについて」参照)

Ⓘ 損益通貨

(P41「トレーリングストップについて」参照)

Ⓙ 未実現損益

「<」記号に従い、買い注文(売りポジションの清算)はマーケットレート未満、売り注文(買いポジションの清算)はマーケットレートを超える設定となります。

図の場合は 10790 以下で、超えている場合はエラー表示が出ます。

エラー

ご入力ストップレートは現在のマーケットレートからの方向が反対です。

OK

手順 6 送信 で注文が送信されます。キャンセル で注文されずキャンセルとなります。

手順 7 ストップ/リミット注文が付加されると、各欄に設定レートが表示されます。

① ポジション 売りポジション 10722 に対して 10820 でストップの買い/10770 でリミットの買い

② ポジション 買いポジション 10129 に対して 10770 でストップの売り/10820 でリミットの売り

ストップタイプの「N」は、通常のストップ注文(ノン・ギャランティーストップ)を示します。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数	ストップ	ストップタイプ	リミット	最新レート	未実現損益額	未実現損益額(JPY)
ウォール街株値指数(円建て) ①	-	10772.0	-1	10820	N	10770	10791	¥-1,900	¥-1,900
ウォール街株値指数(円建て) ②	-	10129.0	+1	10770	N	10820	10785	¥+65,600	¥+65,600

注意!

ひとつのポジションに対して、複数のストップ/リミット注文を付加し、部分清算させることはできません。

PART 2 取引をはじめる

ポジションを清算する

3. 一括清算 (P59「ポジション一覧」の見方 一括表示参照)

同一銘柄を、同一売買のみ、一括して清算することができます。

手順 1

「ポジション一覧」画面を表示させます。
システム画面上段の **ポジション一覧** ボタンをクリックすると画面が表示されます。

手順 2

一括表示にチェックします。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数	ストップ	ストップ値*	リミット	最新レート	未実現利益額
ウォール街株価値指数	-	10794.0	+1	-	-	-	10785	\$ -90.00
ウォール街株価値指数	-	10794.0	+1	-	-	-	10785	\$ -90.00
ウォール街株価値指数	-	10794.0	+1	-	-	-	10785	\$ -90.00
ウォール街株価値指数	-	10785.0	-1	-	-	-	10791	\$ -60.00

※ 一括表示の場合でも、両建てとなっているポジションは売り/買い別々に表示されます。

通貨ペア・銘柄	取引期間	平均約定レート	ロット合計	G・ストップ	最新レート	未実現利益額
ウォール街株価値指数	-	10785.0	-1	-	10791	\$ -60.00
ウォール街株価値指数	-	10794.0	+3	-	10785	\$ -270.00

手順 3

清算する「通貨ペア・銘柄」の「ポジション清算チケット」を表示させます。
「ポジション清算チケット」を表示させる方法は 2 通りあります。

CASE 1

「通貨ペア・銘柄」より「ポジション清算チケット」を表示させる方法

① 「ポジション一覧」画面内より清算する「通貨ペア・銘柄」をクリックします。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート
ウォール街株価値指数	-	10129.0
日本225種株価値指数先物	JUN-10	10681.0

② チケットが表示されます。

CASE 2

「メニュー」より「ポジション清算チケット」を表示させる方法

① 「ポジション一覧」画面内より清算する「通貨ペア・銘柄」の「メニュー」を選択します。

② 「メニュー」から「ポジション清算」を選択します。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート
ウォール街株価値指数	-	10129.0
日本225種株価値指数先物	JUN-10	10681.0

注意!

メニュー内で「取引チケット」と「リブオーダー」を選択した場合、どちらも新規注文となります。

手順 4

「ポジション清算チケット」が表示されます。

手順 5

設定します。売りポジションを清算する場合は買値が青色に、買いポジションを清算する場合は売値が赤色になり、クリックすると清算されます。売値/買値を誤って反対にクリックしてしまっても発注されません。

① 清算ロット数

部分清算もできます。

清算ロット数

ワンポイント

一括表示にするとメニュー項目が変わります。

通常のメニュー

- メニューの清算
- リブオーダー
- リストストップ
- 取引チケット

一括表示のメニュー

- メニューの清算
- 取引チケット
- リブオーダー
- 取引チケット

「一括表示」にすると、「メニュー」から「リスト・ストップ」の表示がなくなります。

通常のチケット

一括表示のチケット

「一括表示」では、複数のポジションに対して付加されたストップ/リミット注文を一括して変更/削除することはできません。そのため「チケット」に「条件変更」タブはありません。

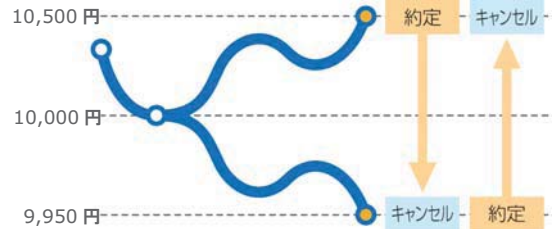
SECTION 複数の注文を組み合わせる

2-05 IfDone 注文について

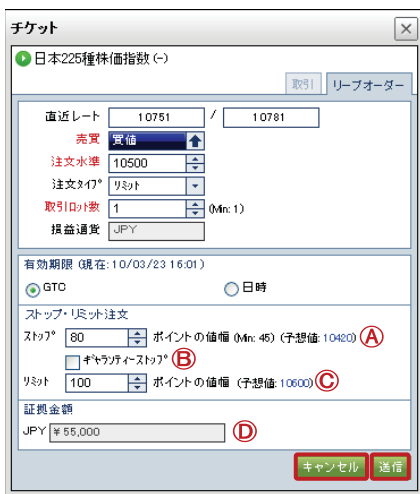
IfDone(イフダン)注文とは

ポジションを保有するリミット/ストップ注文(OTO=Order To Open)に対して、注文約定後に清算するリミット(利益確定)/ストップ(損益限定)注文のどちらかを付加する注文を「IfDone(イフダン)注文」、両方を付加する注文を「IfDoneOCO(イフダンオーシーオー)注文」といいます。「IfDoneOCO 注文」は、一方が約定されるともう一方の注文は自動的にキャンセルされます。

※ OCO 注文については P35 を参照してください。



IfDone(OCO)注文の出し方 その① リブオーダーに付加する場合 《注文操作》



手順 1 ポジション保有をするリミットまたはストップ注文を設定します。

- (A) ストップ** 右に表示された最低ピップ数(画面 Min:45)以上で設定注文水準で設定したレートに対して予想値を表示
- (B) ギャランティストップ** (P40「ギャランティストップについて」参照)
- (C) リミット** 設定する注文水準で設定したレートに対して予想値を表示
必要な維持証拠金額が表示されます。
(P5「維持証拠金について 維持証拠金額の計算方法」参照)
- (D) 証拠金額**

手順 2 送信 で注文が送信されます。 キャンセル で注文されずキャンセルとなります。注文が完了したら「未決オーダー」に表示されます。

ストップ	注文タイプ	リミット
50	N	100

IfDone(OCO)注文の出し方 その② 成行注文に付加する場合 《注文操作》



手順 1 成行注文にリミットまたはストップ注文を設定します。

- (A) ストップ** 右に表示された最低ピップ数(画面 Min:45)以上で設定注文水準で設定したレートに対して予想値を表示
- (B) ギャランティストップ** (P40「ギャランティストップについて」参照)
- (C) リミット** 設定する注文水準で設定したレートに対して予想値を表示

手順 2 売り注文の場合は **(D)「売値」**、買い注文の場合は **(E)「買値」** をクリックします。(P26「成行注文を出す」参照)
成行注文が約定したら、「ポジション一覧」に表示されます。

PART 3



各種注文・取引の方法

- SECTION 3-01 ギャランティーストップについて
- SECTION 3-02 トレーリングストップについて
- SECTION 3-03 ワンクリック取引について
- SECTION 3-04 両建て（ヘッジ）取引について
- SECTION 3-05 バイナリーオプションについて

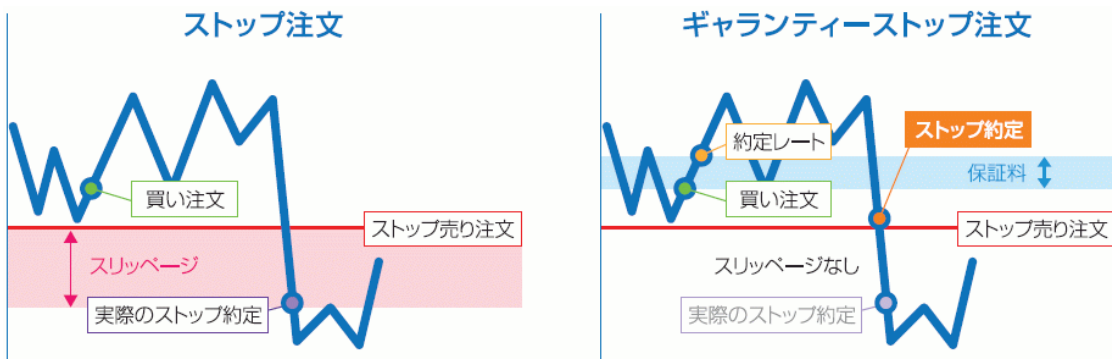


SECTION リスクを限定させるストップ注文

3-01 ギャランティーストップについて

ギャランティーストップ注文とは

ギャランティーストップ注文とは、一定のコストを負担いただくことで、設定したストップレートでの約定を保証する取引です。通常のストップ注文は、例えば 10,000 円の買いポジションに対して 500 円の損失で食い止めようと 9,500 円で設定したとしても、必ず 9,500 円で約定するとは限りません。9,510 円で推移していたレートが、経済指標発表直後に瞬間的に 50 円急落してしまうと 9,460 円で約定する場合があります。さらに土日で大きなニュースが流れ、週末 9,600 円だったレートが、週明け 9,400 円でスタートしてしまうと、9,400 円以下で約定する場合があります。



このように、相場の急変により、不利な方向へ約定レートが乖離してしまうことを「スリッページ」といいます。

スリッページは、投資家の悩みの種でしたが、日本 225 種株価指数であれば追加スプレッドを 10 ピップ(10 円)を負担いただくことで、スリッページによるリスクをゼロにすることができます。つまり買い注文であればレート 10 円分高く買うことになるため、スリッページが起これなければ 1 ロット(500 倍)の取引で 5,000 円のコストとなりますが、20 円スリッページが起これたとすれば、1 万円の損失(差額 5,000 円)を防ぐことができたこととなります。

さらに、ギャランティーストップを付加することによって、損失を限定させることができるため、必要な維持証拠金は発生しうる損失額に減額させることができます。これにより、リスクを管理した買いレバレッジで取引することが可能となります。ただし、外貨建ての取引の場合は、当該通貨での損失を固定することはできませんが、円換算した際の損失は固定されません。また、ポジション保有時に追加スプレッドが加算されますので、お持ちのポジションに対して、後からギャランティーストップを付加することはできません。

ギャランティーストップの出し方 《注文操作》

- 手順 1** ポジションを保有する注文を設定します。(図はリーブオーダー)
- 手順 2** ギャランティーストップに をします。
 - Ⓐ ギャランティーストップ チェックする
 - Ⓑ 証拠金額 必要な証拠金額が表示されます。(P5「維持証拠金額について 維持証拠金額の計算方法」参照)
- 手順 3** で注文が送信されます。 で注文されずキャンセルとなります。
- 手順 4** 注文が完了したら、成行注文は「保有ポジション」の「ストップタイプ」、リーブオーダーは「未決オーダー」の「注文タイプ」に「G」と表示されます。

ポジション一覧							
通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数	ストップ	ストップタイプ	リミット	最新レート
日本225種株価指数	-	10792.0	+1	10592	G	10892	10774

未決オーダー							
通貨ペア・銘柄	注文タイプ	レート	ストップ	注文タイプ	リミット	有効期限	直近レート
日本225種株価指数	リミット	10500.0	200	G	-	GTC	10782

SECTION

相場変動にあわせて変動するストップ注文

3-02 トレーリングストップについて

トレーリングストップとは

リミット注文

通常リミット注文は、利益確定の目的で設定しますが、設定した値段よりもさらに上昇した場合①は利益を喪失してしまい、値段まで達しなかった場合②は、利益確定どころか損失となってしまう場合もあります。それらを防ぐため、利益を守りながら拡大させるには、常にレートを見ながら③リミット注文を引き上げていかなければなりません。

ストップ注文

通常ストップ注文は、ポジション保有時に損失限定の目的で設定しますので、利益が発生している間①は清算されずに、設定した値段に達した時点で生産されて損失が確定してしまいます。損失にならないように利益を守るためには、常にレートを見ながらストップ注文を引き上げていかなければなりません。

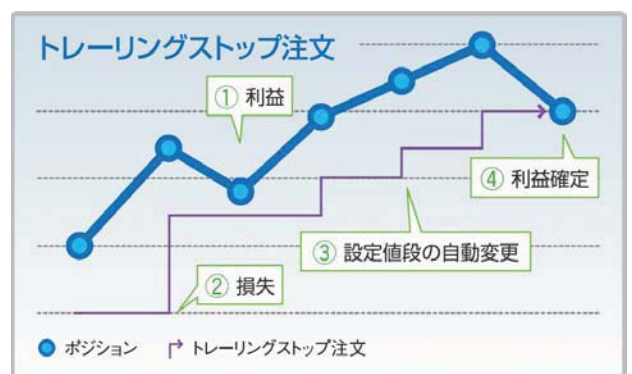
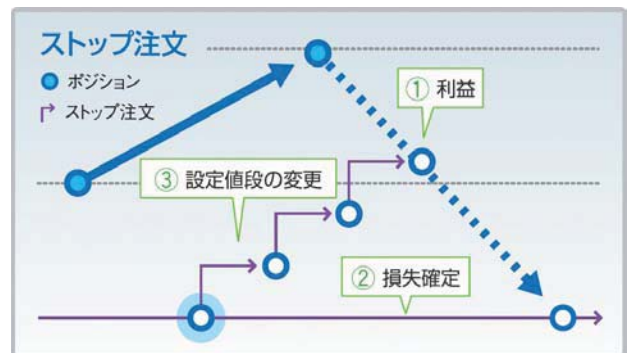
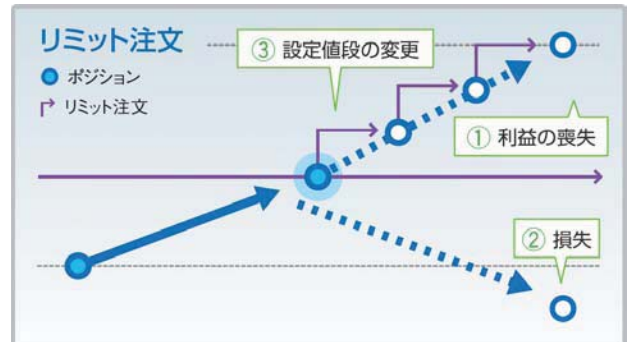
トレーリングストップ注文

リミット注文とストップ注文の欠点を解消した注文方法がトレーリングストップ注文です。

利益の拡大①にあわせて設定レートが自動的に有利な方向に更新され、反対に、利益が縮小されても、レートは変更されません。

これにより、利益が拡大している間①は清算されないため、利益を伸ばし続けることができます。そして利益が減り始めたところ④で自動的に清算されるため、利益の減少を限定させることができます。

※ 損失が発生している状態でトレーリングストップ注文を設定した場合は、「利益の拡大→損失の縮小」「利益の縮小→損失の拡大」となります。



トレーリングストップの設定をする前に 《設定操作》

トレーリングストップを使うためには、まずお客さまの口座にて、機能を有効にさせていただく必要があります。

※ 詳しくは P63「My Account」の見方」を参照してください。



- 手順 1** システム左上段の **My Account** ボタンをクリックし、「My Account」を表示させます。
- 手順 2** 「各種設定」から「優先事項」をクリックします。
- 手順 3** 「トレーリングストップを有効にする」を選択し、**取引環境の設定** をクリックします。

トレーリングストップ

トレーリングストップを付加するとマーケットと連動したストップ注文を設定することが可能です。本機能はお客様のポジションが利益を生む方向にある際、連動して変動しながら通常のストップ注文機能であるリスクの回避も持続します。トレーリングストップは自動ツールですので、転換の下、注意してご利用になる必要があります。お客様の本サービスのご利用は次のサービス規約条項に従っています：オンライン取引約款 - 特第11条の「保証なしストップ注文、利益確定注文、パフォーマー注文」の条項を参照ください。

トレーリングストップを有効にしない

トレーリングストップを有効にする

注意!

必ず **取引環境の設定** をクリックしてください。

完了
お客様の取引環境設定は変更されました。

PART 3 各種注文・取引の方法

トレーリングストップについて

トレーリングストップの設定方法 その① ポジション保有と同時に付加する場合 《注文操作》

手順 1 該当する「通貨ペア・銘柄」の「取引チケット」を表示させます。

手順 2 設定します。

A 取引ロット数

下に表示された最低ロット数(画面 Min:1)以上で設定

B ストップ

右に表示された最低ピップ数(画面 Min:30)以上で設定
注文水準で設定したレートに対して予想値が表示

① 予想約定値 ③ ストップ幅 ④ 予想ストップ設定値段

50 ピップのストップ注文を
付加した場合の予想値

$$10847 - 50 = 10797$$

② 予想約定値 ③ ストップ幅 ⑤ 予想ストップ設定値段

$$10839 + 50 = 10889$$

C トレーリングストップ

チェックする
※ギャラティーストップ注文と併用はできません

D ステップ値

ストップ注文レートを変動させる幅をピップ数で設定
※同時にリミット注文を設定することもできます。

手順 3 売り注文の場合は「売値」、買い注文の場合は、「買値」をクリックします。

売り注文の場合

買い注文の場合

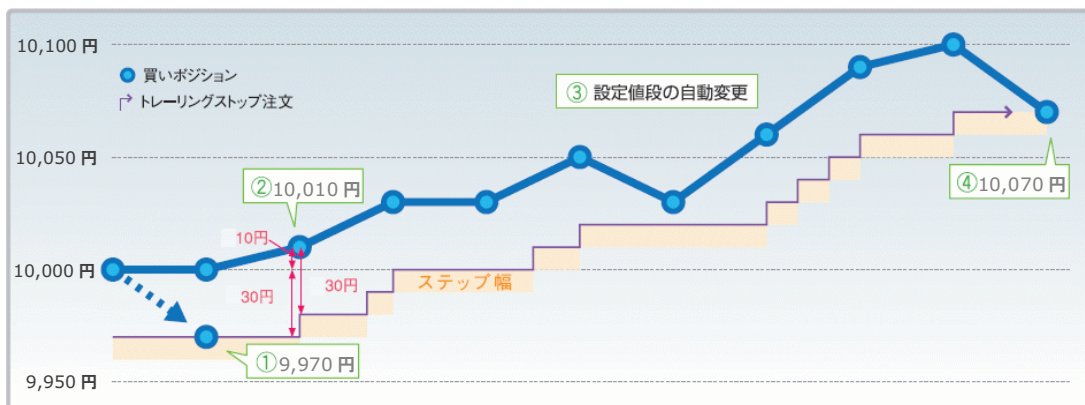


「売値」または「買値」をクリックすると、注文が発注され、取引が約定した場合は変更/取消はできませんのでご注意ください。

【注文例】 その① ポジション保有と同時に付加する場合

日本 225 種株価指数を 買値 10,000 円 ストップ注文レート 9,970 円 ※買値に対して 30 ピップ(30 円)ステップ幅 10 ピップ(10 円)で設定

- ① マーケットレートが上昇することなく、9,970 円まで下落してしまうと、15,000 円(30 円×500 倍)の損失が確定します。
- ② マーケットレートが上昇し、上昇幅がステップ値 10 ピップ(10 円)である 10,010 円まで上昇したところで、ストップ注文も 10 ピップ切り上げられ、9,980 円(9,970 円+10 円)に自動で変更されます。
- ③ 同様に、マーケットレートが 10 ピップ上昇する途に、ストップ注文レートも 10 ピップずつ切り上がります。
- ④ マーケットレートが 10,100 円まで上昇し、ストップレートが 10,070 円になった後、相場が下落に転じ、10,070 円まで下落したところで清算され、35,000 円(70 円×500 倍)の利益が確定します。



PART 3 各種注文・取引の方法

トレーリングストップについて

トレーリングストップの設定方法 その② 保有ポジションに付加する場合 《注文操作》

手順 1 「ポジション一覧」から付加する「通貨ペア・銘柄」を選択し、「チケット」を表示させます。

手順 2 設定します。

- A 直近レート** 現在値
- B 取引レート** 保有ポジションの建値
- C チケット番号** 保有ポジションのチケット番号
- D 取引ロット数** 保有ポジションのロット数
- E 売買** 売りポジション(売値)か買いポジション(買値)か
- F ストップレート** ストップ注文レートを設定
- G トレーリングストップ** チェックする
※ギャラティーストップ注文と併用はできません
- H 値幅** マーケットレートとストップ注文レートの乖離幅(ピップ数)
- I ステップ値** ストップ注文レートを変動させる幅をピップ数で設定
※同時にリミット注文を設定することもできます。

手順 3 **送信** で注文が送信されます。 **キャンセル** で注文されずキャンセルとなります。

注意!

ストップレートについて

エラー

ストップ注文は現在のマーケットレートから一定の値幅が必要です。

「ストップレート(①)」は、直近レート(②)から一定幅以上(③)離れたすい中での設定となります。

【上記例の場合】

$$\text{②}10,726 \text{ 円} - \text{③}30 \text{ 円} = \text{①}10,696 \text{ 円未満}$$

「ストップレート(①)」は、直近レート(②)からストップ値幅(④)とステップ値(⑤)を合計した範囲内での設定となります。ストップ値幅(④)とステップ値(⑤)の合計以上に離れた値段で設定すると、上図のエラーが表示されます。

【上記例の場合】

$$\text{②}10,726 \text{ 円} - (\text{④}30 \text{ 円} + \text{⑤}10 \text{ 円}) = \text{①}10,686 \text{ 円以上}$$

$$\text{マーケットレート(現在の値)}10,726 \text{ 円} \xrightarrow{\text{ストップ値幅 } 50 \text{ 円}} 10,696 \text{ 円} \xrightarrow{\text{ステップ値 } 10 \text{ 円}} 10,896 \text{ 円} \longrightarrow \times \text{設定不可}$$

よって、上記例のストップレート設定範囲は、10,696 円～10,896 円 となります。

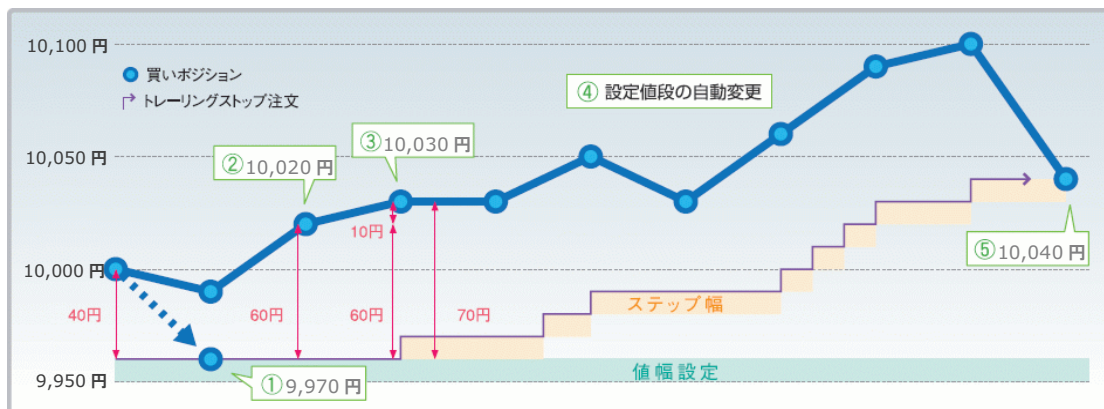
PART 3 各種注文・取引の方法

トレーリングストップについて

【注文例】 その② 保有ポジションに付加する場合

買値 10,000 円の日本 225 種株価指数に ストップ注文レート 9,960 円 値幅 60 ピップ(60 円) ステップ幅 10 ピップ(10 円)に設定

- ① マーケットレートが上昇することなく、設定したストップ注文レート 9,960 円(売値)まで下落してしまうと、20,000 円(40 円×500 倍)の損失が確定します。
- ② マーケットレートが上昇し、設定したストップ注文レート 9,960 円に対して、60 ピップ(値幅設定)離れた 10,020 円(9,960 円+60 円)まで上昇したとします。この状態ではストップ注文レートは変わりません。
- ③ ここからさらに、設定したステップ値 10 ピップ上昇して 10,030 円(10,020 円+10 円)になったところで、ストップ注文レートも 10 ピップ切り上げられ、9,970 円(9,960 円+10 円)に、自動で変更されます。
- ④ 同様に、マーケットレートが 10 ピップ上昇する途に、ストップ注文レートも 10 ピップずつ切り上がります。
- ⑤ マーケットレートが 10,100 円まで上昇し、ストップレートが 10,040 円になった後、相場が下落に転じ、10,040 円まで下落したところで清算され、20,000 円(40 円×500 倍)の利益が確定します。



SECTION すばやい発注

3-03 ワンクリック取引について

ワンクリック取引とは

「ワンクリック取引」はあらかじめロット数を入力しておけば、マーケットやウォッチリストに表示されている、売値もしくは買値をクリックするだけで、確認画面が表示されることなく、発注されます。



注意! 誤ってクリックして約定した場合、取消はできません。操作には十分ご注意ください。

ワンクリック取引の設定をする前に 《カスタマイズ》

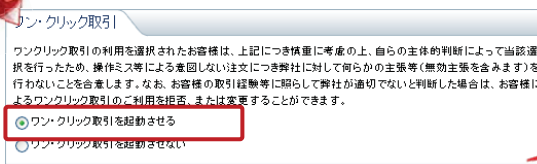
ワンクリック取引をするために、まず「My Account」にて機能を有効にさせていただく必要があります。



手順 1 システム左上段の **My Account** ボタンをクリックし、「My Account」を表示させます。

手順 2 「各種設定」から「優先事項」をクリックします。

手順 3 「ワンクリック取引を起動させる」を選択し、**取引環境の設定** をクリックします。



注意! 必ず **取引環境の設定** をクリックしてください。

完了
お客様の取引環境設定は変更されました。

ワンクリック取引注文の出し方 《注文操作》

手順 1 「マーケット」または「ウォッチリスト」の表示設定を「ペア表示」に切り替えます。



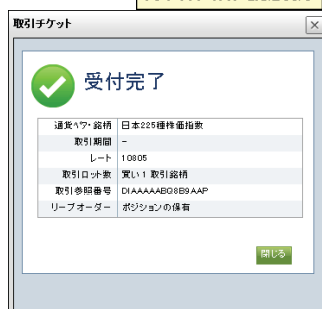
手順 2 表示形式が下図のようになりますので、注文銘柄の取引ロット数を入力し、売り注文の場合は「売値」、買い注文の場合は「買値」をクリックします。



注意! 設定を有効にしている場合は、取引ロット数の入力画面が表示されません。



手順 3 注文が約定すると、受付完了画面が表示されます。



注意! 「ワンクリック取引」はマーケットオーダー（成行注文）のみです。リブオーダーや両建て注文(P46「両建て(ヘッジ)取引について」参照)を出すことはできません。よって、売り/買い反対のポジションをお持ちの場合は清算注文となります。(P32「ポジションを清算する」参照)

SECTION 売り/買い両方のポジションを保有する

3-04 両建て(ヘッジ)取引について

両建て(ヘッジ)取引とは

同一銘柄(先物取引の場合は同一銘柄/同限月)において、売りと買い両方のポジションを保有することを「両建て」または「ヘッジ」といいます。例えば、長期保有の目的でスポット金の買いポジションを保有しているときに、短期的にスポット金下落しそうだ予想し、その値下がりでも利益を上げようと、売りポジションを新たに保有し、下げ止まったところで売りポジションを清算しようという取引です。

両建ての証拠金計算 その① 《通常(ストップ注文/リミット注文を付加しない)》

本サービスでは、両建てポジションとなった場合、その後の相場動向に関わらず、未確定(未実現)損益が固定されるため、お客さまのリスクが限定されていると判断します。

よって、ポジションを保有するために必要である維持証拠金額も、そのポジションの合計に対して減額されます。

ロット数が同じ場合

$$\text{【(売り取引ロット数 + 買い取引ロット数) × 維持証拠金額(1ロットあたり) × 10\% = 維持証拠金額】}$$

CASE
1【ロット数が同じ場合】
売り1ロット/買い1ロット 両建て保有した場合

③売りロット数 ④買いロット数

[1ロット = 1ロット]

ロット数が同じ場合、売り/買い両方の維持証拠金額合計に対して10%となります。

③売りロット数 ④買いロット数 1ロットの維持証拠金額 維持証拠金額合計

$$\text{【1ロット + 1ロット】} \times 75,000 \text{ 円} = 150,000 \text{ 円}$$

$$\text{維持証拠金額合計} \quad \text{維持証拠金額} \\ 150,000 \text{ 円} \times 10\% = 15,000 \text{ 円}$$

ポジション一覧					表示	<input type="checkbox"/> 一括表示	<input type="checkbox"/> 閉
通貨ペア・銘柄	▲	ポジション数	ストップ	ストップ値*	リミット		
日本225種株価指数	▲	④ +1	-	-	-		
日本225種株価指数	▼	③ -1	-	-	-		
未実現損益総額						¥ - 8,000	

注意!

清算し、売り1ロット/買い1ロット どちらかみの保有となった場合

両建てポジションの片方を清算し、売り/買いどちらかのポジションになった場合、通常のリスクに戻りますので、必要な維持証拠金額も通常に戻ります。

$$\text{③売りロット数} \quad 1 \text{ ロットの維持証拠金額} \quad \text{維持証拠金額} \quad \text{④買いロット数} \quad 1 \text{ ロットの維持証拠金額} \quad \text{維持証拠金額} \\ 1 \text{ ロット} \times 75,000 \text{ 円} = 150,000 \text{ 円} \quad \text{もしくは} \quad 1 \text{ ロット} \times 75,000 \text{ 円} = 150,000 \text{ 円}$$

PART 3 各種注文・取引の方法

両建て（ヘッジ）取引について

ロット数が異なる場合

【(同じロット数部分の売り取引ロット数合計 × 維持証拠金額(1ロットあたり) × 10% + (残りのロット数 × 維持証拠金額(1ロットあたり) = 維持証拠金額】

CASE
2

【ロット数が同じ場合】
売り1ロット/買い2ロット 両建て保有した場合

⑤売りロット数 ④買いロット数 ③買いロット数

[1ロット = 1ロット] 1ロット

ロット数が異なる場合、同じロット数部分は売り/買い両方の維持証拠金額合計に対して10%となり、残りのロット数は通常の維持証拠金となります。

⑤売りロット数 ④買いロット数 1ロットの維持証拠金額 ①維持証拠金額合計

$[1\text{ロット} + 1\text{ロット}] \times 75,000\text{円} \times 10\% = 15,000\text{円}$

④買いロット数 1ロットの維持証拠金額 ②維持証拠金額

$1\text{ロット} \times 75,000\text{円} = 75,000\text{円}$

①維持証拠金額合計 ②維持証拠金額 維持証拠金額

$15,000\text{円} + 75,000\text{円} = 90,000\text{円}$

通貨ペア・銘柄	ポジション数	ストップ	ストップ47*	リミット
日本225種株価指数	(A) +2	-	-	-
日本225種株価指数	(B) -1	-	-	-

未実現損益総額 ¥ -14,500

ワンポイント

リブオーダー(P29「リブオーダーについて」参照)は、約定時に売り/買い反対のポジションがあった場合でも、必ず両建てとなります。よって、リブオーダーのチケットには「両建て(ヘッジ)」のチェックボックスの表示はありません。

両建ての証拠金計算 その② 《ストップ注文のみを付加した場合》

ポジションに対してリミット/ストップ注文を付加した場合、個別のリスクを保持したポジションとして判断いたしますので、両建ての証拠金計算は適用されません。

よって、両建ての状態から、ポジションに対してリミット/ストップ注文を付加すると、通常の証拠金計算となります。それにより、ストップ注文の場合は通常の証拠金と同額もしくは減額される場合もありますが、ギャランティーストップ注文の場合は、減額される場合と増額される場合があります。 ※詳しくはP5「維持証拠金について」を参照してください。

CASE
1

【ストップ注文のみを付加した場合】
売り1ロット/買い1ロット 両建て保有した場合

⑤売りロット数 ④買いロット数(50ピップのストップ付)

[1ロット + 1ロット]

両建てであってもポジション数に関わらず、売り/買い両方の維持証拠金額が必要となります。

⑤売りロット数 1ロットの維持証拠金額 ストップ幅 ④買いロット数 維持証拠金額

$1\text{ロット} \times 75,000\text{円} + 50\text{ピップ} \times 500\text{倍} \times 1\text{ロット} = 100,000\text{円}$

※付加するストップ注文によって増減があります。また、ストップ注文の維持証拠金額はマーケットレートにより変動します。(P5「維持証拠金について」参照)

通貨ペア・銘柄	ポジション数	ストップ	ストップ47*	リミット	最新レート
日本225種株価指数	(A) +1	10754	N	-	10794
日本225種株価指数	(B) -1	-	-	-	10802

未実現損益総額 ¥ -10,500

PART 3 各種注文・取引の方法

両建て（ヘッジ）取引について

両建ての証拠金計算 その③ 《リミット注文のみを付加した場合》

ポジションに対してリミット/ストップ注文を付加した場合、個別のリスクを保持したポジションとして判断いたしますので、両建ての証拠金計算は適用されません。

よって、両建ての状態から、ポジションに対してリミット/ストップ注文を付加すると、通常の証拠金計算となります。リミット注文の場合は、証拠金の減額はありませので、通常の証拠金計算となります。

CASE
1

【リミット注文のみを付加した場合】

売り1ロット/買い1ロット 両建て保有した場合

⑥売りロット数 ④買いロット数(50ピップのリミット付)

[1ロット + 1ロット]

両建てであってもポジション数に関わらず、売り/買い両方の維持証拠金額が必要となります。

⑥売りロット数 1ロットの維持証拠金額 ④買いロット数 1ロットの維持証拠金額 維持証拠金額

1ロット × 75,000円 + 1ロット × 75,000円 = 150,000円

通貨ペア・銘柄	ポジション数	ストップ	ストップサイズ*	リミット	最新レート
日本225種株価指数	④ +1	-	-	10817	10759
日本225種株価指数	⑥ -1	-	-	-	10767

未実現利益総額 ¥ 7,000

両建ての証拠金計算 その④ 《ストップ注文とリミット注文を付加した場合》

ポジションに対してリミット/ストップ注文を付加した場合、個別のリスクを保持したポジションとして判断いたしますので、両建ての証拠金計算は適用されません。

よって、両建ての状態から、ポジションに対してリミット/ストップ注文を付加すると、通常の証拠金計算となります。1つのポジションにOCO注文(リミット注文とストップ注文双方を付加)をすると(P38「IfDone注文について」参照)、証拠金額はストップ注文の計算から算出されます。

CASE
1

【ストップ注文とリミット注文を付加した場合】

売り1ロット/買い1ロット 両建て保有した場合

⑥売りロット数 ④買いロット数(50ピップのストップ、50ピップのリミット付)

[1ロット + 1ロット]

両建てであってもポジション数に関わらず、売り/買い両方の維持証拠金額が必要となります。

⑥売りロット数 1ロットの維持証拠金額 ストップ幅 ④買いロット数 維持証拠金額

1ロット × 75,000円 + 50ピップ × 500倍 × 1ロット = 100,000円

※付加するストップ注文によって増減があります。また、ストップ注文の維持証拠金額はマーケットレートにより変動します。(P5「維持証拠金について」参照)

通貨ペア・銘柄	ポジション数	ストップ	ストップサイズ*	リミット	最新レート
日本225種株価指数	④ +1	10707	N	10807	10749
日本225種株価指数	⑥ -1	-	-	-	10757

未実現利益総額 ¥ 12,000

ワンポイント

「ヘッジ取引」の一例として、例えばある事情により売却できない債券や金の現物を保有していたとします。それが長期にわたって下落しており、今後も下げ止まる気配がない場合、CFD取引で売りポジションを保有しておくことにより、現物を売却することなく、値下がり分を「ヘッジ(保険つなぎ)」しておくという方法があります。この場合、現物で含み損失(利益)が発生してもCFD取引の方で同額水準の利益(損失)が発生して相殺されますので、損益額に大きな変化は発生しませんが、「売却できない」というリスクを回避した取引となります。また、ガソリンの値上がりによるコストの上昇を、あらかじめCFD取引で買いポジションを保有して、損益を相殺させるという「ヘッジ取引」の方法もあります。

PART 3 各種注文・取引の方法

両建て（ヘッジ）取引について

両建ての注文の出し方 《注文操作》

手順 1

注文を出す「通貨ペア・銘柄」の「取引チケット」を表示させます。
「取引チケット」を表示させる方法は 2 通りあります。

CASE 1

「通貨ペア・銘柄」より「取引チケット」を表示させる方法

- ① 「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の マーケット ウォッチリスト ボタンをクリックすると各画面が表示されます。
- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」をクリックします。

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
日本225種株価指数	-	10729	10737
日・日本225種株価指数(JPY100)	-	10729	10737
日本225種株価指数先物	JUN-10	10666	10681
日・日本225種株価指数先物(JPY100)	JUN-10	10666	10681

- ③ チケットが表示されます。
- ④ チケットの「取引」タブをクリックします。

CASE 2

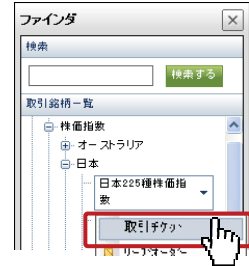
「メニュー」より「取引チケット」を表示させる方法

- ① 「ファインダ」「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の ファインダ マーケット ウォッチリスト ボタンをクリックすると各画面が表示されます。
- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」の メニュー を選択します。
- ③ メニュー から「取引チケット」を選択します。

「マーケット」「ウォッチリスト」の場合

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
日本225種株価指数	-	10729	10737
日・日本225種株価指数(JPY100)	-	10729	10737
日本225種株価指数先物	リフオーダー	10681	10681
日・日本225種株価指数先物(JPY100)	クイック・チャート	10681	10681

「ファインダ」の場合



手順 2

「取引チケット」が表示されます。

手順 3

設定します。

両建て（ヘッジ）をするには、注文を出す前にチェックボックスに をします。すると、約定時に同一銘柄（同一限月）で反対のポジションを保有していた場合でも、新規保有の注文として発注できます。

(A) 両建て(ヘッジ) チェックする

(B) 取引ロット数 下に表示された最低ロット数 (画面 Min: 1) 以上で設定
取引ロット数を入力すると、売値が赤色、買値が青色にかわり、証拠金額が表示されます。

(C) 証拠金額 片建てポジションを保有した場合の証拠金額が表示されますが、両建てとなった場合は、前項「両建ての証拠金計算」に記載されている両建ての証拠金額が適用されます。

PART 3 各種注文・取引の方法

両建て（ヘッジ）取引について

手順 4 売り注文の場合は「売値」、買い注文の場合は、「買値」をクリックします。

売り注文の場合

売値	買値
10724	10732
売りを発注	

買い注文の場合

売値	買値
10724	10732
買いを発注	



「売値」または「買値」をクリックすると、注文が発注され、取引が約定した場合は変更/取消はできませんのでご注意ください。

手順 5 注文が約定すると、画面が切り替わります。

通貨ペア・銘柄	日本225種株価指数
取引期間	-
レート	10732
取引ロット数	買い1 取引銘柄
取引参照番号	DIAAAAABPVHVFVAV
リブオーダー	ポジションの保有

手順 6 約定した取引はポジション一覧(P59「ポジション一覧」の見方)参照)に表示されます。両建てした場合、下図のように売り/買い両方のポジションを保有することが可能です。

通貨ペア・銘柄	ポジション数	ストップ	ストップタイプ	リミット	最新レート
日本225種株価指数	+1	-	-	-	10779
日本225種株価指数	-1	-	-	-	10787

未実現損益総額 ¥ - 3,000



- 両建ては下記のようなデメリットがあり、経済的合理性を欠く恐れがありますので積極的にお勧めする取引ではありません。
 - 売りポジション、買いポジションに対するファンディングコストには差があるために合計すると必ずマイナスになること。
 - 売値と買値には差があるため、スプレッドを二重に負担する必要があること。
- 両建てせずに清算すれば損益が確定(固定)しますが、両建ての場合も損益の増減がなくなって固定(確定)されるため、損益の額は同額(上記デメリット分を除く)となり、「確定損益」か「未確定(未実現)損益」かの違いになります。また、お客さまが取引するために必要な証拠金は本サービスでは証拠金有効残高で計算しています。よって、ポジションを清算(A)された場合も、両建て(B)された場合も、確定損益(A)か未確定損益(B)かの違いはありますが、証拠金有効残高は同額(上記デメリット分を除く)となります。
- 維持証拠金額は為替レートによって変動するため、完全に両建て(ヘッジ)していても余剰金額が変動します。外貨建て銘柄の場合、証拠金有効残高も変動しますのでご注意ください。
- 両建ての場合、取引によって維持証拠金額の変動が激しくなりますので、P46「両建ての証拠金計算」をご理解いただき、保有ポジションと証拠金有効残高をよくご確認の上、お取引ください。
- 両建てポジションがある場合の強制ロスカットのルールは通常時と異なります。片建てポジションをロスカットすることで維持証拠金額が激増し、もう片方のポジションもロスカットせざるを得ない状況となる場合がありますので、売り/買い両方のポジションが同時に強制決済される場合があります。

3-05 バイナリーオプションについて

バイナリーオプション取引とは

バイナリーオプション(Binary Option)取引は、オプション取引の一種です。価格は0から100までの間でしか動かず、取引終了後0か100で清算されるため、二進法「0か1」を意味する「バイナリー」、または「デジタルオプション」とも呼ばれています。値動きの幅が決まっているため、通常のオプション取引のように、無限の損益は発生しません。よって取引成立時に「最大利益額」と「最大損失額」を限定できるため、通常の取引よりリスク管理しやすい取引となっています。



オプション取引について

オプション取引とは、原資産(外国為替や株価指数など)を、一定の期間内に決まった価格で「売り付け」または「買い付け」する、「権利」を売買する取引です。よって、原資産の取引とは違い、「権利」という形(現物)のない商品買い売するという特性を持っています。例えば「権利」を買うことによって、価値が上がれば無限の利益を上げることが可能となりますが、価値が下がっても「権利」を放棄することによって、損失は権利の範囲内で限定させることができます。

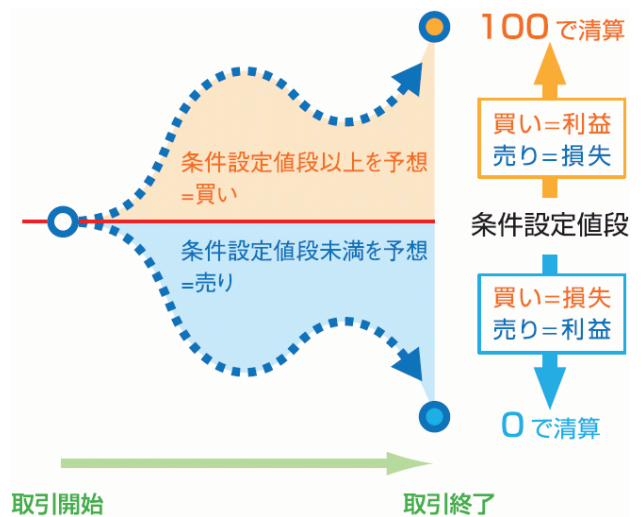
バイナリーオプション(ラダー型)について

原市場の価格が設定された日時において、「～以上に上昇する(買い)/しない(売り)」を予想する取引です。

下図のように1つの銘柄に対して、条件設定値段が「はしご(ラダー)」のように上下複数設定されます。

※一部の銘柄には、「～以下に下落する(買い)/しない(売り)」の取引もあります。

ウォール街(当日)	
ラダー	
ウォール街株価指数(当日)	-10600以上に上昇
ウォール街株価指数(当日)	-10640以上に上昇
ウォール街株価指数(当日)	-10680以上に上昇
ウォール街株価指数(当日)	-10700以上に上昇



取引終了時間(各銘柄ごとに設定が違います)において、対象銘柄の価格が条件設定値段より上昇していると予想する場合は買い、上昇していないと予想する場合は売りとなります。そして、対象銘柄の価格が条件設定値段より上昇した場合は100で、上昇しなかった場合は0で清算されます。また、取引終了までに反対売買で清算することもできます。

PART 3 各種注文・取引の方法

バイナリーオプションについて

バイナリーオプション(ラダー型)の取引例 《買いと売り》

ウォール街株価指数 「10,000 以上に上昇」を「上昇する」と予想して 1 ロット買った場合



● 買値「30」で買って、売値「65」まで上昇した時に清算した場合

売値	買値	1ポイントの損益	1USD/JPY
65	30	10ドル	90.00円
(65 - 30) × 10ドル × 90.00円			
利益			
= 31,500円			

● 清算せずに予想通り10,000以上で取引終了時間を迎えた場合
[売値(=清算値)は100となります]

売値	買値	1ポイントの損益	1USD/JPY
100	30	10ドル	90.00円
(100 - 30) × 10ドル × 90.00円			
利益			
= 63,000円			

● 予想に反して10,000未満で取引終了時間を迎えた場合
[売値(=清算値)は0となります]

売値	買値	1ポイントの損益	1USD/JPY
0	30	10ドル	90.00円
(0 - 30) × 10ドル × 90.00円			
損失			
= ▲27,000円			

- ・バイナリーオプション取引の維持証拠金額は、その取引の最大損失額と同額となりますので、上記取引の場合「●」の27,000円となります。
- ・バイナリーオプション価格の変動により最大損失額が増減することはありませんので、維持証拠金額も変動しません。

ウォール街株価指数 「10,000 以上に上昇」を「上昇しない」と予想して 1 ロット売った場合



● 買値「25」で買って、売値「70」まで上昇した時に清算した場合

売値	買値	1ポイントの損益	1USD/JPY
70	25	10ドル	90.00円
(25 - 70) × 10ドル × 90.00円			
損失			
= ▲40,500円			

● 清算せずに予想通り10,000以上で取引終了時間を迎えた場合
[売値(=清算値)は100となります]

売値	買値	1ポイントの損益	1USD/JPY
100	25	10ドル	90.00円
(25 - 100) × 10ドル × 90.00円			
損失			
= ▲67,500円			

● 予想に反して10,000未満で取引終了時間を迎えた場合
[売値(=清算値)は0となります]

売値	買値	1ポイントの損益	1USD/JPY
0	25	10ドル	90.00円
(25 - 0) × 10ドル × 90.00円			
利益			
= 22,500円			

- ・バイナリーオプション取引の維持証拠金額は、その取引の最大損失額と同額となりますので、上記取引の場合「●」の67,500円となります。
- ・バイナリーオプション価格の変動により最大損失額が増減することはありませんので、維持証拠金額も変動しません。

PART 3 各種注文・取引の方法

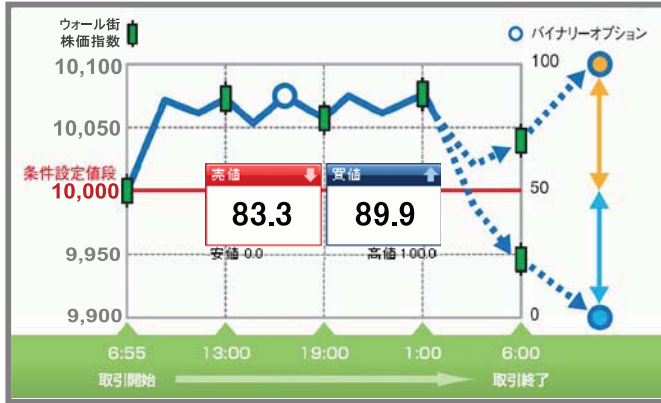
バイナリーオプションについて

バイナリーオプション(ラダー型)の値動きと損益のパターン比較 《3つのケース》

CASE 1

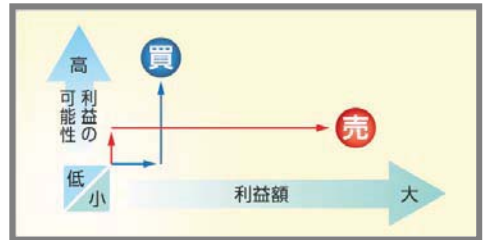
条件設定値段より上昇すると

対象銘柄の価格が条件設定値段を上まわって上昇すると、バイナリーオプション価格も 100 に向けて上昇します。また、上まわったまま対象銘柄の価格の動きが止まっても、時間が経過して取引終了時間が近づくと、バイナリーオプション価格は 100 に向けて上昇します。



このように条件設定値段を上まわっている時

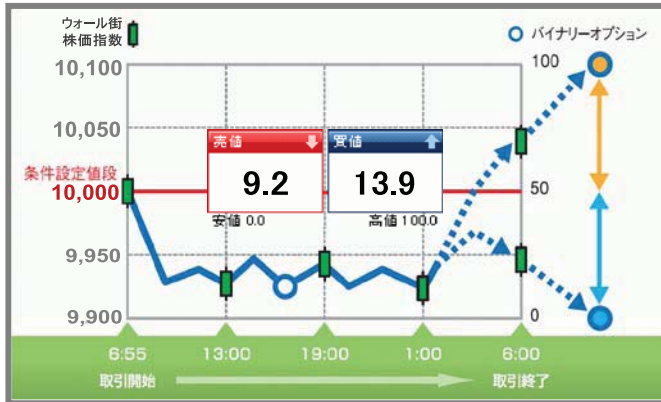
- 買いの場合
- ・ 利益となる可能性が高い
 - ・ 利益額は小さく、損失額は大きい
- 売りの場合
- ・ 利益となる可能性は低い
 - ・ 利益額は大きく、損失額は小さい



CASE 2

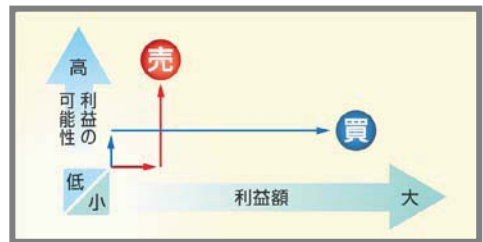
条件設定値段より下落すると

対象銘柄の価格が条件設定値段を下まわって下落すると、バイナリーオプション価格も 0 に向けて上昇します。また、下まわったまま対象銘柄の価格の動きが止まっても、時間が経過して取引終了時間が近づくと、バイナリーオプション価格は 0 に向けて下落します。



このように条件設定値段を下まわっている時

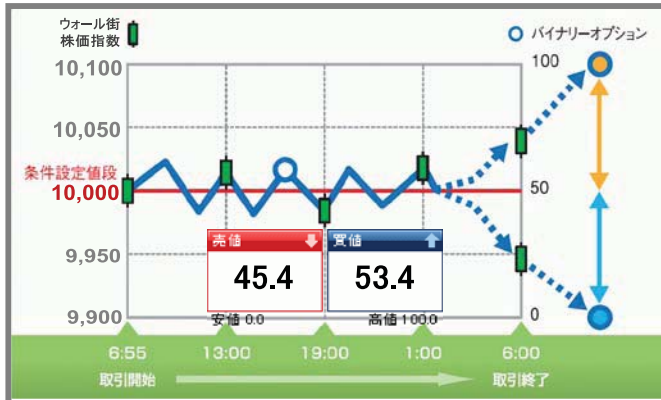
- 買いの場合
- ・ 利益となる可能性が低い
 - ・ 利益額は大きく、損失額は小さい
- 売りの場合
- ・ 利益となる可能性は高い
 - ・ 利益額は小さく、損失額は大きい



CASE 3

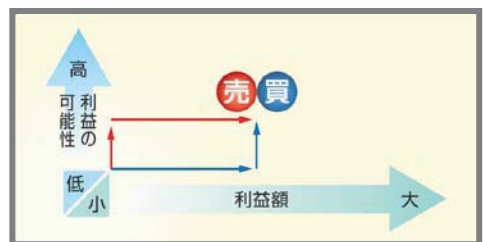
条件設定値段近辺で推移していると

対象銘柄の価格が条件設定値段を近辺で推移している場合、「上昇する/しない」の思惑が交錯してバイナリーオプション価格の動は激しくなり、取引終了時間に近づくとほど激しさを増していきます。



このように条件設定値段を上まわっている時

- 買いの場合も売りの場合も
- ・ 利益か損失かの可能性はだいたい 50/50
 - ・ 利益額と損失額は近い金額



PART 3 各種注文・取引の方法

バイナリーオプションについて

バイナリーオプション(ラダー型)の注文方法 《注文操作》

手順 1

注文を出す「通貨ペア・銘柄」の「取引チケット」を表示させます。
「取引チケット」を表示させる方法は 2 通りあります。

CASE 1

「通貨ペア・銘柄」より「取引チケット」を表示させる方法

- ① 「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の マーケット ウォッチリスト ボタンをクリックすると各画面が表示されます。
- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」をクリックします。

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
ウォール街株価指数(当日)-10600 以上に上	25-MAR-10	98.0	100.0
ウォール街株価指数(当日)-10640 以上に上	25-MAR-10	97.5	100.0

- ③ チケットが表示されます。
- ④ チケットの「取引」タブをクリックします。

CASE 2

「メニュー」より「取引チケット」を表示させる方法

- ① 「ファインダ」「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の ファインダ マーケット ウォッチリスト ボタンをクリックすると各画面が表示されます。
- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」の「メニュー」を選択します。
- ③ 「メニュー」から「取引チケット」を選択します。

「マーケット」「ウォッチリスト」の場合

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
ウォール街株価指数(当日)-10600 以上に上昇	25-MAR-10	98.0	100.0
ウォール街株価指数(当日)-10640 以上に上昇			100.0

「ファインダ」の場合

検索
取引銘柄一覧
株価指数市場
バイナリー株価指数
ウォール街(当日)
ラダー
ウォール街株価指数(当日)-10600 以上に上昇
取引チケット

手順 2

設定します。

チケット		
ウォール街株価指数(当日)-10820 以上に上昇 (25-MAR-10)		
取引ロット数 (Min: 0.2)	売値 68.0	買値 72.7
損益通貨 [USD]		
<input type="checkbox"/> 両建て(ヘッジ)		
証拠金額		
USD		
JPY		

チケット		
ウォール街株価指数(当日)-10820 以上に上昇 (25-MAR-10)		
取引ロット数 (Min: 0.2)	売値 68.0	買値 72.7
損益通貨 [USD]		
<input type="checkbox"/> 両建て(ヘッジ)		
証拠金額		
USD	\$ 320.00	727.00
JPY	¥ 29,454	66,916

最低取引数

下に表示された最低ロット数(画面 Min:0.2)以上で設定

取引ロット数を入力すると、売値が赤色、買値が青色に
かわり、証拠金額が表示されます。

注意!

バイナリーオプション取引はリープオーダーをご利用いただけません。

手順 3

売り注文の場合は「売値」、買い注文の場合は、「買値」をクリックします。

売り注文の場合

売値	買値
68.0	72.7
売りを発注	

買い注文の場合

売値	買値
68.0	72.7
	買いを発注

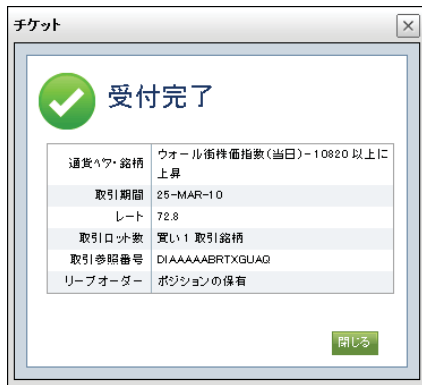
注意!

「売値」または「買値」をクリックすると、注文が発注され、取引が約定した場合は変更/取消はできませんのでご注意ください。

PART 3 各種注文・取引の方法

バイナリーオプションについて

手順 4 注文が約定すると、画面が切り替わります。



ワンポイント

「マーケット」または「ウォッチリスト」でペア表示にすると、取引ロット数を入力し、買い注文の場合は「買値」、売り注文の場合は「売値」をクリックすると発注できます。
上記と比較してより早い発注が可能となりますが、維持証拠金額は表示されません。



手順 5 約定した取引はポジション一覧(P59「ポジション一覧」の見方)参照)に表示されます。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数	ストップ	スワップポイント	リミット	最新レート	未実現利益額	未実現利益額(JPY)
ウォール街株価指数(当日)-10820 以上上昇	25-MAR-10	72.8	41	-	-	-	68.4	\$ -44.00	¥ -4,050



注意!

- バイナリーオプション取引は、基本的に損失が限定された取引となりますが、下記の2点において、お預かりしている証拠金額以上の損失となる場合もありますのでご注意ください。
 - バイナリーオプション取引の保有ポジションで発生している「未実現(未確定)利益」で、さらにポジションを増やして保有した場合。
 - 外貨建ての取引で、確定した損失を円換算する際に円安となった場合。
- 取引終了後、公式価格(清算値)の発表に数分かかる銘柄があります。詳しくは下記でご確認ください。
http://www.marketdatasystems.com/cfd_plus/options-cd.html
- 確定した損益は、通常取引終了(上記が確定)から約20分経過後に随時お客様の口座に反映されますが、マーケットの状況等によって時間が前後しますので、ご了承ください。
- 取引開始前から取引開始をまたいでレートを表示させたままにしておくと、「条件設定値段」が切り替わりませんので、その際はレートを再表示させてください。

PART 4



画面・操作説明

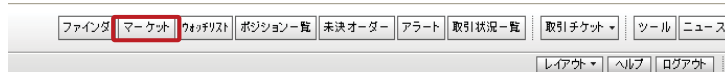
- SECTION 4-01 「マーケット」の見方
- SECTION 4-02 「ポジション一覧」の見方
- SECTION 4-03 「取引状況一覧」の見方
- SECTION 4-04 「My Account」の見方



SECTION 「マーケット」ウィンドウの解説

4-01 「マーケット」の見方

マーケットレートウィンドウを表示するには 《設定操作》

手順 1 システム上段の **マーケット** ボタンをクリックします。

手順 2 「マーケットレート(現在値)」のウィンドウが表示されます。

通貨ペア・銘柄		取引期間	売値	買値	前日比	前日比(%)	更新時間	高値	安値
ウォール街株価指数		-	10826	10832	-18	-0.17	09:49:37	10859	10819
ウォール街株価指数(円建て)		-	10826	10832	-18	-0.17	09:49:37	10859	10819
ウォール街株価指数先物		APR-10	10813	10823	-25	-0.23	09:49:37	10849	10806
ウォール街株価指数先物		JUN-10	10761	10771	-25	-0.23	09:49:37	10797	10754
ウォール街株価指数先物		SEP-10	10698	10708	-25	-0.23	09:49:37	10734	10691
ミニ・ウォール街株価指数(USD2)		-	10826	10832	-18	-0.17	09:49:37	10859	10819

マーケットレートウィンドウの表示項目・アイコンについて 《設定操作》

初期設定で下記の項目が表示されます。



マーケットオープン

「取引チケット(成行注文)」「リブオーダー」を発注できます。



取引停止

マーケットの急変等により本システムより発注いただけない状態です。



マーケットクローズ

「リブオーダー」のみ発注できます。



マーケットクローズ

取引いただけない状態で、全ての発注ができません。

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値	前日比	前日比(%)	更新時間	高値	安値
ウォール街株価指数	-	10826	10832	-18	-0.17	09:49:37	10859	10819
ウォール街株価指数(円建て)	-	10826	10832	-18	-0.17	09:49:37	10859	10819
ウォール街株価指数先物	APR-10	10813	10823	-25	-0.23	09:49:37	10849	10806
ウォール街株価指数先物	JUN-10	10761	10771	-25	-0.23	09:49:37	10797	10754
ウォール街株価指数先物	SEP-10	10698	10708	-25	-0.23	09:49:37	10734	10691
ミニ・ウォール街株価指数(USD2)	-	10826	10832	-18	-0.17	09:49:37	10859	10819

※実際のマーケット状況と異なります。



ロイターニュース

その銘柄に関するロイターニュースが見られます。



メニュー

メニューが表示されます。(メニュー参照)



ロイター情報

その銘柄に関連するロイター情報が見られます。



クイックチャート

その銘柄のクイックチャートが見られます。

A 取引期間

取引期限のある銘柄の取引期限

B 売値

お客さまが売り注文を出す値段(Bid/Offer) 更新の際、上昇時は青字、下落時は赤字で表示されます。

C 買値

お客さまが買い注文を出す値段(Ask) 更新の際、上昇時は青字、下落時は赤字で表示されます。

D 前日比

「マーケットレート(中値)」と「前日終値(中値)」との差

E 前日比(%)

 $\text{前日比} \div \text{「マーケットレート(中値)」} \times 100$

F 更新時間

マーケットレートの更新時間

G 高値

本日の高値(買値)

H 安値

本日の安値(売値)

PART 4 画面・操作説明

「マーケット」の見方

メニュー

▼ クリックするとプルダウンメニューが表示されます。

- 取引チケット
- リープオーダー
- クイックチャート
- アドバンスチャート
- ニュース
- 取引情報
- ウォッチリストに追加
- レート分離表示
- チケット分離表示
- アラートの設定

- 取引チケット P26 「成行注文を出す」参照
- リープオーダー P29 「リープオーダーについて」参照
- クイックチャート P90 「チャートを見る」参照
- アドバンスチャート 別紙 「ITCharts ヘルプマニュアル」参照
- ニュース P87 「ニュースを見る」参照
- 取引情報 P12 「取引情報について」参照
- ウォッチリストに追加 P78 「ウォッチリストの操作方法」参照
- レート分離表示 以下、「レート分離表示」を参照
- チケット分離表示 P26 「成行注文を出す」参照
- アラートの設定 P82 「アラートを設定する」参照

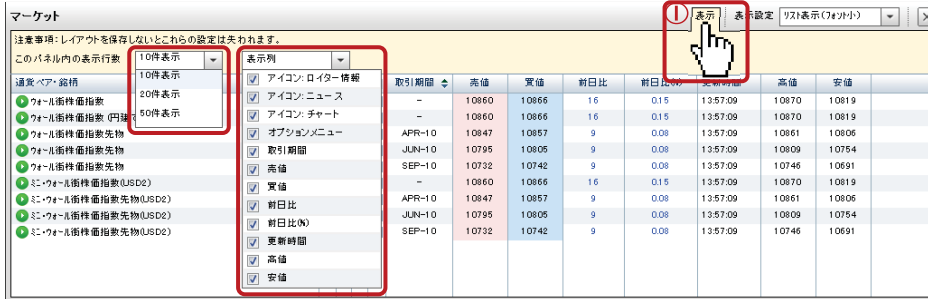
レート分離表示

マーケットレートをブラウザの別ウィンドウで独立して起動することができます。
レートをクリックするとチケットが起動します。



① 表示

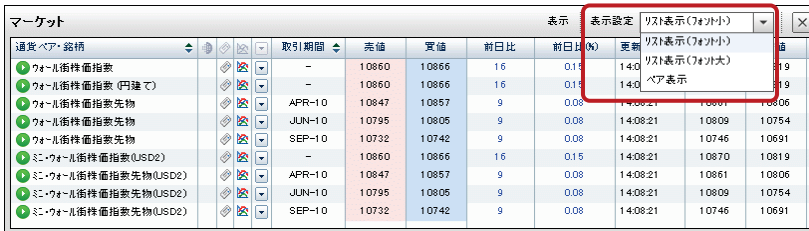
「表示」をクリックすると、表示銘柄数(行数)の変更と表示項目の変更ができます。



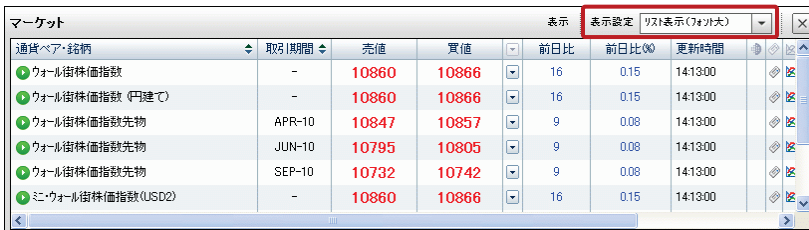
② 表示設定

「表示設定」をクリックすると、フォントサイズ(大か小)の設定もしくはペア表示への変更ができます。

リスト表示(フォント小)



リスト表示(フォント大)



ペア表示

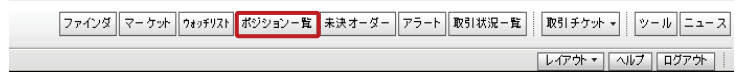


SECTION 「ポジション一覧」ウィンドウの案内

4-02 「ポジション一覧」の見方

ポジション一覧ウィンドウを表示するには 《設定操作》

手順 1 システム上段の **ポジション一覧** ボタンをクリックします。



手順 2 「ポジション一覧」のウィンドウが表示されます。
※初期画面では同銘柄であっても一括表示されません。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数	ストップ	ストップタイプ	リミット	最新レート	未実現利益額	未実現利益額(JPY)
NY金先物	JUN-10	1097.0	-1	-	-	-	1097.4	\$ - 40.00	¥ - 3,703
WTI原油先物	MAY-10	8093.0	+1	-	-	-	8088	\$ - 50.00	¥ - 4,629
WTI原油先物	JUN-10	8139.0	+1	-	-	-	8134	\$ - 50.00	¥ - 4,629
ウォール街株価指数(当日)-10820 以上に上昇	26-MAR-10	73.1	+1	-	-	-	68.2	\$ - 49.00	¥ - 4,537
日本225種株価指数先物	JUN-10	10921.0	-1	-	-	-	10921	¥ 0	¥ 0
日本225種株価指数先物	JUN-10	10921.0	-1	-	-	-	10921	¥ 0	¥ 0
日本225種株価指数先物	JUN-10	10921.0	-1	-	-	-	10921	¥ 0	¥ 0

未実現利益総額 ¥ - 18,248

ポジション一覧ウィンドウの表示項目・アイコンについて 《設定操作》

初期設定で下記の項目が表示されます。



マーケットオープン

「ポジション清算チケット(成行注文)」「リブオーダー」を発注できます。



取引停止

マーケットの急変等により本システムより発注いただけない状態です。



マーケットクローズ

「リブオーダー」のみ発注できます。



マーケットクローズ

取引いただけない状態で、全ての発注ができません。

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数	ストップ	ストップタイプ	リミット	最新レート	未実現利益額	未実現利益額(JPY)
NY金先物	JUN-10	1097.0	-1	-	-	-	1097.4	\$ - 40.00	¥ - 3,703
WTI原油先物	MAY-10	8093.0	+1	-	-	-	8088	\$ - 50.00	¥ - 4,629
WTI原油先物	JUN-10	8139.0	+1	-	-	-	8134	\$ - 50.00	¥ - 4,629
ウォール街株価指数(当日)-10820 以上に上昇	26-MAR-10	73.1	+1	-	-	-	68.2	\$ - 49.00	¥ - 4,537
日本225種株価指数先物	JUN-10	10921.0	-1	-	-	-	10921	¥ 0	¥ 0
日本225種株価指数先物	JUN-10	10921.0	-1	-	-	-	10921	¥ 0	¥ 0
日本225種株価指数先物	JUN-10	10921.0	-1	-	-	-	10921	¥ 0	¥ 0

未実現利益総額 ¥ - 18,248

※実際のマーケット状況と異なります。



クイックチャート

その銘柄のクイックチャートが見られます。



メニュー

メニューが表示されます。(メニュー参照)



ライターニュース

その銘柄に関するライターニュースが見られます。

(A) 通貨ペア・銘柄

ポジションの銘柄が表示され、項目名 **通貨ペア・銘柄** をクリックするとソートが可能です。

(B) 取引期間

取引期限のある銘柄の取引期間が表示され、 **取引期間** をクリックするとソートが可能です。

(C) 約定レート

ポジションの約定(取引)レート(買値/売値)が表示されます。

(D) ポジション数

ポジションのロット数で、「+」は買いポジション、「-」は売りポジションとなります。

(E) ストップ

ポジションに対してストップ注文を付加している場合設定レートが表示され、クリックすると設定変更できます。

(F) ストップタイプ

付加されたストップ注文の種類が記号で表示されます。クリックすると設定変更できます。

- 「N」 通常のストップ(Non guarantee stop)注文
- 「G」 ギャランティストップ注文
- 「T(数値)」 トレーリングストップ注文 ()内の数値はステップ値をピップ数で表示
- 「-」 ストップ注文の付加なし

(G) リミット

ポジションに対してリミット注文を付加している場合設定レートが表示され、クリックすると設定変更できます。

PART 4 画面・操作説明

「ポジション一覧」の見方

- 最新レート 買いポジションであれば売値、売りポジションであれば買値のマーケットレート(現在値)が表示されます。
- 未実現損益額 マーケットレートから算出される「未実現損益(=未確定損益)」が表示されます。(外貨建ての取引は決済通貨での表示となります)
- 未実現損益額(JPY) マーケットレートから算出される「未実現損益(=未確定損益)」が表示されます。(外貨建ての取引は現在の対円レートで円換算されて表示されます)

ワンポイント

「未実現損益額」と「未実現損益額(JPY)」の計算例

①未実現損益額 ②USD/JPY(中値) ③未実現損益額(JPY)

$$40 \text{ ドル} - 92.525 \text{ 円} = 3,701 \text{ 円}$$

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数	ストップ	ストップタイ*	リミット	最新レート	未実現損益額	未実現損益額(JPY)
WTI原油先物	MAY-10	8093.0	+1	-	-	-	8097	① \$ +40.00	③ ¥ +3,701

注意!

清算時の確定損益は、円へのコンバージョン(両替)として、1%のスプレッド(対円レート±0.3%)が設定されており、利益の場合は-0.3%、損失の場合は+0.3%で円換算されます。別途手数料が発生することはありません。

メニュー

クリックするとプルダウンメニューが表示されます。

ポジションの清算
リーブオーダー
リミット・ストップ
クイックチャート
アドバンスチャート
ニュース
取引情報
ウォッチリストに追加
レート分離表示
チケット分離表示
アラートの設定

ポジションの清算	P32 「ポジションを清算する」参照
リーブオーダー	P29 「リーブオーダーについて」参照
リミット・ストップ	P32 「ポジションを清算する」参照
クイックチャート	P90 「チャートを見る」参照
アドバンスチャート	別紙 「ITCharts ヘルプマニュアル」参照
ニュース	P87 「ニュースを見る」参照
取引情報	P12 「取引情報について」参照
ウォッチリストに追加	P78 「ウォッチリストの操作方法」参照
レート分離表示	P58 「レート分離表示」を参照
チケット分離表示	P26 「成行注文を出す」参照
アラートの設定	P82 「アラートを設定する」参照

表示

「表示」をクリックすると、表示銘柄数(行数)の変更と表示項目の変更ができます。

複数ページの場合

ポジション数が多く、複数ページで表示となる場合に表示されます。他のページをご覧になる場合は、プルダウンから選択します。

をクリックすると前ページに戻ります。
 をクリックすると次ページに進みます。

PART 4 画面・操作説明

「ポジション一覧」の見方

㊦ 一括表示

「一括表示」をチェックすると、同一銘柄(同一限月)で同一売買を一括表示することができます。

通常表示

通貨ペア・銘柄	取引期間	約定レート	ポジション数	ストップ	ストップタイプ*	ロット	最新レート	未実現損益額	未実現損益額(JPY)
WTI原油先物	MAY-10	8093.0	+1	-	-	-	8096	\$ 30	¥ 2,776
WTI原油先物	JUN-10	8139.0	+1	-	-	-	8143	\$ 40	¥ 3,701
① 日本225種株価指数先物	JUN-10	10921.0	-1	-	-	-	10925	¥ -2,000	¥ -2,000
② 日本225種株価指数先物	JUN-10	10936.0	-1	-	-	-	10925	¥ 5,500	¥ 5,500
③ 日本225種株価指数先物	JUN-10	10931.0	-1	-	-	-	10925	¥ 3,000	¥ 3,000
未実現損益総額									¥ 12,977

一括表示

通貨ペア・銘柄	取引最終日	平均約定レート	ロット合計	G ストップ	最新レート	未実現損益額	未実現損益額(JPY)
WTI原油先物	MAY-10	8093.0	+1	-	8096	\$ 30	¥ 2,776
WTI原油先物	JUN-10	8139.0	+1	-	8143	\$ 40	¥ 3,701
① 日本225種株価指数先物	JUN-10	10929.3333	-3	-	10925	¥ 6499.95	¥ 6,500
未実現損益総額							¥ 12,977

※同一銘柄名でも限月が異なる銘柄は別の銘柄となりますので、一括表示はされません。

㊦ 平均約定レート

同一銘柄(同一限月)ごと一括したポジション平均約定レートが表示されます。

㊦ ロット合計

同一銘柄(同一限月)ごと一括したポジションのロット数合計が表示されます。

㊦ G・ストップ

ギャランティーストップを付加したポジションは「Y」と表示されます。

㊦ 未実現損益額

同一銘柄(同一限月)ごと一括したポジションの「未実現損益(=未確定損益)」の合計が表示されます。

㊦ 未実現損益額(JPY)

同一銘柄(同一限月)ごと一括したポジションの「未実現損益(=未確定損益)」の合計が現在の対円レートで円換算されて表示されます。

ワンポイント

1. 平均約定レートの計算方法: $\frac{\text{約定レート} \times \text{ロット数} + \text{約定レート} \times \text{ロット数} + \text{約定レート} \times \text{ロット数} \dots}{\text{ロット数合計}}$

上記日本 225 種株価指数先物の場合

$$\frac{(10921 \text{ 円} \times 1 \text{ ロット}) + (10936 \text{ 円} \times 1 \text{ ロット}) + (10931 \times 1 \text{ ロット}) \text{ 円}}{3 \text{ ロット}} = 10929.3333 \text{ 円}$$

2. 「未実現損益(=未確定損益)」の計算: 買いポジションの場合

(売値(マーケットレート) - 買値(平均約定レート)) × 取引量 = 未実現損益(=未確定損益)

売りポジションの場合

(売値(平均約定レート) - 買値(マーケットレート)) × 取引量 = 未実現損益(=未確定損益)

上記日本 225 種株価指数先物の場合

$$(10929.3333 \text{ 円} - 10925 \text{ 円}) \times 3 \text{ ロット} = 6499.95 \text{ 円} \approx 6500 \text{ 円}$$

※一括表示の場合も、ポジション一覧から一括されたポジションを指定して清算することができます。(P32「ポジションを清算する」参照)

SECTION 「取引状況一覧」ウィンドウの案内

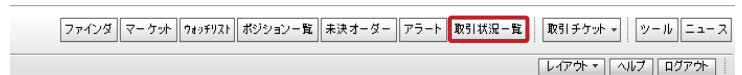
4-03 「取引状況一覧」の見方

取引状況一覧とは

「注文発注/変更/取消後」「注文約定後」に、その内容が表示されます。「注文」「取引」をご確認いただけます。

取引状況一覧ウィンドウを表示するには 《設定操作》

手順 1 システム上段の **取引状況一覧** ボタンをクリックします。



手順 2 「取引状況一覧」のウィンドウが表示されます。

日時	取引	通貨ペア・銘柄	取引最終日	経路	取引数	レート	ストップ	タイ	リミット	詳細
10/03/26 19:42	Order	日本225種株価指数先物	JUN-10	ウェブ	-1	10929	11003	G	-	ストップ保証 ポジションが約定されました: BSVM6VAL
10/03/26 18:25	Order	ミクニ・香港HS種株価指数(HKD10)	-	ウェブ	-1	21124	-	-	-	ポジションは清算されました: BSU944AD
10/03/26 18:25	Order	スポット金(円建て-JPY100)	-	ウェブ	-10	1097.1	-	-	-	ポジションは清算されました: BSU3NVAP
10/03/26 18:24	Order	ウォール街種株価指数(当日)-1	26-MAR-10	ウェブ	-1	82.7	-	-	-	ポジションは清算されました: BSU285AW
10/03/26 18:24	Order	日本225種株価指数先物	JUN-10	ウェブ	-1	10931	-	-	-	ポジションが約定されました: BSVD6EAL
10/03/26 18:07	Order	日本225種株価指数先物	JUN-10	ウェブ	+1	10951	-	-	-	ポジションは清算されました: BSVKM9AE
10/03/26 18:07	Order	日本225種株価指数先物	JUN-10	ウェブ	-1	10936	-	-	-	ポジションが約定されました: BSVGQGAH
10/03/26 18:07	Order	日本225種株価指数先物	JUN-10	ウェブ	+1	10951	-	-	-	ポジションは清算されました: BSUTLWAH
10/03/26 18:07	Order	日本225種株価指数先物	JUN-10	ウェブ	-1	10936	-	-	-	ポジションが約定されました: BSVKM9AE
10/03/26 18:06	Order	日本225種株価指数先物	JUN-10	ウェブ	+1	10951	-	-	-	ポジションは清算されました: BSU4ZDAR

取引状況一覧ウィンドウの表示項目・アイコンについて 《設定操作》

初期設定で下記の項目が表示されます。

日時	取引種別	通貨ペア・銘柄	取引最終日	経路	取引数	レート	ストップ	タイ	リミット	詳細
10/03/26 19:42	Order	日本225種株価指数先物	JUN-10	ウェブ	-1	10929	11003	G	-	ストップ保証 ポジションが約定されました: BSVM6VAL
10/03/26 18:25	Order	ミクニ・香港HS種株価指数(HKD10)	-	ウェブ	-1	21124	-	-	-	ポジションは清算されました: BSU944AD

Ⓐ 日時

取引/注文の日時

Ⓑ 取引種別

「OTO」(=Order to Open) ポジションを保有する新規注文
「Order」ポジションの保有、もしくは清算が約定した注文
「S&L」ストップ/リミット注文の設定および変更/取消

Ⓔ ストップ

「ウェブ」本取引システムでの注文操作
「Mobile」モバイルでの注文操作
「チャート」アドバンスチャート上での注文操作
「System」設定されたストップ/リミット注文がシステムにより自動約定
「dealer」電話注文など、エフエックス・オンライン・ジャパンでの注文操作

Ⓕ ストップタイプ

取引ロット数と売買の種別(「+」買い「-」売り)

Ⓖ リミット

ポジションの取引レート、もしくはリープオーダーのストップレート/リミットレート

Ⓗ ストップ

リープオーダーに対してストップ注文を付加している場合は値幅(ピップ数)で、ポジションに対してストップ注文を付加している場合はレートで表示されます。また、トレーリングストップ注文の場合は()内に値幅(ピップ数)で表示されます。

Ⓙ タイプ

付加されたストップ注文の種類が記号で表示されます。クリックすると設定変更できます。
「N」 通常のストップ(Non guarantee stop)注文
「G」 ギャランティストップ注文
「T(数値)」 トレーリングストップ注文 ()内の数値はステップ値をピップ数で表示
「-」 ストップ注文の付加なし

Ⓜ リミット

リープオーダーに対してリミット注文を付加している場合は値幅(ピップ数)で、ポジションに対してリミット注文を付加している場合はレートで表示されます。

Ⓚ 詳細

取引/注文の内容とチケット番号

SECTION 「My Account」ウィンドウの案内

4-04 「My Account」の見方

My Account とは

My Account はお客さまの取引および口座の履歴や本システムご利用にあたっての各種設定、入出金手続きを行っていただくメニューとなっています。

My Account ウィンドウを表示するには 《設定操作》

手順 1 システム上段の **My Account** をクリックします。



手順 2 「My Account」が起動して表示されます。

My Account

① 履歴

- ① 証拠金移動明細書
- ② 取引状況明細書
- ③ 取引報告書
- ④ 損益明細書
- ⑤ 口座状況

② データフィード

③ 出入金方法

- ① ご入金方法 入金①「ベストレシーバー」による入金
- ② 24hコネクト入金 入金②「24hコネクト」による入金
- ③ 米ドル入金 入金③米ドル口座のお客さまの入金
- ④ ご出金

④ 各種設定

- ① 優先事項 (1) アドバンスチャート
(2) トレーリングストップ
(3) ワン・クリック取引
(4) ヘルプ
(5) フラッシュ
(6) 複数取引チケット
(7) セッションの中断設定
- ② ユーザ名/パスワード

⑤ お問合わせ先

- ①
- ② お問い合わせ先

履歴 ①

- ① 証拠金移動明細書
- ② 取引状況明細書
- ③ 取引報告書
- ④ 損益明細書
- ⑤ 口座状況

データフィード ②

出入金方法 ③

- ① ご入金方法
- ② 24hコネクト入金
- ③ 米ドル入金
- ④ ご出金

各種設定 ④

- ① 優先事項
- ② ユーザ名/パスワード

お問合わせ先 ⑤

- ①
- ② お問い合わせ先

優先事項 ①

- (1) アドバンスチャート
- (2) トレーリングストップ
- (3) ワン・クリック取引
- (4) ヘルプ
- (5) フラッシュ
- (6) 複数取引チケット
- (7) セッションの中断設定

電話: 0120-737-750 ①
in foip@marketdatasystems.com
お問合わせ先 ②

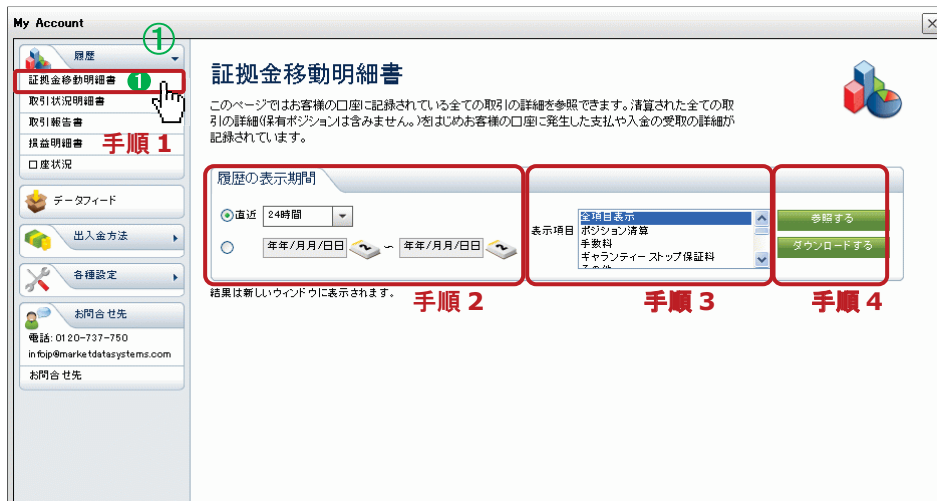
「My Account」の見方

My Account ウィンドウの表示項目について 《設定操作》

①履歴

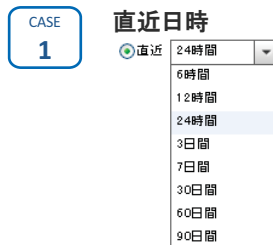
① 証拠金移動明細書

「証拠金移動明細書」はお客様の口座残高の資金(証拠金)移動の明細をご覧いただけます。
入出金や、ポジション保有時に発生するファンディングコストの受け払い、ポジション清算時に発生する損益などをご確認いただけます。

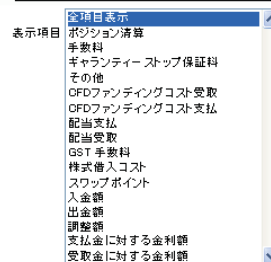


手順 1 「証拠金移動明細書」をクリックします。

手順 2 表示させたい日時を設定します。2通りあります。



手順 3 表示項目を指定します。
特に指定がない場合は「全項目表示」を選択します。
指定する場合は、「Ctrl」キーを押下しながら項目をクリックすると複数選択ができます。



手順 4 参照する または ダウンロードする をクリックします。

参照する を選択した場合、以下のように表示されます。

取引種別	取引概要	日付	参照番号	取引詳細	取引期限	建値	通貨	取引数	清算値	実績損益
DEAL	① ポジション清算	10/03/24	BO8D5TAG	日本225種株価指数	-	10797	¥	+1	10794	¥-1,500
WITH	② CFDファンディングコスト支払	10/03/23	50727449	売リスワップ金利:2010-03-22発生分	-	-	¥	-	0	¥-57
DEPO	③ CFDファンディングコスト受取	10/03/22	25782945	売リスワップ金利:2010-03-19~2010-03-21発生分	-	-	\$	-	0	\$24.44

①ポジション清算による損益 ②ファンディングコスト支払 ③ファンディングコスト受取(3日分)

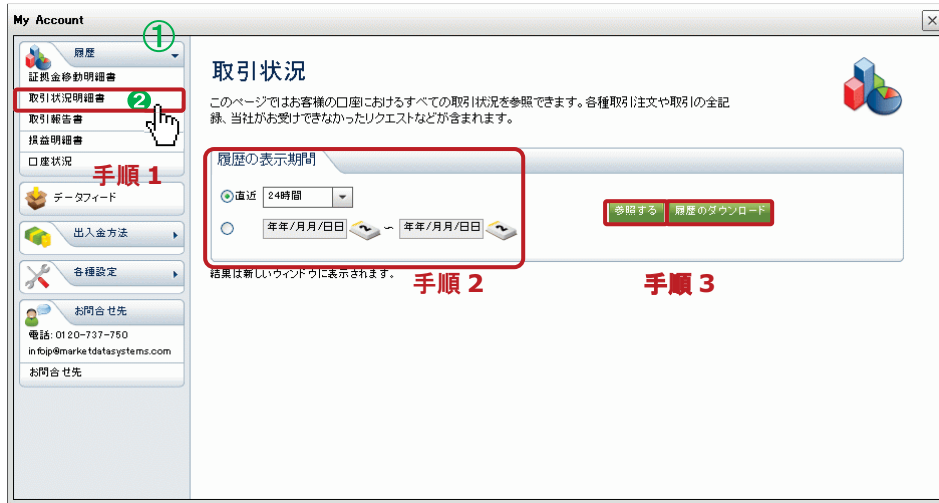
ダウンロードする を選択した場合は、CSV ファイル形式でダウンロードできます。
Excel 等に表示させてご覧いただく場合は「開く」を、PC に保存する場合は「保存」をクリックします。
(P65「My Account」の見方 取引状況明細書 手順 3 参照)

PART 4 画面・操作説明

「My Account」の見方

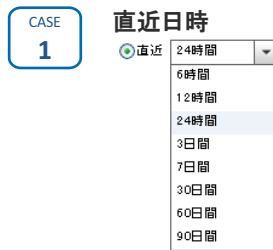
② 取引状況明細書

システム画面の取引状況一覧(P62「取引状況一覧」の見方参照)を期間指定してご覧いただけます。



手順 1 「取引状況明細書」をクリックします。

手順 2 表示させたい日時を設定します。2通りあります。



手順 3 **参照する** または **履歴のダウンロード** をクリックします。

参照する を選択した場合、以下のように表示されます。

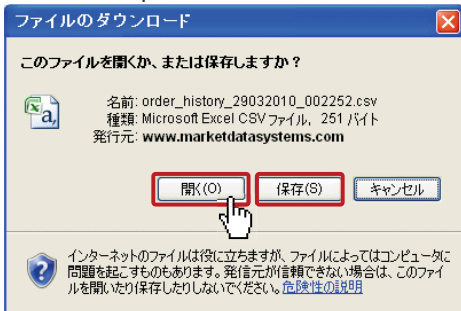
日付	時間	取引種別	通貨ペア・銘柄	取引最終日	経路	取引通貨	取引数	レート	ストップ	タイ*	リミット	詳細
10/03/24	19:22	Order ①	日本225種株価先物	-	システム	¥	-1	10754	10754	N	-	ポジションは清算されました: BS08LY9AP
10/03/26	14:50	Order ②	WTI原油先物	MAY-10	ウェブ	\$	+1	8093	-	-	-	ポジションが約定されました: BSUZPVAE
10/03/23	13:34	S&L ③	7年10年種株価先物	-	ウェブ	\$	+1	10129	10770	N	10820	ストップ/リミット注文の内容が変更されました: BL5G6UAP

①ストップ売りが約定し、10754で清算 ②WTI原油先物が8093で1ロット約定 ③ストップ/リミット値を変更

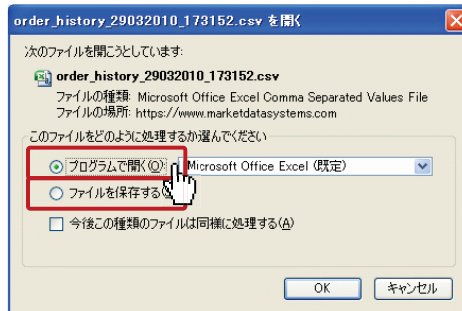
履歴のダウンロード を選択した場合は、CSVファイル形式でダウンロードできます。

Excel等に表示させてご覧いただく場合は「開く」を、PCに保存する場合は「保存」をクリックします。

Internet Explorer の場合



Firefox の場合



以下のように表示されます。

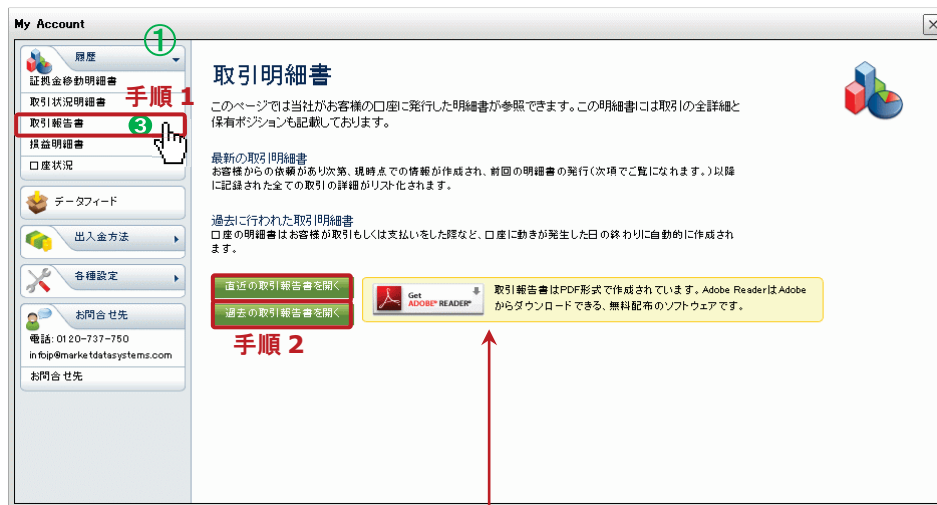
日付	時間	取引種別	通貨ペア・銘柄	取引最終日	経路	取引通貨	取引数	レート	ストップ	タイ*	リミット	詳細
2010/2/29	13:10	Order	日本225種株価先物	JUN-10	システム	¥	1	11003	11003	G	-	ストップ/リミット注文が清算されました: BSVV8VWAL
2010/2/26	19:42	Order	日本225種株価先物	JUN-10	ウェブ	¥	-1	10928	11003	G	-	ストップ/リミット注文が約定されました: BSVV8VWAL
2010/2/26	19:25	Order	香港15年債(香港銀行H10)	-	ウェブ	HK	-1	21124	-	-	-	ポジションが清算されました: BSU944AD
2010/2/26	19:25	Order	ポルトガル国債(JPY100)	-	ウェブ	¥	-10	10911	-	-	-	ポジションが清算されました: BSGUWVAP
2010/2/26	18:24	Order	7年10年種株価先物(当日) 10820 以上11000	26-Mar-10	ウェブ	\$	-1	82.7	-	-	-	ポジションが清算されました: BSUZ28AW
2010/2/26	18:24	Order	日本225種株価先物	JUN-10	ウェブ	¥	-1	10931	-	-	-	ポジションが約定されました: BSVU6EAL
2010/2/26	18:07	Order	日本225種株価先物	JUN-10	ウェブ	¥	1	10951	-	-	-	ポジションが清算されました: BSVU6MAE
2010/2/26	18:07	Order	日本225種株価先物	JUN-10	ウェブ	¥	-1	10956	-	-	-	ポジションが約定されました: BSVU02AH
2010/2/26	18:07	Order	日本225種株価先物	JUN-10	ウェブ	¥	1	10951	-	-	-	ポジションが清算されました: BSUTLWAH
2010/2/26	18:07	Order	日本225種株価先物	JUN-10	ウェブ	¥	-1	10958	-	-	-	ポジションが約定されました: BSVU6MAE
2010/2/26	18:06	Order	日本225種株価先物	JUN-10	ウェブ	¥	1	10951	-	-	-	ポジションが清算されました: BSU4ZDAR

PART 4 画面・操作説明

「My Account」の見方

③ 取引報告書

日々作成される「取引報告書 兼 残高明細書」をご覧ください。



注意!

取引報告書 兼 残高明細書」はPDF形式で作成されます。PDF形式のファイルをご覧いただくには「Adobe Reader(無料)」が必要です。ご利用のPCにインストールされていない場合は、画面のリンクからダウンロード、インストールをしてご覧ください。

手順 1 「取引報告書」をクリックします。

手順 2 [直近の取引報告書を開く](#) または [過去の取引報告書を開く](#) をクリックします。

- 現時点での「取引報告書 兼 残高明細書」を作成し、ご覧になりたい場合は [直近の取引報告書を開く](#) をクリックしてください。
- これまでに作成された過去の「取引報告書 兼 残高明細書」を作成し、ご覧になりたい場合は [過去の取引報告書を開く](#) をクリックしてください。日付が表示されます。ご覧になりたい日付をクリックしてください。
※発行時間は、日にちによって異なります。

以前に発行された取引報告書
29 MAR 2010
26 MAR 2010
25 MAR 2010
24 MAR 2010
03 MAR 2010
02 MAR 2010
01 MAR 2010
26 FEB 2010
.....

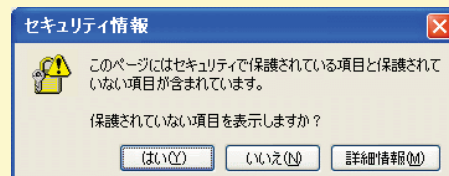
注意!

ご利用の環境によって作成までに時間がかかる場合があります。

取引報告書の作成が終了するまでお待ち下さい。

注意!

下記の警告が表示された場合は [\(はい\)](#) をクリックして継続してください。



PART 4 画面・操作説明

「My Account」の見方

手順 3

下記の項目をご確認いただけます。

日本・円 の口座明細

内訳	¥ 合計
現金残高	9,995,908
未実現損益額	28,500
証拠金有効残高	10,024,408
保有ポジションに対する証拠金発生額	100,000
未決オーダーに対する証拠金発生額	40,000

直近の取引明細：店頭(OTC)取引

日付	約定時刻	取引コード	内訳	取引最終日	通貨	取引数 買い(+) 売り(-)	レート	取引タイプ 約定/清算	リスク限定ﾌﾟﾚﾐｱ	手数料
10-03-23	19:44	WZBRAL	CFD 日本225種株価指数 リスク限定ストップ 10592 リミット 10892	該当なし	¥	+1.00	10792	約定取引	該当なし	0.00

保有ポジション：店頭(OTC)取引

日付	約定時刻	取引コード	内訳	取引最終日	通貨	取引数 買い(+) 売り(-)	約定レート	現在のレート	維持証拠金	未実現損益額	
10-03-23	14:00	WBSAAJ	CFD ウォール街株価指数	該当なし	US\$	+1.00	10794	10887	1,760.00	930.00	
10-03-23	14:00	V9F3AH	CFD ウォール街株価指数	該当なし	US\$	+1.00	10794	10887	1,760.00	930.00	
10-03-23	14:00	WELJAD	CFD ウォール街株価指数	該当なし	US\$	+1.00	10794	10887	1,760.00	930.00	
10-03-23	14:10	V483AL	CFD ウォール街株価指数	該当なし	US\$	-1.00	10785	10893	1,760.00	-1,080.00	
合計：IG Spot: Wall Street						+2.00			維持証拠金	1,760.00	1,710.00
必要証拠金軽減措置によりこの銘柄に必要なお客様の維持証拠金額が変更となりました。											
取引数小計 :US\$									1,760.00	1,710.00	
10-03-23	19:44	WZBRAL	CFD 日本225種株価指数 リスク限定ストップ 10592 リミット 10892	該当なし	¥	+1.00	10792	10803	100,000	5,500	
取引数小計：¥									100,000	5,500	
									全通貨 ¥ 相当額	258,559	159,554

清算済みポジション及び取引記録の内訳：米国・ドル

日付	取引コード	内訳	取引数 買い(+) 売り(-)	約定レート	清算レート	残高(+/-)
10-03-19		前回繰越額				0.00
		その他取引				
10-03-24		売りスワップ金利：2010-03-23発生分				8.26
10-03-24		Transfer from ¥ to \$ at 90.8967				61.88
10-03-24		買いスワップ金利：2010-03-23発生分				-70.14
10-03-24		次回繰越額				0.00

清算済みポジション及び取引記録の内訳：日本・円

日付	取引コード	内訳	取引数 買い(+) 売り(-)	約定レート	清算レート	残高(+/-)
10-03-19		前回繰越額				2,000
		その他取引				
10-03-24		買いスワップ金利：2010-03-23発生分				-467
10-03-24		Transfer from ¥ to \$ at 90.8967				-5,625
10-03-24		次回繰越額				-4,092

リープオーダー：各種OTC金融商品

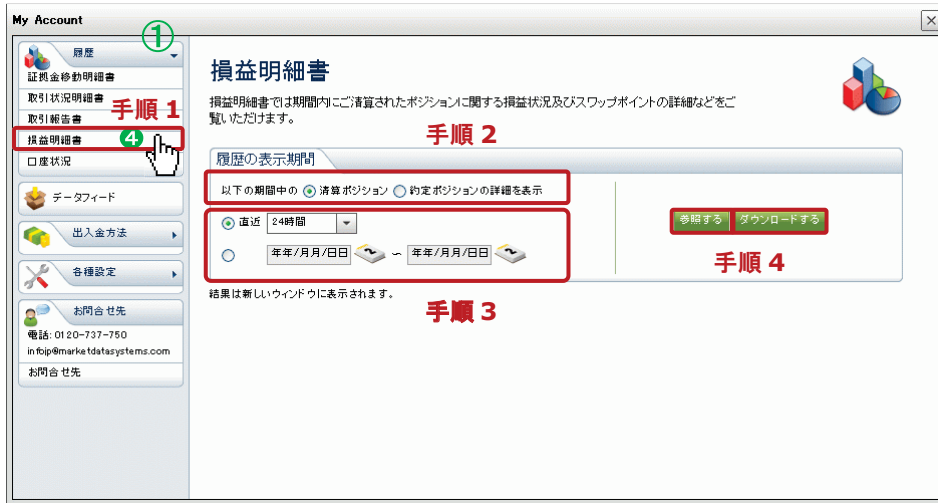
発注 日付	時刻	注文ID	内訳	最終取引日	通貨	取引数 買い(+) 売り(-)	有効期限 買い(+)(日付)	有効期限 売り(-)(時刻)	注文レート	維持証拠金	注文タイプ
10-03-23	20:13	W2XDAV	CFD 日本225種株価指数 ストップ値幅(無保証) 50 ポイント リミット値幅 100 ポイント	該当なし	¥	+1.00	GTC	N/A	10500	40,000.00	リミット
注文数小計：¥										40,000.00	
										全通貨 ¥ 相当額	40,000.00

PART 4 画面・操作説明

「My Account」の見方

4 損益明細書

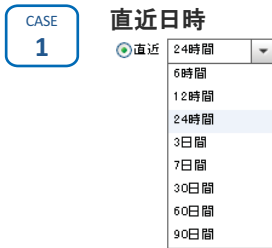
清算されたポジションに関する損益などをご覧いただけます。



手順 1 「損益明細書」をクリックします。

手順 2 「清算ポジション」または「約定ポジションの詳細を表示」を選択します。

手順 3 表示させたい日時を設定します。2通りあります。



手順 4 **参照する** または **ダウンロードする** をクリックします。

- 参照する を選択した場合、手順 3 の選択によって、以下のように表示されます。

以下の期間中の 清算ポジション 約定ポジションの詳細を表示

「清算ポジション」を選択した場合は、確定損益の発生する清算のみ表示されます。

清算ポジション番号	清算日	取引ポジション番号	約定日	取引バーコード	取引最終日	売買	取引数	価格	清算額	取引通貨	実現損益総額	ポジション221	株式借入221	配当額	その他	手数料通貨	手数料	イマージン(コスト)保証料	合計
BTFXEWAQ	10/03/29	BSVMEVAL	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	1	10928	11003	-	-37,500	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-37,500	0.00
OPEN	-	D5VMDVAL	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	0	10928	-	-	0	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00
OPEN	-	BSVGDREAL	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	1	10931	-	-	-71,000	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-71,000	0.00
OPEN	-	BSVGDGAH	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	1	10936	-	-	-69,500	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-69,500	0.00
OPEN	-	D5VMDAE	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	0	10936	-	-	0	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00
BSVWAGAD	10/03/26	BSVWMAE	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	1	10939	10951	-	-7,500	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-7,500	0.00
OPEN	-	BSU944AD	10/03/26	IC-東証H5株指値先物(944010)	-	BUY	0	21064	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	
BSVW3KAG	10/03/26	BSU944AD	10/03/26	IC-東証H5株指値先物(944010)	-	BUY	1	21064	21124	-	7,133.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	7,133.00	0.00	
BSVW32AG	10/03/26	BSVW8TAE	10/03/26	IC-NYSE-127年株先物(USD1.0)	APR0	BUY	1	20974	20983	-	-17,742.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-17,742.00	0.00	
OPEN	-	BSV8TAE	10/03/26	IC-NYSE-127年株先物(USD1.0)	APR0	BUY	0	20974	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	

以下の期間中の 清算ポジション 約定ポジションの詳細を表示

「約定ポジションの詳細を表示」を選択した場合は、新規(ポジション保有)取引も表示されます。

清算ポジション番号	清算日	取引ポジション番号	約定日	取引バーコード	取引最終日	売買	取引数	価格	清算額	取引通貨	実現損益総額	ポジション221	株式借入221	配当額	その他	手数料通貨	手数料	イマージン(コスト)保証料	合計
BTFXEWAQ	10/03/29	BSVMEVAL	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	1	10928	11003	-	-37,500	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-37,500	0.00
OPEN	-	BSVMEVAL	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	0	10928	-	-	0	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00
OPEN	-	D5VMDREAL	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	1	10931	-	-	-71,000	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-71,000	0.00
OPEN	-	D5VMDGAH	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	1	10936	-	-	-69,500	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-69,500	0.00
OPEN	-	BSVWMAE	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	0	10936	-	-	0	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00
BSVWAGAD	10/03/26	BSVWMAE	10/03/26	日本225種株指値先物	JUN0	SELL	1	10939	10951	-	-7,500	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-7,500	0.00
OPEN	-	BSU944AD	10/03/26	IC-東証H5株指値先物(944010)	-	BUY	0	21064	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	
BSVW3KAG	10/03/26	BSU944AD	10/03/26	IC-東証H5株指値先物(944010)	-	BUY	1	21064	21124	-	7,133.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	7,133.00	0.00	
BSVW32AG	10/03/26	BSVW8TAE	10/03/26	IC-NYSE-127年株先物(USD1.0)	APR0	BUY	1	20974	20983	-	-17,742.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	-17,742.00	0.00	
OPEN	-	BSV8TAE	10/03/26	IC-NYSE-127年株先物(USD1.0)	APR0	BUY	0	20974	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	

- ダウンロードする を選択した場合は、CSV ファイル形式でダウンロードできます。Excel 等に表示させてご覧いただく場合は「開く」を、PC に保存する場合は「保存」をクリックします。(P65「My Account」の見方 取引状況明細書 **手順 3** 参照)

PART 4 画面・操作説明

「My Account」の見方

⑤ 損益明細書

クリックした時点での、お客さまからお預かりしている証拠金残高、保有ポジションに対する未確定(未実現)損益額、維持証拠金額等を、円換算した金額でご覧いただけます。

My Account

履歴

証拠金移動明細書

取引状況明細書

取引報告書 **手順 1**

損益明細書 5

データフィード

出入金方法

各種設定

優先事項

ユーザー名/パスワード

お問合せ先

電話: 0120-737-750
in@jp@marketdatasystems.com

お問合せ先

口座概要

このページではお客様の口座の財政状況の簡単な概要を参照することができます。口座上の現金残高総額や現在の損益額などを基準通貨に換算の上表示しています。

口座情報

口座種別	スタンダード口座
口座番号	ZKY20
口座通貨	JPY
前回ログイン	10/03/29 17:30

証拠金状況

証拠金残高 (JPY相当額)	9,984,107
通貨別内訳	JPY 9,984,107

未実現損益額

リスク限定ポジション	0
非リスク限定ポジション	- 264,609
総額	- 264,609

維持証拠金額 (0円)

リスク限定ポジション	0
非リスク限定ポジション	502,397
総額	502,397

データ作成日

データ作成日 10/03/29 20:04

上記に表示の金額はデータロード時の数値でありマーケットの変動を反映しておりません。最新の状況を確認するには本ページを一度閉じてから再度開いて下さい。証拠金等に関するご質問がある場合は、弊社までご連絡下さい。

リスク限定ポジション

リスクが限定されるよう、ストップ/ギャランティーストップ注文が付加されているポジションをさします。

非リスク限定ポジション

ストップ/ギャランティーストップ注文が付加されていないポジションをさします。

② データフィード

取引所配信のリアルタイムデータについて

取引所が配信するリアルタイムデータ(取引レート/気配値)をご覧いただくには、各取引所にて定められた利用料金が発生します。また、取引所によって別途契約書の提出が必要な場合もあります。

My Account

履歴

データフィード **②**

出入金方法

各種設定

お問合せ先

電話: 0120-737-750
in@jp@marketdatasystems.com

お問合せ先

データフィード

データフィードの変更は当ページにて行っていただけます。マーケット価格のリアルタイムでの提供は有料となり、取引口座上で課金を行います。データフィードの変更を申込されますと、直ちに残日数に関らず、当月分料金が引落されます。マーケットによっては15分遅れのデータを無料でご覧いただくことも可能です。また市場によっては、別途契約書等の提出が必要な場合があります。必ずページ下部に表示されている契約条件をお読み下さい。

契約条件

データ作成目的上のお客様のユーザータイプ: 内部ユーザー

エラー

弊社はこのサービスをオンラインでは提供できません。弊社の取引所許可チームまでご連絡下さい。

注意!

本サービスでは、個別株取引の提供をしていないため、データフィードの取得はできません。

「My Account」の見方

③ 出入金方法

① ご入金方法 入金① 「ベストレシーバー」による入金

本サービスでは、みずほ銀行の専用振込先口座番号である「ベストレシーバー」を、お客さまお一人お一人に割り振りをしています。ベストレシーバーの振込先口座番号は本サービスでの口座開設手続きが完了した時点で発行しているために、お客さまごとに異なるものであり、これにより安全なご送金とエフエックス・オンライン・ジャパンにおける迅速な着金確認が可能となります。振込先口座番号は P3「初回ログインについて」の書面に記載されています。

My Account

履歴

データフィード

出入金方法 ③

ご入金方法 ①

24h コネクト入金

米ドル入金

ご出金

各種設定

お問合せ先

電話: 01 20-737-750
in.fcip@marketdatasystems.com

お問合せ先

ご入金方法

FXOnlineの口座へのご入金には以下の方法がございます：

- ・ベストレシーバー入金(旧本円口座のみ)
- ・24h コネクト入金(旧本円口座のみ)
- ・銀行振込み(米ドル口座)

ベストレシーバー入金について

弊社では、お客様一人一人にみずほ銀行の専用振込先口座番号を割り振らせていただいております。ベストレシーバーの振込先口座番号は弊社での口座開設手続きが完了した時点で、発行いたしております。ベストレシーバーをお持ちでないお客様は三菱東京UFJ銀行の弊社の証拠金口座までお振り込み下さい。口座番号はお客様ごとに異なるものであり、これにより安全なご送金と弊社における迅速な着金確認が可能となります。

ベストレシーバー入金番号をお受け取りになられましたら、お客様は専用口座へのご入金をお近くのATM、大手金融機関から、もしくはネットバンキングにて行うことができます。

ベストレシーバー口座は国内金融機関からの日本円送金のみご利用可能であることにご注意下さい。海外金融機関からのご入金の詳細につきましては、弊社の銀行振込みについての記載ページをご参照下さい。

【ご注意】

- ※振込手数料はお客様ご負担をお願い致します。
- ※当社で入金確認後、通常24時間以内にご利用いただけます。
- ※ご契約者様名義以外からの振込み(ご家族、会社名義など)は一切お受けいたしておりませんので必ずご本人様名義のみにてお振込みください。

お振込みの際は、下7桁の口座番号をお願い致します。

② 24hコネクト入金 入金② 「24hコネクト」による入金

本サービス指定のインターネットバンキングに口座をお持ちのお客さまは、「24h コネクトサービス」をご利用いただけます。プルダウンより銀行を選択し、振込金額を入力して **決済画面へ** のボタンをクリックすると、インターネットバンキングログインページが開きます。振込先情報は同時に送信されていますので、振込情報の確認のみで送金が可能なサービスです。詳細は http://www.marketdatasystems.com/cfd_plus/payment_methods.html をご覧ください。

My Account

履歴

データフィード

出入金方法 ③

ご入金方法

24h コネクト入金 ②

米ドル入金

ご出金

各種設定

お問合せ先

電話: 01 20-737-750
in.fcip@marketdatasystems.com

お問合せ先

24H コネクト・ご入金方法

下記の金融機関から[24hコネクト(クイック入金サービス)]で入金手続きを行っていただくと、お客さまの手続き完了後、即時に取引システムに反映されます。

三菱東京UFJ銀行 みずほ銀行 三井住友銀行 ジャパンネット銀行
イーバンク銀行 ソニー銀行 住信SBIネット銀行

下記フォームより提携金融機関をご選択いただき、ご入金額を入力の上「決済画面へ」のボタンをクリックしてください。
ご選択いただいた金融機関の振込手続きのウィンドウが開きますので、画面案内に従ってご操作ください。

【注意事項】

1. 必ず、ご本人名義(弊社取引口座のご名義と同一)の金融機関口座からご入金ください。
2. 24hコネクトをご利用いただくには各金融機関とネットバンキングのご契約が必要です。
提携先金融機関のお申込方法、サービス(手数料・メンテナンス時間・振込限度額等)につきましては、各金融機関にお問い合わせください。
3. 入金時の誤操作や金融機関のメンテナンス等により発生するリスクは、すべてお客様が負うものといたします。
※ご利用前必ずサービスサイト内の「ご入金・ご出金の方法」ページをご確認ください。

証拠金の入金

口座名義

銀行名

ご入金額 JPY

(千円、コンマ不要)

決済画面へ

注意!

お振込手続き後に表示される、
「加盟店サイトへ」
「加盟店に通知」
「ショップに戻る」
「振込完了」
「閉じる」
などのボタンを必ずクリックしてください。ボタンを押さずにブラウザの「×(閉じる)」などをクリックして途中終了した場合、入金処理が正しく行われません。ご利用の銀行口座から引き落としが行われているにもかかわらず、システムに入金されていない場合は本サービスヘルプデスクまでお問い合わせ下さい。

「My Account」の見方

③ 米ドル入金 入金③米ドル口座のお客さまの入金

注意!

本サービスでは、米ドル入金を承っておりません。

My Account

履歴

データフィード

出入金方法 ③

ご入金方法

24h コネクト入金

米ドル入金 ③

ご出金

各種設定

お問合せ先

電話: 01 20-737-750
in.fcip@marketdatasystems.com
お問合せ先

米ドル口座をお持ちの方へ

米ドル口座をご契約のお客様は下記の銀行口座までお振込みください。

米ドル送金

銀行名: 三菱東京UFJ銀行
支店名: 渋谷支店
口座種別: USD
口座番号: 0138394
口座名義: エフエックスオンラインジャパン(USD口座)
ソートコード: BOTKJPJT

- 弊社のUSD口座へのお振込みは、上記のお振込み情報をご参照の上、“エフエックスオンラインジャパン(USD口座)”宛てにご送金下さい。全ての大手国際金融機関からのご送金が可能となっております。国内送金にはソートコードは不要です。
- ご資金は、弊社にて審査確認後、24時間以内に証拠金としてのご利用が可能です。

弊社へのご連絡方法

ご送金後、以下の追加入金確認フォームにご入力下さい。これにより弊社にてお客様のご入金を迅速に確認できるため、口座へのご資金の反映をよりスムーズに行うことができます。(ペストレシーバー及び24hコネクトご利用のお客様はご送信は不要です。)

入金通知

口座名義 *****

ご入金額 JPY

(半角、コンマ不要)

入金確認の送信

④ ご出金

出金依頼額を入力いただき、**ご出金依頼** をクリックした時点で、システムの口座残高から引き落とされます。出金キャンセル、金額の変更は承れませんのでご注意ください。その他振込手数料や送金日など、詳しくはウェブサイト http://www.marketdatasystems.com/cfd_plus/payment_methods.html をご覧ください。

My Account

履歴

データフィード

出入金方法 ③

ご入金方法

24h コネクト入金

米ドル入金

ご出金 ④

各種設定

お問合せ先

電話: 01 20-737-750
in.fcip@marketdatasystems.com
お問合せ先

ご出金方法

お客様のご出金手続きが完了すると、弊社から確認の電子メールをお送り致します。

ご出金額が500万円未満の場合、平日の日本時間午後2時30分までに頂いたご出金依頼については翌営業日にお客様ご指定の銀行口座に入金されます。

5万円以上のご出金に対する国内銀行手数料は弊社にて負担致しております。第三者口座への送金は行っておりません。お客様のご指定口座へのみ送金が可能です。

出金可能額は証拠金有効残高から保有ポジションに対する維持証拠金額を差し引いた金額までです。海外送金には、手数料が発生する場合がございます。又、5万円未満のご出金依頼には315円の手数料が発生致します。

500万円以上のご出金依頼については、3営業日以内にお客様のご指定口座にお振込みを致します。

ポジションを保有されている場合には、十分な証拠金残高が口座にあることをご確認の上、ご出金依頼を頂けますようお願い致します。残高が不足する場合、お客様のポジションが強制決済されたり、弊社にてご出金をキャンセルさせて頂く場合がございます。

ご出金依頼

ご出金額 JPY

特記事項(オプション)

ご出金依頼

ご出金可能額

ご出金可能額 (JPY)

注意!

ポジションを保有されている状態で出金依頼をして、証拠金残高が減額されると、強制ロスカット(P10「強制ロスカットについて」参照)となる可能性が高まりますので、ポジション管理には十分ご注意ください。

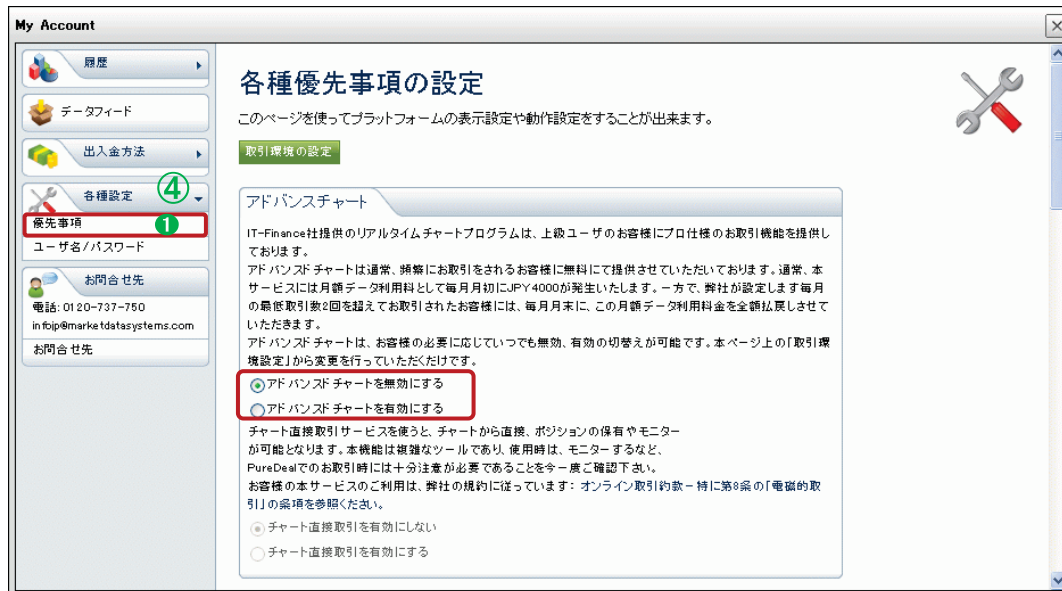
「My Account」の見方

④各種設定

① 優先事項

(1) アドバンスチャート

ご利用いただける 2 種類のチャートのうち、高機能なプロ仕様チャート「アドバンスチャート(有料)」の「有効(利用する)」「無効(利用しない)」の設定が行えます。また、「アドバンスチャートからお取引いただく場合は、あわせて「チャート直接取引」を有効にさせていただく必要があります。



手順 1 「アドバンスチャートを有効にする」を選択します。

手順 2 注意事項をよくお読みいただいたうえで、「同意する」をクリックしてください。設定いただくと月額使用料が発生し、証拠金残高から引き落としがされますが、月間 2 回以上お取引いただいた場合は無料となりますので、全額返金いたします。



注意!

設定終了後に必ず「取引環境の設定」をクリックして、設定完了画面をご確認ください。

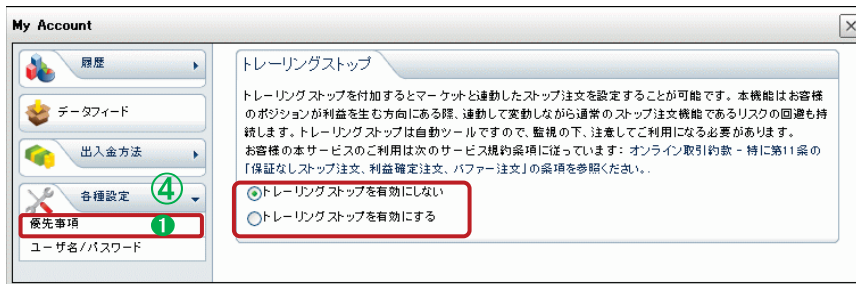


完了
お客様の取引環境設定は変更されました。

「My Account」の見方

① 優先事項 (2) トレーリングストップ

トレーリングストップ(P41「トレーリングストップについて」参照)をご利用の際には、オンライン取引約款をよくお読みいただいたうえで、設定を「有効」にしてください。

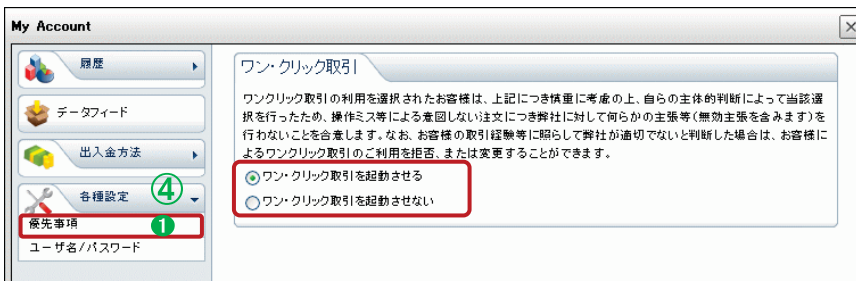


設定終了後に必ず **取引環境の設定** をクリックして、設定完了画面をご確認ください。



① 優先事項 (3) ワン・クリック取引

ワン・クリック取引(P45「ワン・クリック取引について」参照)をご利用の際には、注意事項をよくお読みいただいたうえで、「起動させる」に設定してください。



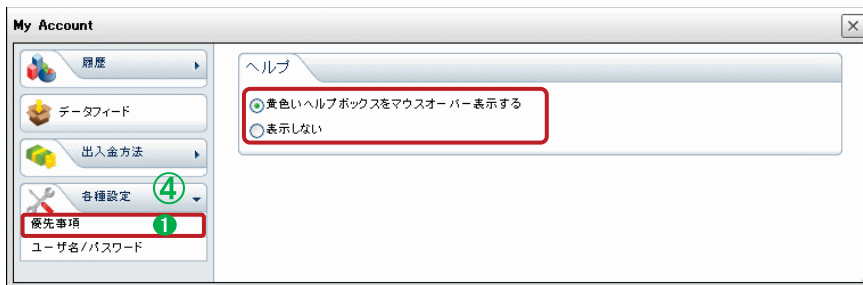
設定終了後に必ず **取引環境の設定** をクリックして、設定完了画面をご確認ください。



「My Account」の見方

① 優先事項 (4) ヘルプ

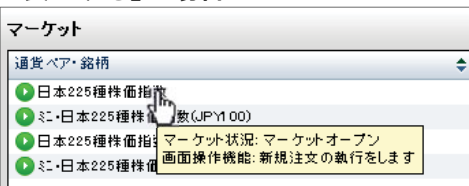
項目にマウスポインタを合わせると、「ポップアップヘルプ」を「表示する」「表示しない」の設定が行えます。



ワンポイント

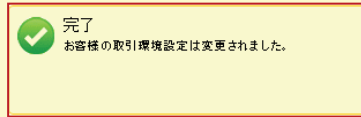
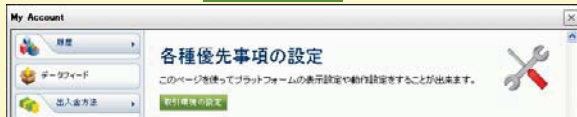
設定を「表示しない」にしてパソコンへの負荷を軽減させることでシステムの動作が向上する場合があります。

「表示する」の場合



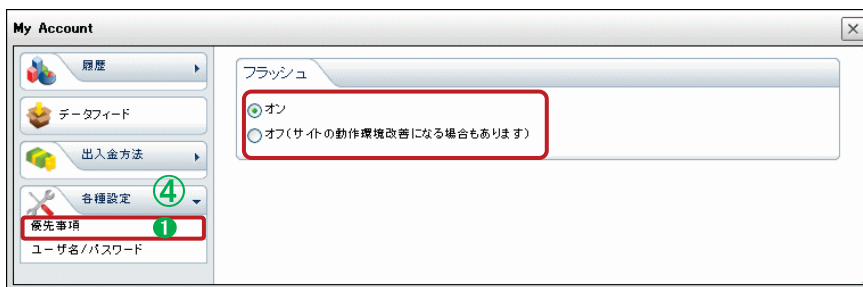
注意!

設定終了後に必ず「取引環境の設定」をクリックして、設定完了画面をご確認ください。



① 優先事項 (5) フラッシュ

レート更新時などにおける配色の変化を「オン」「オフ」の設定が行えます。



ワンポイント

設定を「オフ」にしてパソコンへの負荷を軽減させることでシステムの動作が向上する場合があります。

「オン」の場合

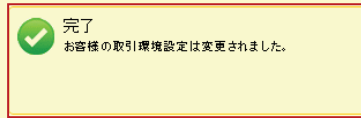
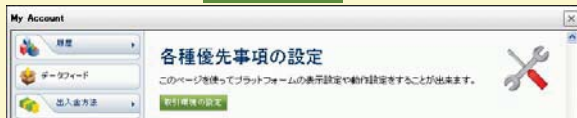
マーケット	通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
	通貨ペア・銘柄			
	日本225種株価指数	-	11114	11122
	日・日本225種株価指数(JPY100)	-	11114	11122
	日本225種株価指数先物	JUN-10	11121	11136
	日・日本225種株価指数先物(JPY100)	JUN-10	11121	11136

「オフ」の場合

マーケット	通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
	通貨ペア・銘柄			
	日本225種株価指数	-	11114	11122
	日・日本225種株価指数(JPY100)	-	11114	11122
	日本225種株価指数先物	JUN-10	11121	11136
	日・日本225種株価指数先物(JPY100)	JUN-10	11121	11136

注意!

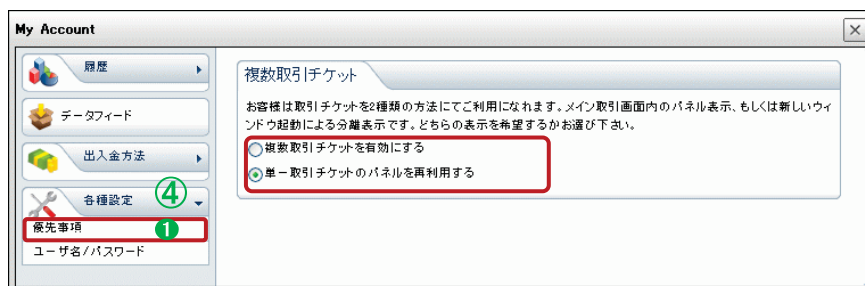
設定終了後に必ず「取引環境の設定」をクリックして、設定完了画面をご確認ください。



「My Account」の見方

① 優先事項 (6) 複数取引チケット

複数取引チケットをご利用の際には、注意事項をよくお読みいただいたうえ、設定を「有効」としてください。「複数取引チケット」は最大3枚となっています。

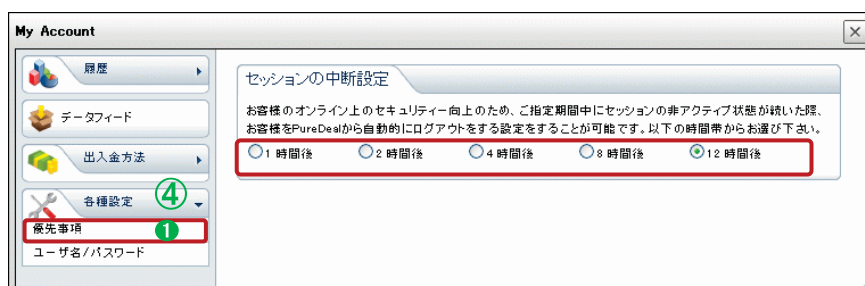


設定終了後に必ず **取引環境の設定** をクリックして、設定完了画面をご確認ください。



① 優先事項 (7) セッションの中断設定

システムにログイン後、一定時間操作がなかった場合にセキュリティ向上のために自動的にログアウトされる時間を設定することができます。お客さまが何らかの事情でログインしたまま PC から離れた場合でも、設定時間経過後には自動でログアウトされますので、第三者がお客さまになり済まして、操作されるリスクが軽減されます。ただし、自動ログアウトまでの間はそのリスクがありますので、PC から離れる場合は必ずログアウトされることをおすすめいたします。



設定終了後に必ず **取引環境の設定** をクリックして、設定完了画面をご確認ください。



PART 4 画面・操作説明

「My Account」の見方

② ユーザ名/パスワード

口座開設時にお客さまご自身で設定いただいた、システムにログインしていただくための「ユーザ名(ログイン ID)」と「パスワード」を変更できます。「ユーザ名(ログイン ID)」は5文字以上30文字以内、「パスワード」は6文字以上12文字以内の半角英数字で、大文字と小文字は区別されません。

My Account

ユーザ名とパスワードの設定

このページを使ってお客様のユーザ名・パスワードを何度でも変更することが出来ます。

ユーザ名
お客様はユーザ名を覚えやすい名前に設定することも出来ますし、口座番号の別名として設定しログイン時に使用することも出来ます。ユーザ名は6文字以上でなければならず大文字・小文字を区別しません。

パスワード
6文字以上に設定してください。大文字・小文字の区別はありません。

ユーザ名の変更

新ユーザ名

パスワードの確認入力

パスワードの変更

現在のパスワード

新パスワード

新パスワードの確認入力

ログイン

ログインID

パスワード

デモ口座

注意!

システムにログイン後、パスワードを連続3回以上誤って入力されますと、不正ログインを防ぐセキュリティ保護のためロックがかかり、ログインができなくなります。その際、あるいは「ユーザ名(ログイン ID)」と「パスワード」をお忘れになった場合は、お電話(0120-737-750)またはメール(info@marketdatasystems.com)に、ご本人様よりご連絡下さい。ご連絡の際は、ご本人様確認のため、「お名前」「ご住所」「生年月日」のご提示をお願いいたします。

⑤お問合せ先

① ヘルプデスクのお問合せ先

エフエックス・オンライン・ジャパンが運営する CFD ヘルプデスクのお問合せ電話番号と E メールアドレスです。

お問い合わせ先 ⑤

電話: 0120-737-750 ①

infoj@marketdatasystems.com

お問い合わせ先

電話 **0120-737-750**

月 AM6:00~土 AM7:00 24 時間対応 (夏時間は土 AM6:00 まで)
(日本の祝祭日は 8:00~20:00)

E メールアドレス **infoj@marketdatasystems.com**

② お問合せ先

メッセージをご入力いただき、 をクリックしていただくと、CFD ヘルプデスクへ送信されます。CFD ヘルプデスクからの回答はご登録のメールアドレスへ送信されます。

My Account

当社へのご意見・ご感想

当社へのご意見・ご感想はこのフォームを使ってヘルプデスクまでどうぞ。

連絡用フォーム

メッセージ

PART 5



便利な機能

SECTION 5-01 ウォッチリストの操作方法

SECTION 5-02 レイアウトを保存する

SECTION 5-03 アラートを設定する



SECTION ウォッチリスト(お気に入り)の操作方法

5-01 ウォッチリストの操作方法

ウォッチリストとは

「ウォッチリスト」とは、お客さまがご覧になる銘柄をリスト化する機能です。

リスト化されたデータはシステムサーバーに保存されますので、どの PC から本システムを起動しても、同じ画面でご利用いただけます。

ウォッチリストの作成 《管理操作》

手順 1 システム左下の **ウォッチリスト作成** をクリックします。

The screenshot shows the CFD PLUS trading platform. On the left sidebar, the 'ウォッチリスト作成' (Create Watchlist) button is highlighted with a red arrow. A callout box with a hand icon points to this button, containing the text '新しいウォッチリストを作成します。' (Create a new watchlist).

銘柄	前日比	前日比(%)	更新時間	高値	安値
ピックアップCFD	15	0.14	08:50:33	11162	11049
ワールドインデックスCFD	11118.0	-	08:50:33	1000	0
コモディティ・債券CFD	4	0.04	08:50:14	10918	10901
バイナリーオプション	0	0	08:50:14	10859	10839
最近のお取引	10913.0	-	08:50:14	1000	0
マイウォッチリスト	25	0.12	08:49:50	21452	21272
	-27	-0.13	08:49:50	21442	21252
	0.0	-	17:20:00	1000	0
	18.7	0.33	08:49:50	56945	56663
	0.12	0.01	08:49:50	1174.07	1172.00
	-0.5	-0.01	08:50:14	4927.0	4992.0
	-0.25	-0.02	08:48:19	1104.45	1102.15
	6	0.07	08:49:41	8266	8231

手順 2 ウォッチリスト名を入力し、**送信** をクリックします。

The dialog box titled 'ウォッチリスト作成' (Create Watchlist) has a text input field containing 'ウォッチリスト名の入力' and a 'チェック中' (Checking) status. Below the input field are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '送信' (Send).

手順 3 「ウォッチリスト」欄に追加されます。

The screenshot shows the 'ウォッチリスト' (Watchlist) section. The list contains several items, with 'チェック中' (Checking) highlighted by a red box. Below the list is the 'ウォッチリスト作成' (Create Watchlist) button.

PART 5 便利な機能

ウォッチリストの操作方法

ウォッチリストに銘柄を追加 《カスタマイズ》

手順 1

「ファインダ」「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の ファインダ マーケット ウォッチリスト ボタンをクリックすると各画面が表示されます。

ファインダ マーケット ウォッチリスト ポジション一覧

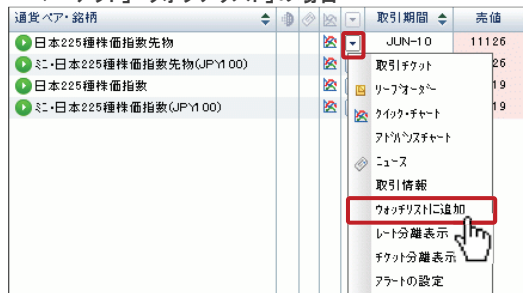
手順 2

表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」の 「メニュー」を選択します。

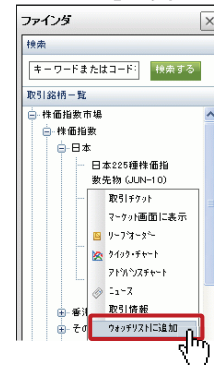
手順 3

「メニュー」から「ウォッチリストに追加」を選択します。

「マーケット」「ウォッチリスト」の場合



「ファインダ」の場合

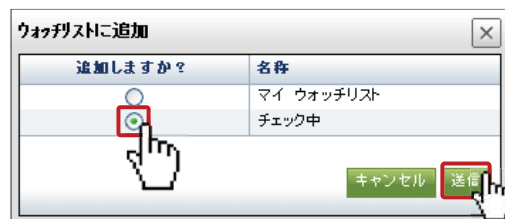


手順 4

「ウォッチリストに追加画面」が表示されます。

手順 5

登録するウォッチリストを選択し 送信 をクリックします。



ウォッチリストを作成していない場合は、自動的に「マイ ウォッチリスト」に登録されます。

ウォッチリストの削除 《管理操作》

手順 1

削除したいウォッチリストの  をクリックします。

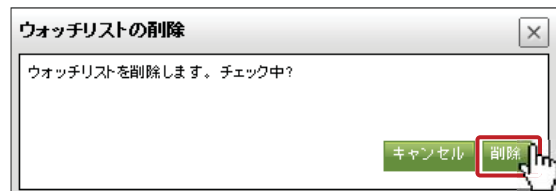



手順 2

「ウォッチリストの削除」画面が表示されます。

手順 3

削除 をクリックします。



初期登録されている「ウォッチリスト」は削除できません。
 の付いている「ウォッチリスト」のみ削除できます。

PART 5 便利な機能

ウォッチリストの操作方法

ウォッチリスト画面の表示 《管理操作》

手順 1 システム上段の **ウォッチリスト** ボタンをクリックして画面を表示します。

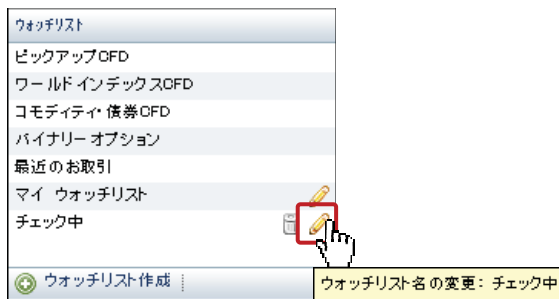
ファイナダ **マーケット** **ウォッチリスト** **ポジション一覧**

手順 2 ボタンから表示させたいウォッチリストを選択すると画面が切り替わります。

ウォッチリスト		チェック中	表示		表示設定	リスト表示(ウォッチ)			
通貨ペア・銘柄	コモディティ・債券CFD	取引期間	売値	買値	前日比	前日比(%)	更新時間	高値	安値
● 日本225種株価先物	バイナリーオプション	JUN-10	11126	11141	1.0	0.09	10:35:50	11176	11056
● ウォール街株価先物	最近のお取引	-	10903	10909	-2	-0.02	10:35:23	10918	10901
● 英国FTSE100株	マイウォッチリスト	-	5684.2	5689.2	16.9	0.3	10:33:58	5694.5	5666.3
● スプレッド金	チェック中	-	1105.90	1106.40	2.55	0.23	10:36:05	1106.80	1102.15

ウォッチリスト名の変更 《カスタマイズ》

手順 1 名前を変更したいリストの  をクリックします。




手順 2 「ウォッチリスト名の変更」画面が表示されます。

手順 3 ウォッチリスト名を変更し、**送信** をクリックします。

ウォッチリスト名の変更

ウォッチリスト名の入力

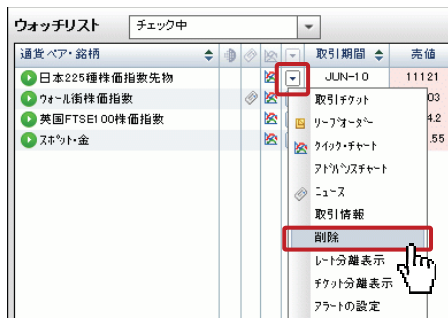
キャンセル **送信**

注意!
初期登録されている「ウォッチリスト」は変更できません。
 の付いている「ウォッチリスト」のみ変更できます。

ウォッチリストの銘柄を削除 《管理操作》

手順 1 「ウォッチリスト」から削除したい「通貨ペア・銘柄」の 「メニュー」を選択します。

手順 2 「メニュー」から「削除」を選択すると削除されます。



注意!
確認画面は出ずに削除されますので、誤って削除された場合は再度銘柄の追加が必要です。

SECTION 画面レイアウトを保存する方法

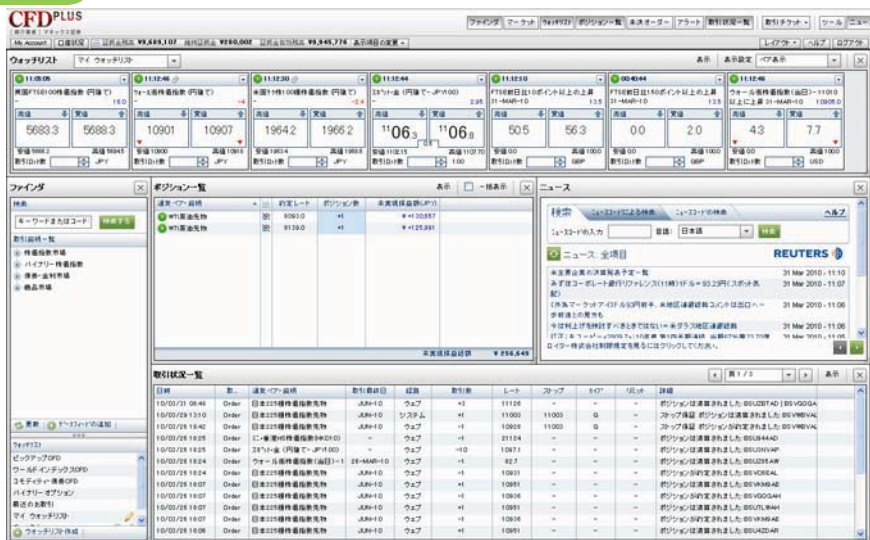
5-02 レイアウトを保存する

レイアウトとは

システムのレイアウトをお客さまのお好みに設定していただき、保存しておくことができます。

レイアウトの保存作成 《管理操作》

手順 1 まず、お好みの画面を作成します。



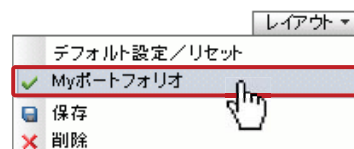
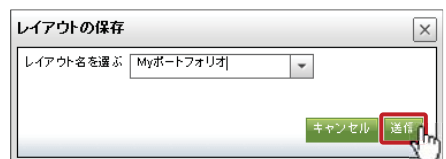
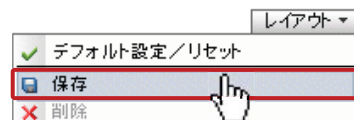
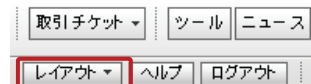
手順 2 システム上段の「レイアウト」ボタンをクリックします。

手順 3 「保存」を選択します。

手順 4 保存するレイアウトの名前を入力し、「送信」をクリックします。

手順 5 「レイアウト」に保存されます。

レイアウトを変更をした場合でも、保存したレイアウト名を選択すると、保存したレイアウトに切替ります。
「デフォルト設定/リセット」で初期画面に戻ります。



レイアウトの保存先はシステムサーバーとなりますので、どの PC から取引システムを起動しても、保存したレイアウトを開くことができます。

SECTION レート変動をお知らせする

5-03 アラートを設定する

アラートとは

設定レートに達したら、システム画面にポップアップ画面と音を出し、また E メールでお知らせする機能です。

アラートの事前設定 《管理操作》

アラートでお知らせする方法を設定します。

手順 1 システム上段の **レイアウト** ボタンをクリックします。



手順 2 「アラート」のウィンドウが表示されます

手順 3 「設定」をクリックし設定を行います。通知先を にします。

- (A) 電子メール PC メールアドレスにアラートメールを送信します。
- (B) 携帯メール 携帯メールアドレスにアラートメールを送信します。
- (C) サウンドオン 音でアラートをお知らせします。
- (D) 画面上メッセージオン システム画面上にポップアップメッセージ画面を表示します。

アラートの表示項目・アイコンについて 《管理操作》

初期設定で下記の項目が表示されます。

通貨ペア・銘柄	期間	アラート起動値	最新レート	メッセージ	設定/起動日時
(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)
					(K) (L)

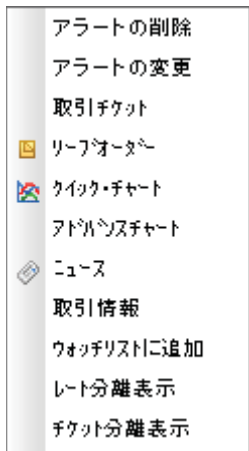
- (E) 通貨ペア・銘柄 アラート設定した銘柄
- (F) メニュー メニューを表示
- (G) 期間 取引期限(取引期限のある銘柄と、ない銘柄があります)
- (H) アラート起動値 設定したアラート
- (I) 最新レート 設定した銘柄のマーケットレート
- (J) メッセージ 設定したメッセージ
- (K) 現状 設定したアラートに達している場合に が表示
- (L) 設定/起動日時 アラートを設定もしくは起動した時間

PART 5 便利な機能

アラートを設定する

メニュー

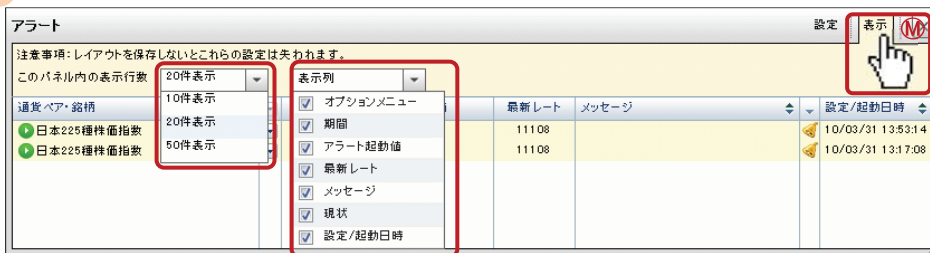
クリックするとプルダウンメニューが表示されます。



- アラートの削除 P85「アラートを設定する アラート設定削除・変更」参照
- アラートの変更 P85「アラートを設定する アラート設定削除・変更」参照
- 取引チケット P26 「成行注文を出す」参照
- リーブオーダー P29 「リーブオーダーについて」参照
- クイックチャート P90 「チャートを見る」参照
- アドバンスチャート 別紙 「ITCharts ヘルプマニュアル」参照
- ニュース P87 「ニュースを見る」参照
- 取引情報 P12 「取引情報について」参照
- ウォッチリストに追加 P78 「ウォッチリストの操作方法」参照
- レート分離表示 P58「レート分離表示」を参照
- チケット分離表示 P26 「成行注文を出す」参照

表示

「表示」をクリックすると、表示銘柄数(行数)の変更と表示項目の変更ができます。



アラートの設定方法 《管理操作》

手順 1

「ファインダ」「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。
システム上段の ファインダ マーケット ウォッチリスト ボタンをクリックすると各画面が表示されます。

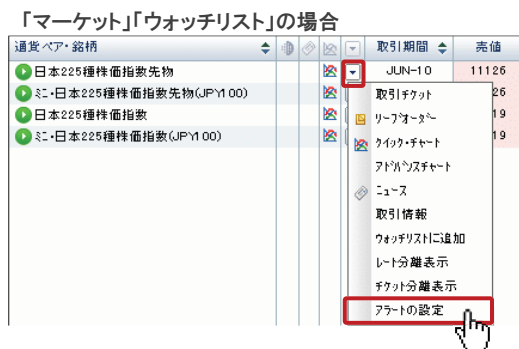


手順 2

表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」の 「メニュー」を選択します。

手順 3

「メニュー」から「アラートの設定」を選択します。



「ファインダ」の場合



手順 4

「アラートの設定」画面が表示されます。

PART 5 便利な機能

アラートを設定する

手順 5 設定します。

Ⓐ 買値/売値

注意!

高値の場合「買値」では達していても「売値」では達していない場合があります。また、安値の場合「売値」では達していても「買値」では達していない場合があります。

Ⓑ 上昇アラート/下落アラート

「上昇アラート」は、マーケットレートが「アラート設定値」を上抜いた時、「下落アラート」は下抜いた時にアラートで知らせます。

Ⓒ アラート起動値

直接入力と でレートを上下させることもできます。

注意!

設置値がマーケットレートに近すぎる、もしくは既に達している場合は以下のエラーメッセージが表示されますので、変更のうえ再度登録ください。

アラート起動値

Ⓓ メッセージ

アラート起動時のメッセージを設定することができます。

メッセージ

Ⓔ アラートのタイプ

「電子メール」「携帯メール」からメールの送信先を設定します。

手順 6 で設定されます。 でキャンセルとなります。

アラートが起動したら 《管理操作》

手順 1 設定レートに達すると、アラートが起動し、次のような画面が表示されます。

手順 2 複数のアラートが起動している場合は、 で確認することができます。

手順 3 全てのアラートを閉じるには、 または をクリックします。

手順 4 アラートメールが送信されます。メール形式は HTML です。

手順 5 再びアラート設定に達した場合は、アラート画面が再度起動します。

PART 5 便利な機能

アラートを設定する

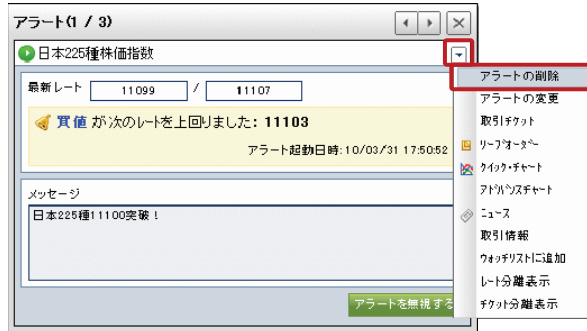
アラート設定削除・変更 その① アラート起動画面からの削除・変更 《管理操作》

手順 1 設定レートに達したらアラート画面が起動します。

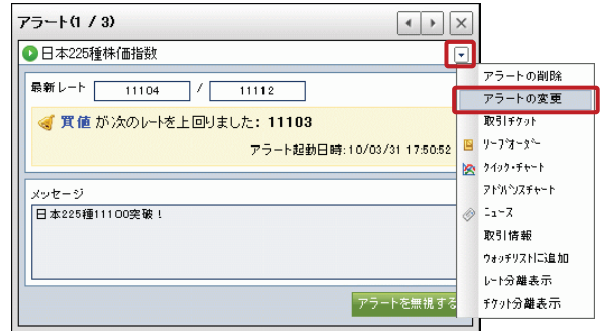
手順 2 ▾「メニュー」から

- ・「アラートの削除」を選択するとアラートが削除されます。(アラート画面は閉じるまで残ります)
- ・「アラートの変更」を選択すると「アラートの設定」画面が起動します。(P82「アラートを設定する アラートの設定方法」参照)

アラートの削除



アラートの変更



アラート設定削除・変更 その② アラート設定確認画面からの削除・変更 《管理操作》

手順 1 「アラート」画面の中から変更したい銘柄をクリックします。

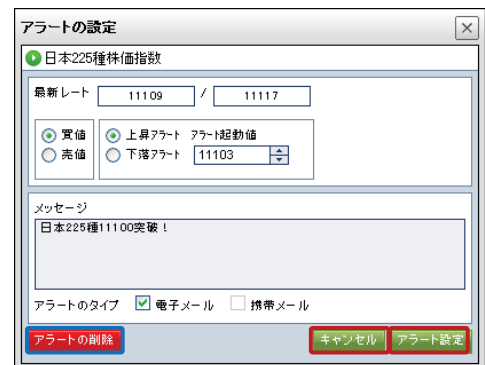
通貨ペア・銘柄	期間	アラート起動値	最新レート	メッセージ	設定/起動日時
日本225種株指数	-	買値 > 11103	11109	日本225種11100突破!	10/03/31 17:50:52
日本225種株指数	-	買値 ≤ 11136	11109		10/03/31 13:53:14
日本225種株指数	-	買値 > 11138	11109		10/03/31 13:17:08
ウォール街株指数	-	買値 ≤ 10800	10905		10/03/31 19:21:52

手順 2 「アラート設定」画面が起動します。

手順 3 変更箇所を入力し直し、

- アラート設定** でアラートが変更されます。
- キャンセル** で変更されずキャンセルとなります。
- アラートの削除** でアラートが削除されます。

(P82「アラートを設定する アラートの設定方法」参照)



▾「メニュー」からも「アラート設定削除・変更 その①」と同様に、アラート設定削除・変更が行えます。

通貨ペア・銘柄	期間	アラート起動値	最新レート	メッセージ	設定/起動日時
日本225種株指数	-	買値 > 11103	11117	日本225種11100突破!	10/03/31 17:50:52
日本225種株指数	-	アラートの削除	11136		10/03/31 13:53:14
日本225種株指数	-	アラートの変更	11138		10/03/31 13:17:08
ウォール街株指数	-	取引チャット	10800		10/03/31 19:21:52

PART 6



情報・分析ツール

SECTION 6-01 ニュースを見る

SECTION 6-02 チャートを見る



SECTION ロイターニュースを見る

6-01 ニュースを見る

ニュースについて

ロイター社のニュースをご覧いただくことができます。また、ニュースを検索することもできます。

ニュースを見るために 《設定操作》

手順 1 取引システムの **ニュース** をクリックします。

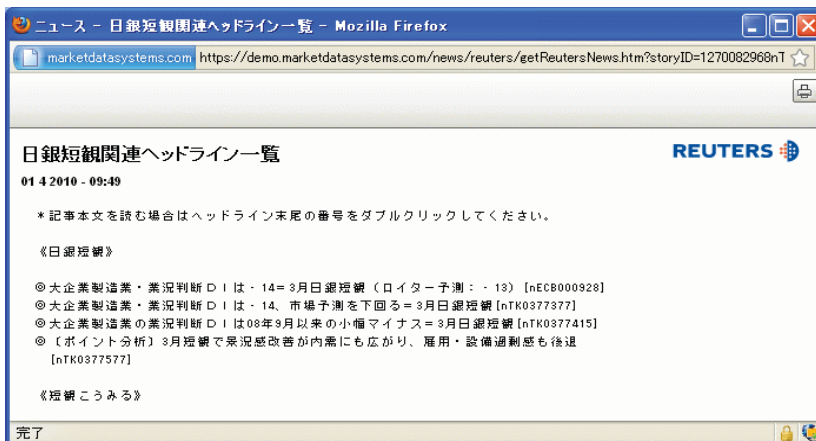


手順 2 「ニュース」画面が表示されます。



手順 3 見たいニュースタイトルをクリックします。

手順 4 ニュース本文をご覧いただけます。



PART 6 情報・分析ツール

ニュースを見る

ニュースコードによる検索 《設定操作》

カテゴリ別に分類されたローターニュースコードを入力して、該当するニュースの一覧を表示することができます。

手順 1 見たい銘柄の「取引銘柄情報」画面を表示させます。

手順 2 「取引銘柄情報」内に記載されているニュースコードを確認します。

手順 3 「ニュース」画面を表示させます。

手順 4 ニュースコードの入力欄に「取引銘柄情報」で確認したニュースコードを入力し、**検索** をクリックします。

検索 ニュースコードによる検索 ニュースコードの検索 ヘルプ
ニュースコードの入力 言語: 日本語

手順 5 該当するニュースの一覧が表示されます。

ニュース
検索 ニュースコードによる検索 ニュースコードの検索 ヘルプ
ニュースコードの入力 言語: 日本語
ニュース: DJI REUTERS
UPDATE: 米国株式市場=労働市場めぐる懸念で反落、四半期ベースでは上昇 01 Apr 2010 - 06:59
NY市場サマリ(31日) 01 Apr 2010 - 06:53
米国株式市場=反落、米ADP民間雇用者数の予想外の減少受け 01 Apr 2010 - 05:30
米国株式市場=寄り付き=反落、ADP民間雇用報告などが圧迫 31 Mar 2010 - 22:51
NY市場サマリ(30日) 31 Mar 2010 - 06:55
UPDATE: 米国株式市場=小値続伸、アップルは過去最高値 31 Mar 2010 - 06:41
米国株式市場=小値続伸、アップルがナスダックを主導 31 Mar 2010 - 05:32
米国株式市場=寄り付き=上昇、アップルめぐる報道や住宅価格指数受け 30 Mar 2010 - 22:59
NY市場サマリ(29日) 30 Mar 2010 - 06:53
UPDATE: 米国株式市場=上昇、エネルギー・鉱山株が主導 30 Mar 2010 - 06:43
ロイター株式会社制限規定を見るにはクリックしてください。

取引銘柄情報
ウォール街株価指数
取引条件
最低取引数 1 約定取引数
1ロットの取引額(0クリア毎) USD 10
1ピップ相当値 1 Index Point
1ピップ相当額 USD 10 (JPY 933)
維持証拠金額(取引毎) USD 800 (JPY 74,676)
最低ストップ幅 10
最低ギャンブリオストップ幅 30
1取引毎のスリッページ係数 USD 160 (JPY 14,935)
コード
チャートシンボルコード -
ニュースコード DJI
証拠金額
お客様のこの銘柄におけるポジションの総計には、以下の証拠金率変動制度に従った証拠金率が適用されます:

ワンポイント

取引銘柄情報のニュースコードをクリックするだけでも、該当するニュースの一覧を表示することができます。

注意!

選択した「言語」で該当するニュースがない場合

手順 1 「該当するニュースがありません」と表示されます。

ニュース
検索 ニュースコードによる検索 ニュースコードの検索 ヘルプ
ニュースコードの入力 言語: 日本語
ニュース: DJI REUTERS
申し訳ありません、このニュースコードに該当するニュースはありません。
お客様で正しいニュースコードを使用したか確かでない場合は以下をお試しください。
• ニュースコードを検索するには2番目の検索オプションをご使用ください。
• 事前作成済みコードのリストを見るには当社のヘルプページをご参照ください。
• 当社のマーケット情報を見るには情報の取得を選んでニュースコードをご参照ください。
ロイター株式会社制限規定を見るにはクリックしてください。

手順 2 その際は「All Languages」をご選択ください。ロイター社より日本語のニュース配信がない状態となります。ご了承ください。

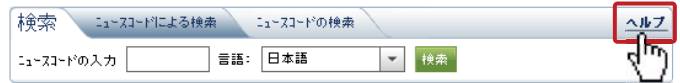
ニュース
検索 ニュースコードによる検索 ニュースコードの検索 ヘルプ
ニュースコードの入力 言語: 日本語
ニュース: DJ REUTERS
DIARY - East Africa 30 Mar 2010 - 19:26
African Entrepreneurs Trained by Locke 30 Mar 2010 - 02:10
Somalia insurgents take over radio station 25 Mar 2010 - 23:48
Canada reassigns warship to fight al Qae 25 Mar 2010 - 02:08
DIARY - East Africa 23 Mar 2010 - 19:56
INTERVIEW-DP World port safe from debt 22 Mar 2010 - 23:56
USA warn vor Al-Kaida-Angriffen auf 22 Mar 2010 - 19:07
INTERVIEW-Dibouti president hints at third 22 Mar 2010 - 02:58
Défense-De nouveaux traités France-Afr 10 Mar 2010 - 21:49
DIARY - East Africa 09 Mar 2010 - 18:10
ロイター株式会社制限規定を見るにはクリックしてください。

PART 6 情報・分析ツール

ニュースを見る

ニュース項目を検索 《設定操作》

- 手順 1** 「ニュース」画面を表示します。
- 手順 2** 「ヘルプ」をクリックします。
- 手順 3** 「ニュース項目を検索する」画面が表示され、一覧表をご覧いただけます。



ポピュラー・コード		コモディティ・ニュース		総合・クロス・マーケット	
総合ワールド・ニュース	G	アルミニウム	ALU	民間・政府援助	AID
総合英国国内ニュース	G+GB+AND	ココア	COC	ドイツ連邦中央銀行	BBK
ロンドン株	.L	コーヒー	COF	イングランド銀行	BOE
ニューヨーク株	.N	綿・シルク	COT	日本銀行	BOJ
経済指標	ECI	金・貴金属	GOL	爆撃・攻撃	BOMB
英国経済指標	ECI+GB+AND	穀物	GRA	中央銀行	CEN
外為 ニュース	FRX	航空燃料	JET	犯罪・警察	CRIM
コモディティ・ニュース	C	家畜	LIV	最新ニュース・コラムDiaries	DIARY
エネルギー・ニュース	O	Meals and Feeds	MEAL	防衛	DEF
		鉱業	MIN	外交・国際関係	DIP
		石油	OILS	災害・事故・自然災害	DIS
証券ニュース		オレンジジュース	ORI	デリバティブ商品	DRV
配当	DIV	石油化学製品	PETC	欧州中央銀行	ECB
新規株式公開(IPO)	IPO	ポリマー	POLY	経済指標	ECI
経営者交代(合併・買収)	MRG	ゴム	RUB	教育	EDU
企業業績結果	RES	砂糖	SUG	欧州共同体・欧州連合	EEC
株式市場	STX	茶	TEA	欧州通貨連合(EMU)	EMU
		米国農務省	USDA	アート・文化・エンターテインメント	ENT
外為・短期金融市場ニュース		羊毛	WOOL	環境・自然世界・保護	ENV
ユーロ	EUR			欧州連合	EU
外為市場	FRX			連邦準備制度理事会(FRB)	FED
短期金融市場	MMT	セクター別ニュース		ファンダ投資ニュース	FUND
ドル/米国関連	US	広告業	ADV	映画	FILM
円/日本関連	JP	航空宇宙産業	AER	パル国首脳会議(G7)	G7
ポンド/英国関連	GB	航空輸送	AIR	ニュースダイジェスト	GLANCE
スイスフラン/スイス関連	CH	自動車・車両装置	AUT	トップニュース	TOP
カナダドル/カナダ関連	CA	銀行業	BNK	保健・医療	HEA
豪ドル/オーストラリア関連	AU	飲料・タバコ業	BEV	国際通貨基金(IMF)	IMF
ニュージーランドドル/ニュージーランド関連	NZ	放送・出版・メディア業	PUB	移民・難民	IMM
韓国ウォン/韓国関連	KR	建築材	BLD	テクニカル分析	INSI
中国元/中国関連	CN	ビジネス・公共サービス業	BUS	金利	INT
香港ドル/香港関連	HK	化学薬品業	CHE	New Issues	ISU
シンガポールドル/シンガポール関連	SG	建設・不動産業	CON	司法プロセス・事件・判決	JUDIC
		データ処理・再生	DPR	労働・雇用・失業	JOB
債券ニュース		電化製品	APL	法制	LAW
格付けニュース	AAA	電気・電子・通信機器	ELC	ライフスタイル	LIF
債券市場	DBT	エネルギー資源	ENR	マクロ経済	MCE
株組み債	EQB	エネルギー設備	ENQ	音楽・ミュージシャン	MUSIC
ユーロ債	EUB	金融ビジネスニュース	FIN	総合政治ニュース	NEWS
国債・ソブリン債	GVD	食品	FOD	三面記事	ODD
ローン	LOA	林業・木材業	TIM	国内政治	POL
モーゲージ担保債権	MTG	金・貴金属	GDM	伝記・略歴・人物紹介	PRO
債券ニュース	MUNI	工業部品	IND	報道ダイジェスト	PRESS
契約条項・債券発行	TNC	保険	INS	規制問題	REGS
米国社債	USC	鋼鉄	STL	宗教	REL
米国機関・省庁	AGN	金属製品・工学	MAC	科学・テクノロジー	SCI
		各種原料	MIS	国際安全保障・国内安全保障問題	SECUR
エネルギーニュース		Multi-Industry	MUL	税金	TAX
燃料庫	BUN	非鉄金属	MET	国際通商	TRD
原油	CRU	製薬・保健・介護	DRU	戦争・内戦	VIO
暖房用灯油	HOIL	不動産	REA	選挙	VOTE
液化石油ガス	LPG	娯楽・スポーツ用品	REC	米国政府ニュース	WASH
ナフサ油	NAP	小売	RET	天気	WEA
天然ガス	NGS	道路・鉄道	RRL	インターネット	WWW
石油輸出国機構(OPEC)	OPEC	半導体・動的機器	ELI		
北海油	NSEA	海運業	SHP		
原油製品	PROD	電気通信サービス	TEL	その他	
タンカー	TAN	織物・衣料	TEX	ロイター日本語マネーニュース	RS
		観光・レジャー	LEI	ロイター日本語株式関連ニュース	RSS
地域別ニュース		公益事業	ELG	ロイター日本語コモディティニュース	RSC
アフリカ	AFE	卸売業	WHO	国内ニュース	JDOM
アジア	ASIA	インターネット	WWW	時事通信社商品市況ニュース統計	JCE
欧州	EUROPE			日本語ニュース	JLN
西欧諸国	WEU			(ロイター+サードパーティー)	
東欧諸国	EEU			(相場予測、テクニカル予想分析、指標、景気予測)	
北欧諸国	NORD			財務省官庁関連	MOF
バルカン諸国	BAK			重要イベントニュース	NOW
ラテンアメリカ	LATAM			(サミット等の開催期に使用)	
中東	MEAST			G8(主要国首脳会議)	G8
新興諸国	EMRG				

SECTION チャート分析をする

6-02 チャートを見る

チャートとは



本取引システムのチャート分析システムは、フランスの IT-FINANCE 社が開発した「クイック・チャート」と「アドバンスチャート」の 2 種類をご利用いただけます。

- **クイック・チャート** 初心者の方でも使いやすいシンプルな操作性となっており、お取引に関係なく、無料でご利用いただけます。
- **アドバンスチャート (リアルタイムチャート)** 数多くのテクニカル分析を装備している高機能な分析ツールとなっており、有料でのサービス提供となっています。ただし、月間 2 回以上お取引いただければ無料でご利用いただけます。詳細はウェブサイトをご確認ください。

クイック・チャートの起動方法 《管理操作》




手順 1

注文を出す「通貨ペア・銘柄」の「クイック・チャート」を表示させます。「クイック・チャート」を表示させる方法は 2 通りあります。

- CASE 1  「通貨ペア・銘柄」より「取引チケット」を起動させる方法
- CASE 2  「メニュー」より「取引チケット」を起動させる方法

CASE 1






 より「クイック・チャート」を起動させる方法

- ① 「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。システム上段の   ボタンをクリックすると各画面が表示されます。
- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」の  をクリックします。

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
日本225種株価指数	-	10729	10737
ミニ-日本225種株価指数(JPY100)	-	10729	10737
日本225種株価指数先物	JUN-10	10666	10681
ミニ-日本225種株価指数先物(JPY100)	JUN-10	10666	10681

CASE 2

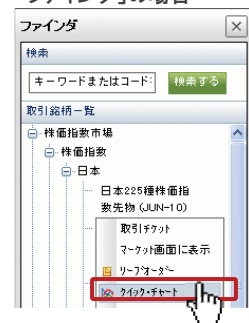
 「メニュー」クイック・チャート」を起動させる方法

- ① 「ファインダ」「マーケット」「ウォッチリスト」どちらかの画面を表示させます。システム上段の    ボタンをクリックすると各画面が表示されます。
- ② 表示させた画面内より注文を出す「通貨ペア・銘柄」の  「メニュー」を選択します。
- ③  「メニュー」から「クイック・チャート」を選択します。

「マーケット」「ウォッチリスト」の場合

通貨ペア・銘柄	取引期間	売値	買値
日本225種株価指数	-	10729	10737
ミニ-日本225種株価指数(JPY100)	-	10729	10737
日本225種株価指数先物	JUN-10	10666	10681
ミニ-日本225種株価指数先物(JPY100)	JUN-10	10666	10681

「ファインダ」の場合



手順 2









「クイック・チャート」が起動します。



チャートを見る

クイック・チャートウィンドウの表示項目について 《設定操作》

初期設定で下記の項目が表示されます。

- | | |
|--|--|
|  (A) カーソルモード
マウスオーバーで4本値をご確認いただけます。 |  (E) フィボナッチリトレースメントの描画
P93 参照 |
|  (B) ズームモード P92 参照
指定した範囲を拡大して表示させることができます。 |  (F) チャートオブジェクトの置換 P94 参照
CDE描画を移動させることができます。 |
|  (C) 線の描画 P92 参照
ラインを引くことができます。 |  (G) 線のコピー P94 参照
CDE描画をコピーすることができます。 |
|  (D) 水平線の描画 P93 参照
水平線を引くことができます。 |  (H) 線の削除 P95 参照
CDE描画を削除することができます。 |

銘柄名

現在チャート表示されている銘柄です。
チャート内の銘柄名右側には現在追加されている
テクニカル名が表示されます。



スクロールバー





横(時間)軸の表示を移動できます。

状態





チャート・マーケットの状態を表示します。

- マーケットオープン
- マーケットクローズ
- データ読みまたは停止中

各種設定

-  **(I) 各種設定** P95 参照
チャートスタイルや各種テクニカルを変更できます。
-  **(J) 保存** P106 参照
チャート設定に名前を付けて保存します。
-  **(K) 保存** P107 参照
設定が保存され、起動時の初期設定となります。
-  **(L) 印刷** P107 参照
現在のチャートを印刷できます。

分足

-  **(M) 足(時間)設定** P107 参照
ティック足～年足まで16種類から変更できます。
-  **(N) デフォルト縮尺** P108 参照
ズームイン/アウトから初期状態に戻します。
-  **(O) ズームアウト** P108 参照
画面表示の本数が増え、長期間をご覧いただけます。
-  **(P) ズームイン** P108 参照
画面表示の本数が減り、拡大してご覧いただけます。

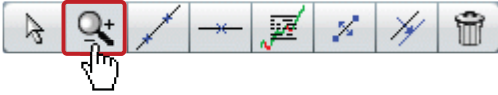
PART 6 情報・分析ツール

チャートを見る

⑧ ズームモード

指定した範囲(時間帯)のみを拡大して表示させることができます。

手順 1  をクリックし「ズームモード」にします。



手順 2 拡大表示させたい始点をクリックします。



手順 3 終点をクリックします。



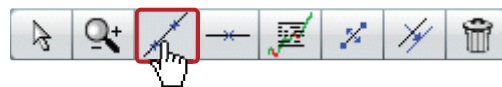
手順 4 始点～終点が拡大表示されます。



⑨ 線の描画

指定した範囲(時間帯)のみを拡大して表示させることができます。

手順 1  をクリックし「線の描画」モードにします。



手順 2 【下値抵抗線/上昇トレンドラインの場合】
始点となる安値をクリックします。



手順 3 始点を中心にラインが回転しますので、設定したい位置でクリックします。



PART 6 情報・分析ツール

チャートを見る

④ 水平線の描画

水平線を引くことができます。

手順 1  をクリックし「水平線の描画」モードにします。



手順 2 水平線を引きたい位置でクリックします。



手順 3 左側にレートが表示されます。



⑤ フィボナッチリトレースメントの描画

上昇後に修正(下落)が入った時、下落後に修正(上昇)が入ったときの予想などに使います。

手順 1  をクリックし「フィボナッチリトレースメントの描画」モードにします。



手順 2 下落に対する戻り(上昇)を予想する場合、基準となる高値でクリックします

手順 3 安値の順にクリックします。

高値 12497.5 円から安値 7013.5 円までの下落幅「5484 円」を基準とした場合

- CASE 1 23.60%の戻り幅 1294.22 円(=5484 円×23.60%)を上値目標値段(上値抵抗)とすると 8307.72 円(安値 7013.5 円+1294.22 円)となります。
- CASE 2 38.20%の戻り幅 2094.89 円(=5484 円×38.20%)を上値目標値段(上値抵抗)とすると 9108.39 円(安値 7013.5 円+2094.89 円)となります。
- CASE 3 50.00%の戻り幅 2742 円(=5484 円×50.00%)を上値目標値段(上値抵抗)とすると 9755.5 円(安値 7013.5 円+2742 円)となります。
- CASE 4 61.80%の戻り幅 3389.11 円(=5484 円×61.80%)を上値目標値段(上値抵抗)とすると 10402.61 円(安値 7013.5 円+3389.11 円)となります。



ワンポイント


「フィボナッチ数列」と呼ばれる下記の数字が元となり、「黄金分割」や「黄金比」と呼ばれる比率があります。1,1,2,3,5,8,13,21,34,55,89,144...
この数列は、どの数字も右の数字で割った比率が約 0.618(89÷144,55÷89,34÷55...)、2つ右の数字で割った比率が約 0.382(55÷144,34÷89,21÷55...)、3つ左の数字で割った比率が約 0.236(34÷144,21÷89,13÷55...)となります。この自然界に存在する比率を相場の世界に当てはめたものが「フィボナッチリトレースメント」です。上昇後に修正(下落)が入った場合にどこまで下落するのか、下落後に修正(上昇)が入った場合にどこまで上昇するのかを予想する場合などに、上昇/下落幅に対して、23.6%、38.2%(約 3分の 1)、68.2%(約 3分の 2)という比率を使います。

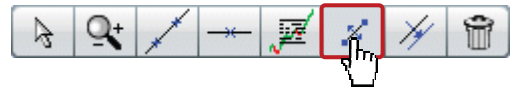
PART 6 情報・分析ツール

チャートを見る

F チャートオブジェクトの置換

CDE描画(線とフィボナッチの描画)を移動させることができます。

手順 1  をクリックし「チャートオブジェクトの置換」モードにします。



手順 2 移動させたい線の上にマウスポインタを合わせるとラインが水色に変わります。



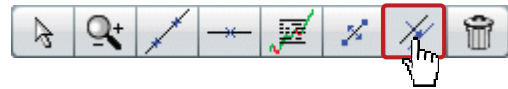
手順 3 水色になったラインの上でクリックし、希望の位置に移動させて再度クリックして固定します。



G 線のコピー

CDE描画(線とフィボナッチの描画)をコピーすることができます。

手順 1  をクリックし「線のコピー」モードにします。



手順 2 移動させたい線の上にマウスポインタを合わせるとラインが水色に変わります。



手順 3 希望の位置でクリックするとペースト(貼付)されます。



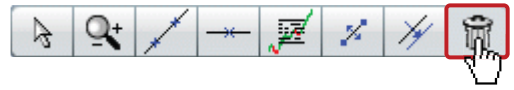
PART 6 情報・分析ツール

チャートを見る

⑧ 線の削除

③④⑤描画(線とフィボナッチの描画)を削除することができます。

手順 1  をクリックし「線の削除」モードにします。



手順 2 削除したい線の上にマウスポインタを合わせるとラインが水色に変わります。



手順 3 水色になったラインの上でクリックすると削除されます。



注意!

確認画面なしで削除されます。削除されると元に戻すことはできませんので、再度描画していただくようになります。

① 各種設定

① テクニカル分析をクリックするとチャートスタイルや各種テクニカルを変更できます。

テクニカル分析 ①

① スタイル 折れ線足(終値)

② 移動平均(Moving Average) 20 50 100

③ 指数平滑移動平均(EMA)

④ ボリンジャーバンド 20 2.00

⑤ パラボリック 0.02 0.02 0.20

⑥ 出来高 15

⑦ MACD ヒストグラム 12 26 9

⑧ RSI(相対力指数) 14

⑨ DMI ヒストグラム 14

⑩ ストキャスティクス 14 3 5

⑪ ウィリアムズ%R 14

⑫ モンタム % 12

⑬ チャイキンス ボラティリティ 10 10

⑭ プライス オンレーター % 5 25

⑮ A/D(集積/離散)

⑯ チャイキン マネフロー(CMF) 21

⑰ マネフロー インデックス(MFI) 14

⑱ 出来高変化率(V-ROC) % 12

⑲ 出来高オンレーター(VO) % 5 25

標準偏差(ボラティリティ) % 20

表示設定 ② P103 参照

各種設定

①-① スタイル

チャートのスタイルを設定できます。

折れ線足(終値) ▼

折れ線足(始値) ←

折れ線足(高値) ←

折れ線足(安値) ←

折れ線足(終値) ←

バーチャート ←

ローソク足 ←

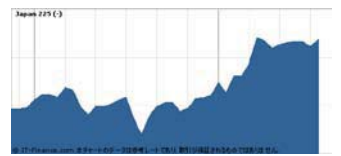
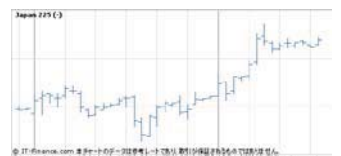
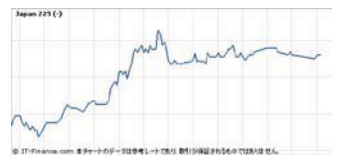
山型 ←

折れ線足(始値):
折れ線足(高値):
折れ線足(安値):
折れ線足(終値):
折れ線チャートを作成します。

バーチャート:
欧米で一般的に使われているチャートのひとつで、高値と安値を結んだ縦線と、終値の横線で作成されます。

ローソク足:
日本において明治 30 年(1897 年)代に開発されたチャートです。近年では「キャンドルスティック」という名で欧米などでも幅広く利用されています。

山型:
「終値」で折れ線チャートを作成し、折れ線より下が塗りつぶされ「山型」のように表示されます。



ワンポイント

バーチャートとローソク足の違い

チャートを見る

①-②-1 移動平均(Moving Average)

移動平均(Moving Average) 20 50 100
 パラメータ設定(単位 本数) 短期線 中期線 長期線

一般に移動平均線と言えば「単純移動平均線(Simple Moving Average)」を指し、例えば 6 日移動平均であれば下記の様な数式となります。

$$\frac{\text{当日の値段} + 1 \text{ 日前の値段} + 2 \text{ 日前の値段} \cdots + 5 \text{ 日前の値段}}{6 \text{ 日}}$$

1 本の移動平均線と値段の位置関係による一般的な見方は、移動平均線を値段が上抜いたら買いシグナル、下抜いたら買いシグナルとなります。

複数の移動平均線の位置関係による一般的な見方は、短期(中期)の移動平均線が中期(長期)の移動平均線を上抜いたら買いシグナル、下抜いたら売りシグナルとなります。



© IT-Finance.com 本チャートのデータは参考レートであり、取引が保証されるものではありません。
 移動平均線を短期(青色)・中期(灰色)・長期(赤色)、3本まで表示できます。

①-②-2 指数平滑移動平均(EMA:Exponential Moving Average)

移動平均(Moving Average) 20 50 100
 指数平滑移動平均(EMA)

指数平滑移動平均線(以下 EMA)は単純移動平均線のように一定期間内の値段を単純に平均しているのではなく、計算開始日からの値段が計算に含まれており、直近の値段に比重をかけて価値を高めているのが特徴です。

例えば 12 日 EMA であれば下記の様な数式となります。

※計算初日は単純移動平均

$$\frac{\text{前日のEMA} \times 11 + \text{当日の値段} \times 2}{12 \text{ 日} + 1 \text{ 日}}$$



© IT-Finance.com 本チャートのデータは参考レートであり、取引が保証されるものではありません。
 を付けると、該当する移動平均線が EMA に変わります。

①-③ ボリンジャーバンド

ボリンジャーバンド 20 2.00
 パラメータ設定(単位 本数) 短期線 中長期線

ボリンジャーバンドは、移動平均線に対して帯状に、±1σ(第 1 標準偏差)、±2σ(第 2 標準偏差)、±3σ(第 3 標準偏差)を引いたものです。統計学において、データ(値段)が±1σの範囲内に含まれる確率が 68.27%、±2σが 95.45%、±3σが 99.73%となっています。一般的な見方は、バンドの上が上値目標(上値抵抗)となりますが、上抜ければ更なる上昇、バンドの下が下値目標(下値支持)となりますが、下抜ければ更なる下落となります。



© IT-Finance.com 本チャートのデータは参考レートであり、取引が保証されるものではありません。

①-④ パラボリック

パラメータ設定(AF: Acceleration Factor=加速度係数)
 パラボリック 0.02 0.02 0.20
 ①最小値 ②刻み値 ③最大値

パラボリックは「上がり始めたら買う」「下がり始めたら売る」というトレンドフォロー(順張り)系の中長期分析法です。

SAR(Stop And Reverse point)と呼ばれる放物線上のラインが、値段より下で「買い線(緑色)」の場合は上昇トレンドとなります。値段が「買い線」に接したら売りシグナルとなり、SAR は値段より上の「売り線(赤)」に転換します。「売り線(赤色)」の場合は下降トレンドとなります。値段が「売り線」に接したら買いシグナルとなり、SAR は値段より下の「買い線」に転換します。



© IT-Finance.com 本チャートのデータは参考レートであり、取引が保証されるものではありません。

チャートを見る

①-⑤ 出来高

パラメータ設定(単位 本数) 出来高移動平均

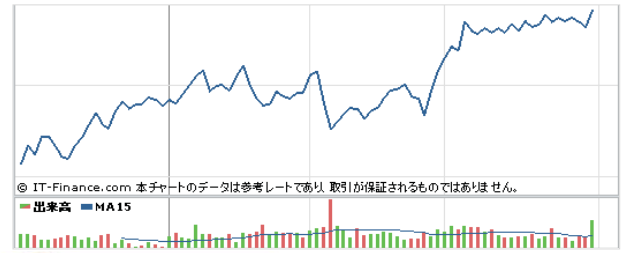
出来高

取引所の取引にて、出来高(売買高)がデータ配信されている銘柄は出来高をご覧いただけます。棒グラフが出来高、折れ線グラフが出来高移動平均(15本設定)となります。

出来高は相場の力強さを示しており、出来高の増加を伴った上昇トレンドは強く、上昇しているにもかかわらず、出来高が減少していると、高値圏(下落に転じやすい)に入っていると判断されます。

反対に、下降トレンド期は出来高が減少する傾向にあります。下落しているにもかかわらず出来高が増加し始めると、底値圏(上昇に転じやすい)に入っていると判断されます。

また、高値圏、底値圏で出来高が急増した場合、相場が転換すると判断されます。



ワンポイント

CFD 取引は、ほとんどの取引が相対取引となっているため、全ての取引に対して公表されている出来高はありません。



①-⑥-1 MACD

パラメータ設定(単位 本数) ①短期 EMA ②長期 EMA ③ SIGNAL Line (MACD の EMA)

MACD ヒストグラム

移動平均線(P96 参照)の見方のひとつに、2本の線が交差したとき(①)を売買シグナルとなりますが、このシグナルでは高値/安値(②)に対して遅れが生じてしまいます。実際には高値、安値をつけたとき、2本の線の差は最大(③)になっていることから、MACD ではその最大となったときを売買シグナルとしています。

MACD は、2本の EMA の差を折れ線グラフにしたもので、「短期線(12日例:)>中長期線(例:26日)」のときがプラス、「短期線<中長期線」のときがマイナス、交差したときがゼロ(④)となります。

SIGNAL は MACD の EMA(例:9日)となります。基本的な見方は、FAST Line(MACD)が SIGNAL Line を上抜いたら買いシグナル、下抜いたら売りシグナルとなります。



移動平均(Moving Average)

パラメータ設定(単位 本数) 短期線(青) 長期線(赤)

①-⑥-2 MACD(H: Histogram)

パラメータ設定(単位 本数) ①短期 EMA ②長期 EMA ③ SIGNAL Line (MACD の EMA)

MACD ヒストグラム

ヒストグラムに☑を付ける

FAST Line(MACD)と SIGNAL Line との差を棒グラフにしたものが、MACD の histogram です。

「FAST Line(MACD)>SIGNAL Line」のときがプラス(緑色)、「FAST Line(MACD)<SIGNAL Line」のときがマイナス(赤色)、交差したとき(①)に棒グラフの上下が入れ替わります。Histogram の増加と減少は転換するとしばらく継続される傾向にあり、減少から増加へと転換したとき(②)が買いシグナル、増加から減少へと転換したとき(③)が売りシグナルとなります。



チャートを見る

⑧-⑦ 相対力指数(RSI)

パラメータ設定(単位 本数)

RSI(相対力指数)

RSIは0~100までの指数により、相場の「上げ(買われ)過ぎ」「下げ(売られ)過ぎ」を判断する、オシレーター(逆張り)系の中短期分析法です。一般的に30ポイント以下(▲)は「下げ(売られ)過ぎ」の状態、ここからの下落は抵抗が強くなり、上昇へと転換する可能性が高いとみまます。反対に、70ポイント以上(▼)は「上げ(買われ)過ぎ」の状態、ここからの上昇は抵抗が強くなり、下落へと転換する可能性が高いとみまます。

ワンポイント

「30以下になったら買う」「70以上になったら売る」という売買手法により、オシレーター(逆張り)系の分析法に分類されますが、「30以下から30以上になったら買う」「70以上から70以下になったら売る」という売買手法をとると、トレンドフォロー(順張り)系の分析法として利用できます。



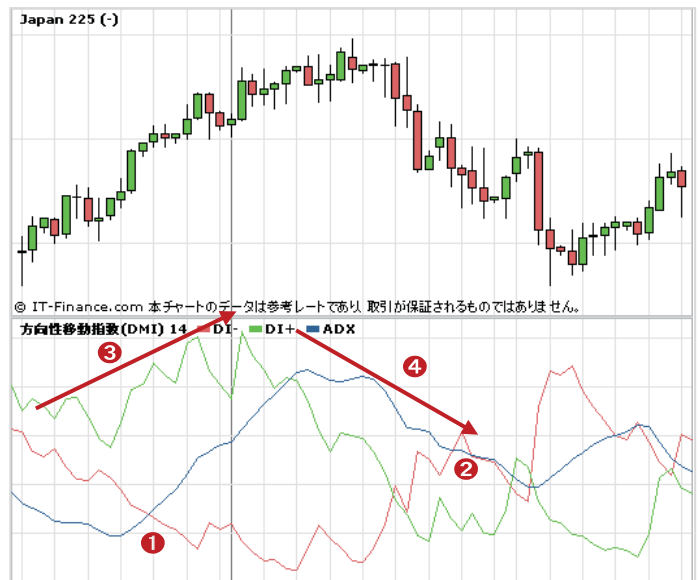
⑧-⑧-1 DMI (方向性移動指数)

パラメータ設定(単位 本数)

DMI ヒストグラム

DMIは「+DM(青色)」「-DM(赤色)」「ADX(緑色)」の3本の線により、他の分析法と同様に「売買シグナル」としての利用方法もありますが、その特徴は「トレンドの分析」にあります。

「+DM」は変動幅に対する上昇の割合で「上昇の方向性の強弱」を示し、「-DM」は変動幅に対する下落の割合で「下落の方向性の強弱」を示します。この2本の線の交差を売買シグナルとし、「+DM」が「-DM」を上抜いたら買いシグナル(①)、下抜いたら売りシグナル(②)となります。ただし、このシグナルだけでは、ポジションを保有するに値する強いトレンドなのか、それともすぐに転換してしまいそうな弱いトレンドなのか、わかりません。そこで、「+DM」と「-DM」との差(絶対値)をそれらの合計で割ることで、トレンドの強弱を示したものが「ADX」です。「ADX」の上下の動きは、相場が上昇しているか下落しているかではなく、上昇していればトレンドが強い、下落していればそのトレンドは弱いということになります。よって、「ADX」が高い位置で上昇しているとき(③)にポジションを保有した方がよく、「ADX」が下落しているとき(④)は、ポジションを保有しない方がいいということになります。



⑧-⑧-2 DMI(H: Histogram) (方向性移動指数)

パラメータ設定(単位 本数)

DMI ヒストグラム

ヒストグラムに☑を付ける

「H(histogram)」は、「+DM(青色)」「-DM(赤色)」との差を棒グラフで表示したもので、「+DM > -DM」であれば、緑の棒グラフがプラス(上)に、「+DM < -DM」であれば、赤の棒グラフがマイナス(下)に表示されます。



チャートを見る

⑨ ストキャスティクス

パラメータ設定(単位 本数) %K %D Slow%D

ストキャスティクス 14 3 5

ストキャスティクスは「%K」「%D」「Slow%D」の3本の組み合わせとなっていますが、「%K」は動きが敏感すぎるため「%D」「Slow%D」2本の表示が一般的となっています。クイック・チャートの表示も2本となっていますが、「%K」をご覧になりたい場合は、「%D」と「Slow%D」の設定を「1」にしてください。RSI同様、0～100までの指数により、相場の「上げ(買われ)過ぎ」「下げ(売られ)過ぎ」を判断する、オシレーター(逆張り)系の短期分析法です。よって、一定の幅で上げ下げが繰り返されている相場(①)であれば有効ですが、一方に大きく動いてしまう(②)と上下に張り付いてしまい、役に立たなくなってしまいます。一般的に30%以下の「下げ(売られ)過ぎ」の状態、特に10～15%に位置しているときに買いシグナル(▲)、70%以上の「上げ(買われ)過ぎ」の状態、特に85～90%に位置しているときに売りシグナル(▼)となります。

トレンド	売買シグナル	ポジション
上昇トレンド	買いシグナル	買いポジション保有
	売りシグナル	買いポジション清算
下降トレンド	買いシグナル	売りポジション保有
	売りシグナル	売りポジション清算



ワンポイント

ストキャスティクスのようなオシレーター分析の欠点を補うためには、まず移動平均線やDMIでトレンド分析を行うことが必要です。そして、右表のように、上昇トレンド期は買いポジションを保有するのみで、トレンドに逆らって売りポジションを保有することはしない、下降トレンド期は売りポジションを保有するのみで、トレンドに逆らって買いポジションを保有することはしないといった売買手法もあります。

⑩ ウィリアムズ%R

パラメータ設定(単位 本数)

ウィリアムズ%R 14

ウィリアムズ(考案者の名前)の%Rの基本的な考え方、見方はストキャスティクスの%Kと同じになります。ストキャスティクスとの違いは、「%R」1本だけの表示である点と、計算式の分母と分子が逆になっている点です。よって、20%以下が上げ(買われ)過ぎで売りシグナル、80%以上が下げ(売られ)過ぎで買いシグナルと反対になりますが、チャートの目盛りが逆になっているため、チャート上での上げ下げは同じになります。



⑪ モメンタム

パラメータ設定(単位 本数)

モメンタム % 10

「モメンタム(Momentum)」は、変化率から相場の「勢い」を分析したものです。一般的に設定は10日前後がよく使われており、計算式は「終値(現在値) - 10日前の終値」となります。基本的な見方は、0を上抜いたら買いシグナル(▲)となりプラスに位置しているときに上昇トレンド、0を下抜いたら売りシグナル(▼)となり、マイナスに位置しているときに下降トレンドとなります。そして、上昇(下落)すればするほど、そのトレンドは強く、角度が急であれば(①)勢いがあるということになります。また、相場が上昇(下落)しているにもかかわらず、モメンタムが横ばいの場合(②)、そのトレンドが弱まっており、転換期が近づいているのではないかとということになります。



「%」に☑を付けると10日前と現在の値段との「差」ではなく「率」で表示されます。

モメンタム % 10

ワンポイント

単純に10日前と現在の値段を比較しているだけですが、「上昇トレンドであれば、10日前の値段を下まわることはいない」「下降トレンドであれば、10日前の値段を上まわることはいない」という考え方が反映されています。

チャートを見る

⑧-12 チャイキンスボラティリティ

パラメータ設定(単位 本数) ①n本 EMA ②n本前と比較

チャイキンス ボラティリティ 10 10

「ボラティリティ」とは価格の変動幅(率)を指しており、価格変動の大きい相場を「ボラティリティが高い」、小さい相場を「ボラティリティが低い」などと表現します。「ボラティリティ」の算出方法は様々ありますが、考案者のチャイキン氏が「ボラティリティ」と名づけられたこの分析法は、高値と安値との差でEMAを算出し、その値を過去と比較して指数化することで「ボラティリティ」を算出しています。値段とボラティリティとの関係は、ボラティリティが高まりながらの上昇(①)は力強いものがありますが、値段は上昇してもボラティリティが低くなっていく(②)と高値圏に入り、下落の可能性が高まります。そして、下落し始めるとボラティリティが一気に高まり(③)、安値圏に入ると低くなっていきます(④)。



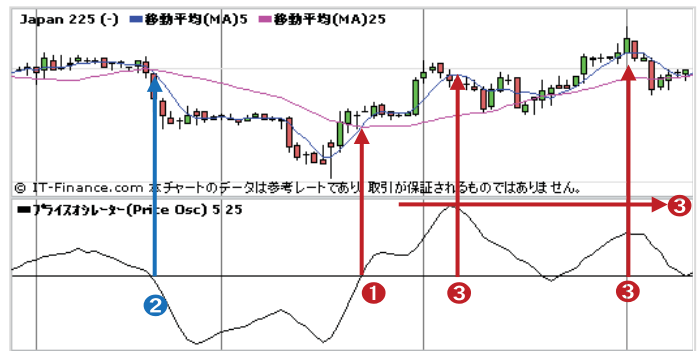
⑧-13 プライス・オシレーター

パラメータ設定(単位 本数) … 値幅(APO: Absolute Price Oscillator)

プライス・オシレーター % 5 25

①EMA 短期線(例:5本) ②EMA 中長期線(例:25本)

価格はオシレーターは、2本のEMAの差を「値幅(APO: Absolute Price Oscillator)」もしくは「率(PPO: Percentage Price Oscillator)」を指標としており、MACD(P97参照)と似た考え方となります。基本的な見方は、0が2本のEMAの交点となりますので、マイナスからプラスに転じたら(EMAの短期線が長期線を上抜けたら)買いシグナル(①)、プラスからマイナスに転じたら(EMAの短期線が長期線を下抜けたら)売りシグナル(②)となります。また、プラスの高値圏が値段の高値圏(③)となり、マイナスの安値圏が値段の安値圏になります。



「%」に☑を付けると「差」ではなく「率」で表示されます。

パラメータ設定(単位 本数) … 率(PPO: Percentage Price Oscillator)

プライス・オシレーター % 5 25

①EMA 短期線 ②EMA 中長期線

⑧-14 A/D(集積/離散)

A/D(集積/離散)

A/Dは、上昇幅/下落幅と出来高の増減を関連付け、上昇幅の方が大きいときは出来高を集積(プラス)し、下落幅の方が大きいときは出来高を離散(マイナス)させて累計し、値段の上げ下げだけではわからない、蓄積された力強さを読み取ろうというものです。まず、値動きによる相場の強弱は、当日(日足の場合)の値段が「①安値から終値までの上昇幅 > ②高値から終値までの下落幅」であれば上昇力が強く、反対であれば下落力が強いと識別します。そして、「③高値-安値」に対して「①上昇力-②下落力」の割合を算出し、出来高にその割合を乗じた値を、「①上昇力 > ②下落力」であれば日々加算(集積)し、「①上昇力 < ②下落力」であれば日々減算(離散)していきます。

$$A/C = \frac{\text{①(終値-安値)} - \text{②(高値-終値)}}{\text{③高値-安値}} \times \text{出来高}$$

相場の上昇(下落)に伴ってA/Dも上昇(下落)していれば力強い上昇(下落)(①)となりますが、それぞれの上昇/下落が逆行するダイバージェンス(②)が発生すれば、転換期が近いと判断されます。



注意!

A/Dは、出来高を使った分析法ですので、取引所の取引にて出来高(売買高)がデータ配信されている銘柄のみご覧いただけます。

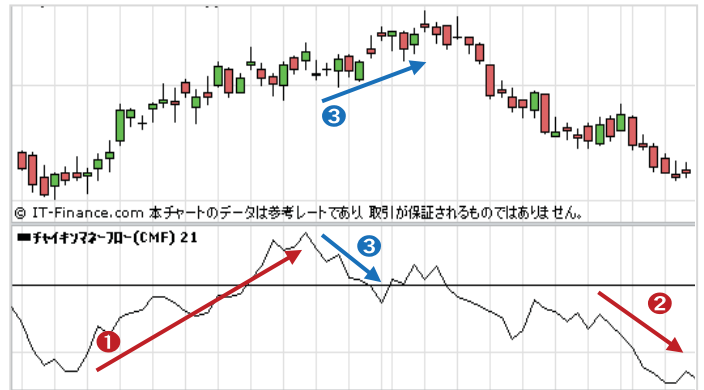
チャートを見る

⑨-15 チャイキン・マネーフロー(CMF)

パラメータ設定(単位 本数)

チャイキン・マネーフロー(CMF)

チャイキン・マネーフロー(Chaikin Money Flow)は、A/D(P100参照)を設定日数(日足の場合)で平均化した指数です。設定期間中のA/Dの合計を同じ設定期間中の出来高の合計で割って算出し、-1~1の間で推移します。プラスで上昇(①)しているときは上昇力が強く、マイナスで下落(②)しているときは下落力が強いと識別します。そして、値段とチャイキン・マネーフローの動き(上昇/下落)が逆行するダイバージェンス(③)が発生すれば、転換期に近いと判断されます。



注意!

チャイキン・マネーフローは、出来高を使った分析法ですので、取引所の取引にて出来高(売買高)がデータ配信されている銘柄のみご覧いただけます。

⑨-16 マネーフローインデックス

パラメータ設定(単位 本数)

マネーフローインデックス(MFI)

マネーフローインデックス(Money Flow Indicator)は、上昇時の「値段と出来高」を上昇力、下落時の「値段と出来高」を下落力とし、その比率を0~100までの指数化し、相場の「上げ(買われ)過ぎ」「下げ(売られ)過ぎ」を判断する、オシレーター(逆張り)系の分析法です。一般的に20~30ポイント以下(▲)は「下げ(売られ)過ぎ」の状態、ここからの下落は抵抗が強くなり、上昇へと転換する可能性が高いとみます。反対に、70~80ポイント以上(▼)は「上げ(買われ)過ぎ」の状態、ここからの上昇は抵抗が強くなり、下落へと転換する可能性が高いとみます。



注意!

マネーフローインデックスは、出来高を使った分析法ですので、取引所の取引にて出来高(売買高)がデータ配信されている銘柄のみご覧いただけます。

ワンポイント

マネーフローインデックスの特徴は、その日(日足の場合)の値段を単純に「終値」ではなく、(TP:Typical Price)を使っている点です。そして、その値段(TP)に出来高を掛け合わせ(MF:Money Flow)、値段(TP)が前日より上昇した日の「値段×出来高(MF)」の合計(PMF:Positive Money Flow)と、値段(TP)が前日と変わらず、もしくは下落した日の「値段×出来高(MF)」の合計(NMF:Negative Money Flow)を算出し、公式「 $100 - \frac{100}{1 + MR}$ 」に当てはめて指数を算出しています。

⑨-17 出来高変化率(V-ROC)

パラメータ設定(単位 本数)

出来高変化率(V-ROC) %

出来高変化率(Volume Rate of Change)は、当日(日足の場合)の出来高と設定日前の出来高とを比較して、その変化を差もしくは率で表示させたものです。当日の出来高>設定日前の出来高ならプラスで、当日の出来高<設定日前の出来高ならマイナスで表示されます。出来高の急増を伴った急騰/急落は、高値/安値となりやすい傾向にあります。(▲)ただし、一時的な急増の場合、設定日数後に通常の出来高であったとしても出来高変化率は急落します。



「%」に☑を付けると「差」ではなく「率」で表示されます。

注意!

出来高変化率は、出来高を使った分析法ですので、取引所の取引にて出来高(売買高)がデータ配信されている銘柄のみご覧いただけます。

パラメータ設定(単位 本数) ...率
 出来高変化率(V-ROC) %

チャートを見る

(a)-18 出来高オシレーター(VO)

パラメータ設定(単位 値幅) 短期線 長期線(非表示)

出来高オシレーター(VO) % 5 25

出来高オシレーター(Volume Oscillator)は、出来高で2本の移動平均を作成し、その差もしくは率を表示したものです。短期線が長期線より上に位置しているときはプラスで推移し、反対に下に位置しているときはマイナスで推移します。よって、2本の移動平均線が交差したとき、出来高オシレーターはゼロとなります。値段が上昇しているときに出来高も増加していれば強い上昇トレンド(①)となりますが、減少している(②)と転換する可能性が高まっています。反対に値段が下落しているときに出来高も減少していれば強い下降トレンド(③)となりますが、増加している(④)と、転換する可能性が高まっていますとみます。



「%」に☑を付けると「差」ではなく「率」で表示されます。

パラメータ設定(単位 本数) ...率

出来高オシレーター(VO) % 5 25



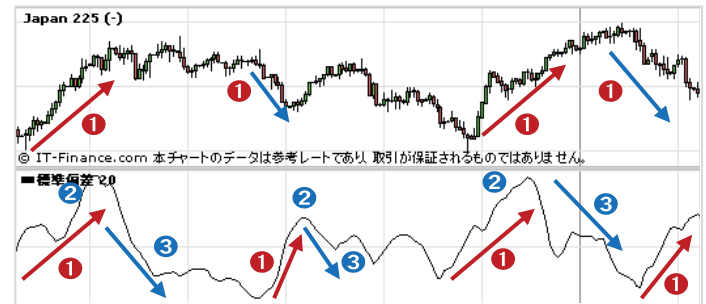
出来高オシレーターは、出来高を使った分析法ですので、取引所の取引にて出来高(売買高)がデータ配信されている銘柄のみご覧いただけます。

(a)-19 標準偏差(ボラティリティ)

パラメータ設定(単位 値幅)

標準偏差(ボラティリティ) % 20

標準偏差を使った「ボラティリティ」の計測方法のひとつで、標準的な統計処理方法が確立されていることから、広く一般的な指標となっています。統計学で使われる「標準偏差」の計算方法で、一定期間の移動平均に対する乖離幅(または率)の大きさを算出して「ボラティリティ」としています。ボラティリティが高いとリスクが高いということになりますが、取引を行う以上は、ボラティリティが高まって上昇/下降トレンドを形成している必要があります。よって、上昇(下降)トレンド期における買い(売り)ポジションの保有は、ボラティリティも上昇(①)しているときに保有し続け、ボラティリティが高くなり過ぎたり(②)、下落し始めたら(③)清算するというのが売買手法の一つです。保合(レンジ)相場から放れたところを売買シグナルとする方法もありますが、一般的には他の分析法と組み合わせ、トレンドの強弱や進行状態(発生→過熱→終了)を識別することに使用されます。



「%」に☑を付けると「差」ではなく「率」で表示されます。

パラメータ設定(単位 本数) ...率

標準偏差(ボラティリティ) % 20

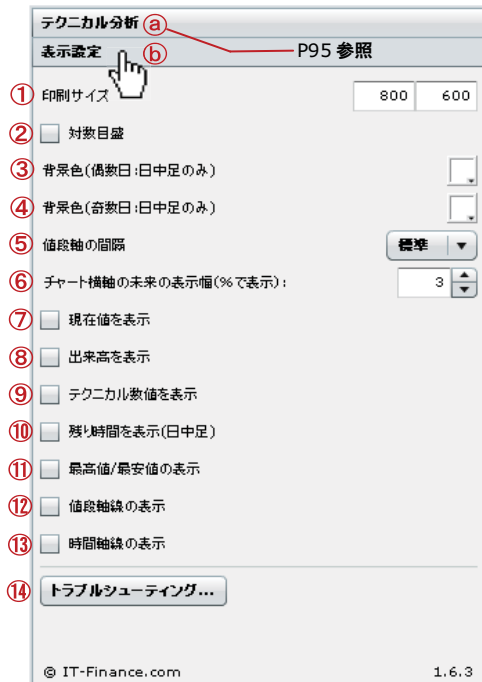


例えば A 銘柄は昨日の終値が 9,800 円、本日の終値が 10,200 円、B 銘柄は昨日の終値が 9,900 円、本日の終値が 10,100 円だとします。この場合どちらも 2 日移動平均は 10,000 円となります。しかし、標準偏差では、A 銘柄は 200 円、B 銘柄は 100 円となりますので、A 銘柄の方が B 銘柄の 2 倍のボラティリティ、2 倍のリスクがあるということがわかります。つまり、A 銘柄は 2 日で 400 円(200円×2)、B 銘柄は 2 円(100円×2)の損失が発生するリスクを持っているということです。取引を行う際には、このボラティリティで保有しているポジションのリスクを把握しておくのもひとつの方法です。

※計算を簡単にするために「2 日」を使用しましたが、実際はお客さまの投資スタイルに合わせた期間設定が必要となります。

チャートを見る

① テクニカル分析をクリックするとチャートスタイルや各種テクニカルを変更できます。

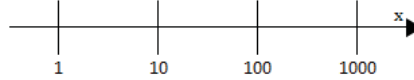


②-① 印刷サイズ

印刷時のチャートサイズを指定できます。数値はピクセル表示です。

②-② 対数目盛

対数軸とは、軸の目盛りが等間隔に見るとそれらが等比数列となっているものを指します。

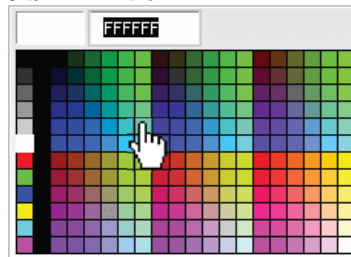


対数目盛りにより、レートの変動幅が大きなチャートをより直線的に表示することができます。

②-③ 背景色(偶数日:日中足のみ)

②-④ 背景色(奇数日:日中足のみ)

日中足(日足より短時間軸)チャートの奇数日・偶数日の背景色をそれぞれ設定できます。 をクリックすると、色選択画面が表示されますので、お好みの色をクリックするか、RGBの16進法表記(0~10とA~Fの色記号)を入力するとチャートの背景色を変更できます。



表示期間が長い(日足以上)場合は、偶数日の背景色が表示されます。

例) 偶数日(#CCCCCC)、奇数日(#666666)の場合



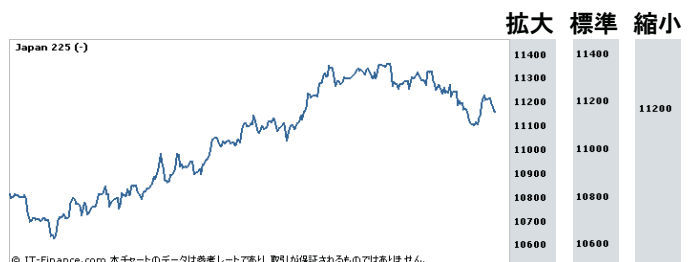
②-⑤ 値段幅の間隔

値段幅の間隔を変更することができます。



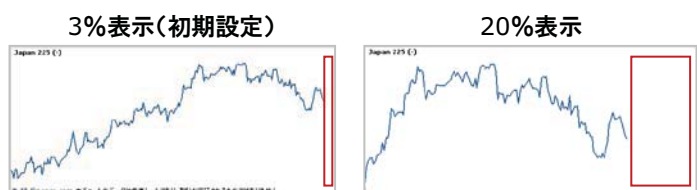
拡大: 値段間隔を拡大することにより、表示値段が増加します。
標準: 初期設定値です。

縮小: 値段間隔を縮小することにより、表示値段が減少します。



②-⑥ チャート横軸の未来の表示幅(%で表示)

チャートの描画部分の右側に表示する余白(未来の表示)部分の幅を%で指定できます。一般的にトレンドラインなどを描画して未来のレート変動幅を想定するために使用します。



PART 6 情報・分析ツール

チャートを見る

⑥-⑦ 現在値を表示

を付けると(初期設定)チャート右側に現在値が表示されます。

11173.00

⑥-⑧ 出来高を表示

を付けると出来高(P97 参照)を表示した際に右側に現在の出来高が表示されます。



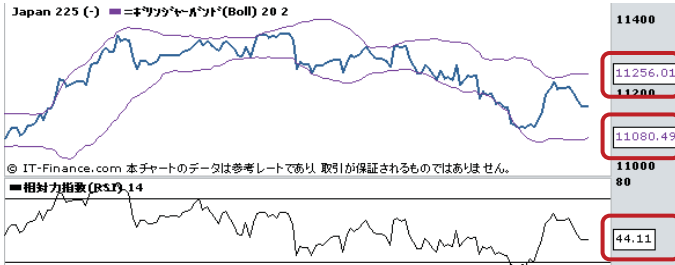
出来高は取引所の取引にて出来高(売買高)がデータ配信されている銘柄のみご覧いただけます。



⑥-⑨ テクニカル数値を表示

を付けると追加したテクニカルの現在の数値を右側に表示します。

例)ボリンジャーバンドとRSIを追加した場合、



カーソルモードにてチャート上でマウスを移動すると、現在のテクニカル数値とは別に、マウスオーバーのテクニカルの数値を確認することができます。こちらは特に設定は必要ありません。



⑥-⑩ 残り時間を表示(日中足)

を付けると日中足(日足より短時間軸)チャートの右側に次のチャートの描画更新までの時間が表示されます。



⑥-⑪ 最高値/最安値の表示

を付けると当日の最高値と最安値を銘柄名の右側に表示します。



カーソルモードにてチャート上でマウスを移動すると、現在の最高値/最安値とは別に、マウスオーバーの最高値/最安値の数値を確認することができます。こちらは特に設定は必要ありません。



チャートを見る

⑥-12 値段軸線の表示

を付けるとチャートに値段軸線(横軸)の区切り線が表示されます。

表示あり(初期設定)



表示なし



⑥-13 時間軸線の表示

を付けるとチャートに時間軸線(縦軸)の区切り線が表示されます。

表示あり(初期設定)



表示なし



⑥-14 トラブルシューティング

「[トラブルシューティング...](#)」をクリックし、メッセージをご入力いただき、「送信」をクリックしていただくと、CFD ヘルプデスクへ送信されます。CFD ヘルプデスクからの回答はご登録のメールアドレスへ送信されます。



PART 6 情報・分析ツール

チャートを見る

① 保存

チャート設定に名前を付けて保存します。

① チャート設定に名前を付けて保存

をクリックし、「削除/保存」をクリックして行います。名前を入力して をクリックします。



※仕様上、現在のところ日本語非対応となりますのでご注意ください。

② 保存したチャートを開く

をクリックし、保存した名前をクリックします。



③ チャートを初期表示に戻す

をクリックし、「デフォルト設定」をクリックします。



④ 保存したチャート設定を削除


をクリックし、「削除/保存」をクリックして行います。保存したテンプレート名をクリック後 をクリックします。





PART 6 情報・分析ツール

チャートを見る

㊦ 保存

 をクリックするとチャート設定がシステムサーバーに送信され、次回チャート起動時や別の銘柄のクイック・チャートを起動した際の初期表示となります。

ワンポイント

初期表示設定変更後に、異なるチャート設定への変更や、デフォルト設定に戻したい場合は、 をクリックして異なるテンプレート名や「デフォルト設定」をクリックして、チャート表示を変更してから  をクリックします。

㊦ 印刷

 をクリックすると表示中のチャートを画像(PNG形式)としてブラウザの新しいウィンドウで表示します。

ブラウザメニューから印刷をしたり、画像をファイル保存することができます。



㊦ 足(時間)設定

ティック足～年足まで 16 種類から変更できます。



PART 6 情報・分析ツール

チャートを見る

㊦ デフォルト縮尺

ズームモードやズームアウト/インで縮尺を変更したり、スクロールバーで表示位置を移動したチャートを初期の縮尺に戻します。

初期縮尺



例)ズームイン後に 🔍 をクリック



初期縮尺へ戻ります。



㊦ ズームアウト

画面表示の本数が増え、長期間をご覧いただけます。

初期縮尺



🔍 をクリック



㊦ ズームイン

画面表示の本数が減り、拡大してご覧いただけます。

初期縮尺



🔍 をクリック



金融商品取引法に基づく表記

CFD 取引は、株価指数、商品等の価格の変動によって大きな損失をこうむる可能性があり、また預託した証拠金額より多額の取引を行うことが可能であるため、上記の価格が急激に変動した場合、損失が証拠金額(投資元本)を上回ることもあります。CFD の取引手数料は無料です。ギャランティーストップを付加するためには、保証料として追加スプレッドまたは手数料をお支払いいただく必要があります。詳しくは取引情報にてご確認下さい。お取引金額に必要な維持証拠金額は、商品直物 CFD 取引では約定代金の 3%(レバレッジ 33.3 倍)または 5%(レバレッジ 20 倍)となります。株価指数 CFD 取引、株価指数先物 CFD 取引、債券先物・金利先物 CFD 取引、商品先物 CFD 取引では銘柄ごとに 1 ロットあたりの固定の証拠金が定められております。未決オーダーに対しても維持証拠金額が発生します。バイナリーオプションでは取引から発生しうる最大損失金額が維持証拠金額となります。銘柄ごとに維持証拠金額ならびにレバレッジ設定が様々であるため、必ず取引情報にてご確認下さい。取引価格の売値と買値には差があります。口座通貨以外の通貨の確定損益には両替手数料がかかります。有料チャートなどのご利用には追加料金がかかります。その他、調達コストや、配当金相当額、などが発生します。株価指数先物 CFD 取引、債券先物・金利先物 CFD 取引、商品先物 CFD 取引、バイナリーオプションには取引最終期限があります。

商 号 エフエックス・オンライン・ジャパン株式会社
登録番号 金融商品取引業 関東財務局長(金商)第 255 号
加入協会 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会

- ・ 本マニュアルは、お客さまが取引システムをご操作いただくための参考として作成しております。内容の正確性については万全を期しておりますが、各マーケットの状況等によって情報が変更となる場合もあるため、その内容の正確性を保証するものではありません。操作の結果により損失や障害等が生じて、エフエックス・オンライン・ジャパンおよび媒介業者マネックス証券株式会社はいかなる責任を負わないものとし、損害賠償義務を一切負わないものとします。
- ・ 本マニュアルの内容は、お客さまのご利用環境によっては手順や画像が異なる場合があります。本マニュアルにあわせて、お客さまの PC の環境や設定を変更していただく場合もございますが、その際はお客さまご自身の責任において行っていただきますようお願いいたします。
- ・ 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複製、複写することを禁じます。
- ・ 本マニュアルに記載された内容および画像は予告なく変更される場合があります。

FXOnline Japan Co., Ltd.

エフエックス・オンライン・ジャパン株式会社

金融商品取引業 関東財務局長(金商)第 255 号 日本証券業協会 (社)金融先物取引業協会 会員番号 1527
〒105-7110 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター10F

Copyright 2010 FXOnline Japan Co., Ltd. All Rights Reserved

2010.05 第一版

E-mail : infojp@marketdatasystems.com



0120-737-750

www.marketdatasystems.com/cfd_plus/

